

**協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況報告書**  
**(平成28年度実績)**

平成29年9月

仙 台 市

# 目 次

I	はじめに	1	頁
II	基本施策に関する事業	2	頁
	1 市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項	2	頁
	2 政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項	8	頁
	3 多様な主体による活動の促進に関する事項	13	頁
III	市民協働事業	28	頁

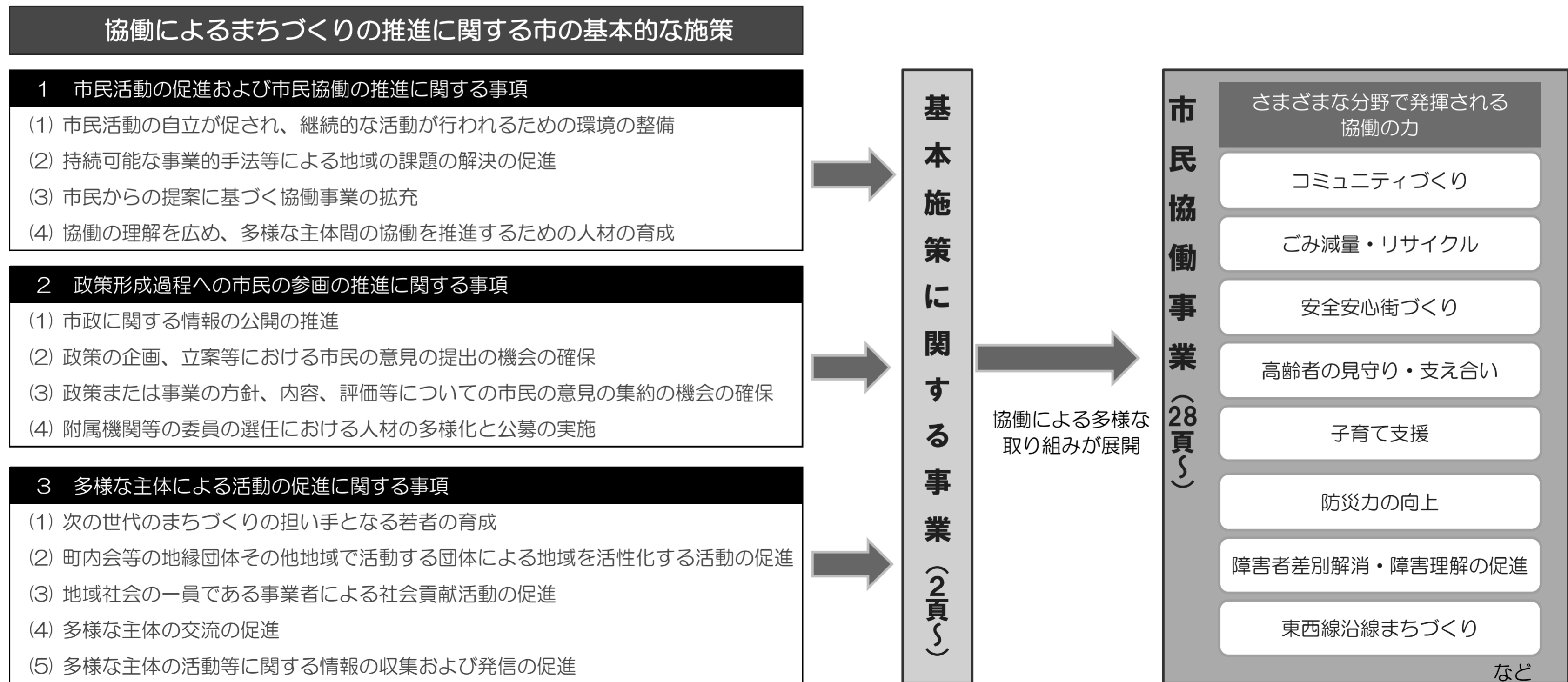
# I はじめに

「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」(以下「条例」という。)は、本市における協働の基本理念を定め、市民と市の役割を明らかにするとともに、協働によるまちづくりを推進するための基本的な事項を定めることにより、協働によるまちづくりを総合的かつ計画的に推進し、もって、豊かで活力ある地域社会を実現することを目的に、平成27年7月に施行されました。

このたび、条例第9条<sup>※</sup>に基づき、平成28年度における協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について報告します。

※条例第9条…市長は、協働によるまちづくりの推進に関する市の施策の実施状況について、適宜、議会に報告するものとする。

条例に基づき定めた「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策について、これらを推進するための事業（基本施策に関する事業）を実施し、協働による多様な取り組み（市民協働事業）の展開を図りました。



## II 基本施策に関する事業

「仙台市協働によるまちづくりの推進のための基本方針」に掲げる協働によるまちづくりの推進に関する市の基本的な施策を推進するための主な事業について、実施状況を掲載しています。

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
<b>1 市民活動の促進および市民協働の推進に関する事項</b>					
各拠点施設において活動場所の提供や研修・相談を実施したほか、専門家の派遣による助言や情報提供を行うなど、市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境整備を行いました。 また、持続可能な事業的手法等により地域の課題解決を促進するとともに、市民からの提案に基づく市民協働による取り組みを推進したほか、市民協働に関する職員研修や市民センター事業等を通じて、協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成に取り組みました。					
(1) 市民活動の自立が促され、継続的な活動が行われるための環境の整備					
①	区役所のまちづくり拠点機能の強化	地域の特性に応じたきめ細かな地域づくりを進めるため、地域団体への効果的な支援を実施できるよう組織的な体制を充実させるとともに、区役所の政策形成力の向上を図る。 さまざまな情報や人材が集まる市民センターにおいて、そのコーディネート機能を生かし、地域団体間のネットワーク形成を図る。また、区役所の組織である区中央市民センターが所管区内地区市民センターの総合調整を図り、市民センターと区役所が一体となった地域づくりを推進する。	各区・総合支所の体制強化、地域課題解決のためのモデル事業の実施、区役所と市民センターが一体となった地域支援体制の充実等について、区及び総合支所、教育局並びに市民局の局長級等による協議・検討を進めた。その結果、平成29年度当初から、「ふるさと支援担当課長」の配置等による各区・総合支所のまちづくり部門の体制強化（職員増員）、地域課題解決のためのモデル事業「ふるさと底力向上プロジェクト」の実施等の取り組みを行っている。  平成28年度中の協議、検討等の取り組みを進めたことで、平成29年度当初から上記のとおり新たな取り組みを実施できる体制を整えた。	—	市民局 地域政策課 各区 総務課
②	市民活動サポートセンターにおける活動拠点確保等に関する支援・環境整備	市民活動サポートセンターにおいて、貸室やフリースペース等の活動拠点の提供、市民活動・協働に関する情報の収集・提供、相談対応など、多岐にわたる市民活動がさらに活発になるよう、支援や施設の環境整備を行い、協働によるまちづくりを推進する。	市民の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供するとともに、機関紙の発行や市民活動・協働に関する展示の実施等の情報提供を行ったほか、相談対応の実施により、協働によるまちづくりの推進を図った。  利用者数：66,117人 (うち貸室利用者数：50,092人、 フリースペース利用者数：14,965人)  着実に進捗した。	平成28年度～30年度の利用者数の年間平均を64,000人以上に増加させる。	市民局 市民協働推進課
③	新たな助成制度の構築	多様な主体の協働によるまちづくりを推進するため、複数団体が連携し、まちづくりに取り組む事業へ助成する仕組みを新設する。	制度設計にあたり、市民活動団体等のニーズを把握するため、アンケート及びヒアリングによる調査を実施した。また、制度の支援体制等を検証していくため、モデル事業の募集を実施した。  モデル事業のスキーム及び支援体制の構築に時間を要したが、概ね進捗した。	平成28年度からモデル事業を実施し、検証を行っていく。	市民局 市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課
			点検結果		※( )内は 平成28年度担当課
④	男女共同参画推進センターにおける各種支援等	男女共同参画推進に取り組む市民の活動を支援するため、エル・パーク仙台の市民活動スペースおよびエル・ソーラ仙台の市民交流・図書資料スペースを運営するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台が協働で、「男女共同参画」をテーマとしたイベントを企画・実施する。	市民の自主的な活動の拠点として、活動・交流を促進するとともに、男女共同参画推進センターを拠点に活動する市民グループとエル・パーク仙台との協働により、男女共同参画推進せんだいフォーラムを開催した。  エル・パーク仙台利用者数 (市民活動スペース)：55,071人 エル・ソーラ仙台利用者数 (市民交流・図書資料スペース)：140,452人 フォーラム参加団体数：27団体	毎年度男女共同参画推進フォーラムを開催し、参加団体数を30団体以上とする。	市民局 男女共同参画課
			フォーラム開催日の曜日構成の影響等もあり、参加団体数は前年度に比べて減少し、目標に達しなかったが、概ね進捗した。引き続き多くの団体が参加できるイベントを企画・実施していく。		
⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供を行いながら、ボランティアに関する相談および調整を行う。	地域ニーズに応じたボランティア育成講座を開催するとともに、ボランティア登録団体等への情報提供、相談および調整を行った。  ボランティア育成講座数：16講座 延べボランティア育成講座受講者数：626人 ボランティア登録団体数：343団体	ボランティアセンターへの登録団体数を、平成30年度までに300団体以上とする。	健康福祉局 社会課
			ボランティア登録団体数が目標を上回り、着実に進捗した。		
⑥	まちづくり支援専門家派遣事業	地域の活性化を図る活動やまちづくり計画案を作成する活動など、地域住民が主体となって活動を行う団体に対し、まちづくり支援の専門家を派遣することにより、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行う。	地域団体からの相談に応じてまちづくり専門家を派遣し、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行い、地域主体のまちづくり活動を支援した。  派遣地区：14地区	平成28年度～30年度における派遣地区を単年度平均で15地区以上とする。	都市整備局 都市計画課
			概ね目標に沿う水準で進捗した。		
⑦	市民センターにおける地域づくり支援	①住民参画・問題解決型学習推進事業 地域特性に応じた市民協働によるまちづくりを推進するため、地域住民と市民センター職員が協働で地域課題を発見し解決につながる活動を実践することにより、さまざまな学びのプロセスを通して地域づくりを担う人材を発掘・育成する。	各区中央市民センターと地区市民センターが連携し、地域課題解決に向けた取り組みとして、住民参画型の講座を実施した。また、本事業を広く市民に広報するため成果報告会を開催した。  講座数：7講座 受講者数：131人(新規35人)	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	教育局 生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		<p>②子ども参画型社会創造支援事業 子どもたちが、地域社会の構成員として積極的にまちづくりに参加し、社会・地域の一員として行動する視点を持つことで、将来的に社会や地域で主体的に活躍できる人材育成を行う。</p> <p>③若者社会参画型学習推進事業 地域課題の解決や復興まちづくりの担い手である若者の「自分づくり」を支援するとともに、若者の学びの成果を生かした地域づくり活動等への参画を促進することにより、さまざまな人々と協働し身近な地域をより良くすることへの関心を高め、社会・地域の一員として自発的・主体的に行動できる人づくりを推進する。</p>	<p>各区中央市民センターと地区市民センターが連携し、地域の課題に気付き、地域の中で役割を持ったり、社会の構成員としてまちづくりに参加したりする取り組みとして、子ども参画型の講座を実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。 子ども参画について、先進的な取り組みを行っている石巻市と交流を図った。</p> <p>講座数：12講座 受講者数：159人（新規84人）</p> <p>各区中央市民センターにおいて、フィールドワークを通して受講者である若者が地域課題の発掘を行い、地域の活性化に向けた事業を企画・実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。</p> <p>講座数：5講座 受講者数：81人（新規37人）</p> <p>①から③の総計での新規参加者の割合：42.0%</p>		
目標を上回り、着実に進捗した。					
(2) 持続可能な事業的手法等による地域の課題の解決の促進					
①	まちづくり人材育成と情報発信事業（WE SCHOOL）	東西線開業を契機に高まった市民のまちづくりへの機運を広げ、まちのにぎわい・楽しさの創出や地域の課題解決を図り、地域の魅力を向上させていくことを目的に、まちづくりのプロジェクトをつくり実現を目指す人材の育成と、メディアを活用した市民によるまちの情報発信の促進を行う。	まちづくり人材育成講座「WE SCHOOL」を開講し、5クラス94人が受講した。 同講座の受講生が企画するプロジェクトの実現化に向けたサポートを行い、10件のプロジェクトが実現した。	平成28年度～30年度のWE SCHOOL受講者数を毎年度100人以上とする。また、平成28年度～30年度の受講生が生み出したプロジェクト数を毎年度20件以上とする。	市民局 市民プロジェクト推進担当
			受講生が企画したプロジェクト数は目標に達しなかったものの、94人が「WE SCHOOL」を受講しており、概ね進捗した。		
②	コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスの促進	起業支援センター「アシスタ」において、地域社会の課題解決を目指すコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに関するセミナーを開催し、当該分野特有の起業知識の修得や起業実例に触れる機会を提供するほか、市民活動サポートセンターとも連携し、相談機能を充実させる。	起業支援センター「アシスタ」、起業支援施設「INTILAQ」において、地域社会の課題解決を目指すコミュニティビジネス・ソーシャルビジネスに関するトークイベントを実施した。また、市民活動サポートセンターと連携し、「起業・創業なんでも相談DAY」を実施した。  トークイベントの実施：3回（135人参加） 起業・創業なんでも相談DAY：12回（157人参加）	（平成28年度）ソーシャルビジネスセミナーの参加者を20人とする。 （平成29年度～）実績やニーズをもとに事業内容を検討し、実施していく。	市民局 市民協働推進課 経済局 地域産業支援課
			参加者数が目標を上回り、着実に進捗した。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
③	ストック活用型都市再生推進事業（せんだいリノベーションまちづくり）	遊休不動産を所有する不動産オーナーや起業を目指す方々へ、リノベーションまちづくりに関する情報発信を行うことに加え、シンポジウムやセミナーの開催を通じて、継続的にまちづくりに携わる意欲のある人材の発掘・育成を図るとともに、リノベーションまちづくりを持続的に担う民間主導の体制構築を目指す。	<p>リノベーションまちづくりに関する情報発信を行うとともに、まちづくりの新たな担い手として、継続的にまちづくりに携わる意欲のある人材の発掘やネットワークの拡大を図ることを目的に「せんだい都市戦略会議」を開催した。 会議の開催数：4回</p> <p>リノベーションまちづくりへの認識を高めるとともに、実際に遊休不動産を題材に事業計画を作成することで、事業化のきっかけをつくることを目的とする「リノベーションスクール」を開催した。 民間不動産対象物件数：5件 公共空間対象物件数：3件</p> <p>平成27年度に引き続き、事業可能性が高い民間遊休不動産や公共空間をテーマとして、収益を上げつつ、自律的に公共性を担うための事業計画を検討する「第2回せんだい家守講座」を開催した。</p>	<p>リノベーションスクールにおける民間不動産の対象物件数を平成29年度末で5件以上に増加させる。 リノベーションスクールにおける公共空間の対象物件数を平成29年度末で2件以上に増加させる。</p>	都市整備局 市街地整備調整課
<p>着実に進捗した。</p>					
<p>（3）市民からの提案に基づく協働事業の拡充</p>					
①	市民協働事業提案制度の充実	市民活動団体や地域団体、企業等の市内で活動する団体から地域の課題解決や魅力の向上に資する事業の提案を募集し、関係部局が協働で取り組む。	<p>提案団体と担当課が協働で行ったことにより、両者の相乗効果が発揮された事業内容となった。</p> <p>応募事業件数：7件 実施事業件数：5件</p>	平成28年度～30年度の毎年度4件以上の協働事業を実施する。	市民局 市民協働推進課
			<p>目標を達成し、着実に進捗した。</p>		
②	協働の手引き・事例集の作成	協働による事業を推進するため、協働の進め方や評価の方法などを含む協働の手引きや事例集を市民とともに作成する。	<p>平成28年度から協働まちづくり推進委員会において審議を重ねており、アクションチームを設置して具体的な検討を開始している。</p>	平成29年度までに協働の手引き・事例集を市民参加により作成し、広く周知を図っていく。	市民局 市民協働推進課
			<p>着実に進捗した。</p>		
<p>（4）協働の理解を広め、多様な主体間の協働を推進するための人材の育成</p>					
①	ともにまちづくりを行える職員の育成	①市民協働に関する職員研修 職員の協働に関する理解を深めるため、その考え方や取り組み事例等を学ぶ基礎的な研修を実施する。	<p>新規採用職員研修受講者数：170人 係長I部（総合・協働）受講者数：165人 市民協働基礎セミナー受講者数：59人</p>	新規採用職員（200人程度）に加え、平成28年度から、係長職昇任者（150人程度）に必修化する。	総務局 職員研修所
			<p>着実に進捗した。</p>		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		②地域づくり職員研修 地域づくりに携わる職員を対象に研修を実施することにより、地域づくりに取り組む職員の意識啓発やスキルアップを目指す。	新任まちづくり担当職員研修受講者数：23人  着実に進捗した。	平成28年度～30年度の研修参加数を毎年度20人程度とする。	市民局 地域政策課
		③協働推進人材育成事業 職員の協働に対する意識やコーディネート能力などのスキルを高めることにより、庁内の協働推進を図る人材を育成するため、市民活動団体等へ職員を派遣する体験型事業を実施する。	市民活動団体等へ派遣された職員数：20人 受入団体数：14団体  着実に進捗した。	平成28年度～30年度に毎年度20人程度派遣する。	市民局 市民協働推進課
②	市民活動サポートセンターにおける人材育成	市民活動サポートセンターにおいて、市民活動の基礎知識を学ぶ機会や市民活動を体験する機会を提供するほか、仙台市のまちづくりに関してともに考え意見を交わす機会を設けるなど、まちづくりに関わる人材の育成につなげる。	市民活動やまちづくりの担い手となる人材を育成するために、講座やセミナー等を開催した。  講座・セミナー等の参加者数：352人  参加者数が目標を上回り、着実に進捗した。	平成28年度～30年度の人材育成のための研修の延べ参加者数を、毎年度300人以上とする。	市民局 市民協働推進課
③	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	地域の実態把握、住民組織同士の連携のコーディネートや各関係機関との連絡調整などを通して、地域住民が地域の福祉課題に主体的・組織的に取り組むための体制づくりを支援する専門職「コミュニティソーシャルワーカー（CSW）」を、（社福）仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所に配置する。 CSWのスキルアップを図り、復興公営住宅整備地域における新たなコミュニティ形成や、市内各地における地域住民主体の支え合い・助け合い体制づくりのための支援を行う。	（社福）仙台市社会福祉協議会各区・支部事務所にCSWを配置し、復興公営住宅整備地域における新たなコミュニティ形成や、市内各地における地域住民主体の支え合い・助け合い体制づくりのための支援を実施した。また、CSWのスキルアップのための研修会を開催した。  CSW実践者研修会開催数：3回  着実に進捗した。	CSWのスキルアップのための研修会を年3回以上開催する。	健康福祉局 社会課
④	地域包括支援センター運営事業	地域包括ケアシステムにおいて中核的な役割を担う50か所すべての地域包括支援センターの機能強化を図るため新たに配置した職員を中心に、地域のネットワークづくりを行いながら、地域での支え合い体制の充実を図る。	介護予防自主グループの育成・支援に向けた研修の実施をはじめ、地域での支え合い体制の充実を図った。  介護予防自主グループ数：192団体  着実に進捗した。	地域で自主的に介護予防に取り組む介護予防自主グループ数を平成30年度までに200グループ以上にする。	健康福祉局 地域包括ケア推進課（高齢企画課）



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課
			点検結果		※( )内は 平成28年度担当課
⑤	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方(利用会員)と育児の援助を行う方(協力会員)が会員となって行う市民相互の育児援助活動であり、仙台すくすくサポート事業事務局が会員登録や仲介を行い、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を協力会員の中から選任されたサブリーダーが行っていく。	<p>日々の活動支援のほか、入会説明会の開催、会員向け講習会等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録会員数 <ul style="list-style-type: none"> <li>利用会員：3,064人</li> <li>協力会員：483人</li> <li>両方会員：128人</li> <li>計 3,675人</li> </ul> </li> <li>サブリーダー数：9人</li> <li>活動回数：8,348回</li> </ul>	—	子供未来局 総務課(子育て支援課)
			予定通り取り組みを進めた。		
⑥	市民センターにおける地域づくり支援【再掲】	<p>①住民参画・問題解決型学習推進事業 地域特性に応じた市民協働によるまちづくりを推進するため、地域住民と市民センター職員が協働で地域課題を発見し解決につながる活動を実践することにより、さまざまな学びのプロセスを通して地域づくりを担う人材を発掘・育成する。</p> <p>②子ども参画型社会創造支援事業 子どもたちが、地域社会の構成員として積極的にまちづくりに参加し、社会・地域の一員として行動する視点を持つことで、将来的に社会や地域で主体的に活躍できる人材育成を行う。</p> <p>③若者社会参画型学習推進事業 地域課題の解決や復興まちづくりの担い手である若者の「自分づくり」を支援するとともに、若者の学びの成果を生かした地域づくり活動等への参画を促進することにより、さまざまな人々と協働し身近な地域をより良くすることへの関心を高め、社会・地域の一員として自発的・主体的に行動できる人づくりを推進する。</p>	<p>各区中央市民センターと地区市民センターが連携し、地域課題解決に向けた取り組みとして、住民参画型の講座を実施した。また、本事業を広く市民に広報するため成果報告会を開催した。</p> <p>講座数：7講座 受講者数：131人(新規35人)</p> <p>各区中央市民センターと地区市民センターが連携し、地域の課題に気づき、地域の中で役割を持ったり、社会の構成員としてまちづくりに参加したりする取り組みとして、子ども参画型の講座を実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。</p> <p>子ども参画について、先進的な取り組みを行っている石巻市と交流を図った。</p> <p>講座数：12講座 受講者数：159人(新規84人)</p> <p>各区中央市民センターにおいて、フィールドワークを通して受講者である若者が地域課題の発掘を行い、地域の活性化に向けた事業を企画・実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。</p> <p>講座数：5講座 受講者数：81人(新規37人)</p> <p>①から③の総計での新規参加者の割合：42.0%</p>	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上とすることにより、裾野の広がりを図る。	教育局 生涯学習支援センター
			目標を上回り、着実に進捗した。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課
			点検結果		※( )内は 平成28年度担当課

## 2 政策形成過程への市民の参画の推進に関する事項

市ホームページのリニューアルやオープンデータの活用により、市政に関する情報公開を推進するとともに、パブリックコメント等の実施により、政策の企画・立案・評価等の事業の各段階において、市民意見の提出・集約の機会の確保に取り組みました。

### (1) 市政に関する情報の公開の推進

①	仙台市ホームページの充実	市民が市政情報を得られやすく、また、タイムリーでわかりやすい情報発信を進めるため、仙台市ホームページをリニューアルするとともに、効果的な広報を行うための職員向け研修を実施する。	平成28年10月にホームページリニューアルを実施し、情報発信の迅速化とウェブアクセシビリティの向上が図られた。 また、効果的な広報を行うため、これまでのCMS操作研修、ウェブアクセシビリティ研修に加え、分かりやすい文章の書き方研修を行った。  平成28年度ホームページ更新件数：22,362件	平成30年度までに、ホームページ更新件数を年間24,000件※以上とする。  ※平成28年10月のホームページリニューアルに伴い、より高い精度で更新件数の集計が可能となったため、目標値を「年間8,200件以上」から修正する。	総務局 広報課
			平成28年10月のホームページリニューアル後、ホームページ更新件数は大幅に増加したものの、目標値に達しなかったため、目標達成に向けて、引き続き取り組んでいく。		
②	オープンデータの活用推進	公共データを、誰もが自由に複製・加工でき、商用利用もできるルールで提供するオープンデータの取り組みについて、ホームページ上で既に公開している情報などを中心にさらなる拡充を進める。 また、オープンデータの利活用推進を図るため、アイデアソン※等のイベントを開催していく。  ※アイデアソン…アイデアとマラソンを掛け合わせた造語で、特定のテーマについてアイデアを創出するイベント	平成28年12月に庁内各課がホームページ上のデータを手軽にオープンデータとして登録できるシステムを導入してオープンデータの拡充を図るとともに、各種条件検索が可能な「仙台市オープンデータカタログ」を公開し、利用者の利便性向上による利活用推進を図った。  仙台市オープンデータカタログ登録件数：120件	—	まちづくり政策局 情報政策課
			平成28年12月の「仙台市オープンデータカタログ」の公開以降、オープンデータカタログ登録件数は着実に増えている。引き続きオープンデータの拡充に努めるとともに、イベント開催等によりオープンデータの利活用を推進する。		
③	地域情報ファイルの活用推進	小学校区単位で、人口・地域施設・地域団体等の情報の充実、更新を行い、市のホームページ等で公表することにより、地域状況の把握と情報提供を行う。	「地域情報ファイル」を最新の情報に更新し、市のホームページ等で公表した。  予定通り取り組みを進めた。	—	市民局 地域政策課

### (2) 政策の企画、立案等における市民の意見の提出の機会の確保

①	パブリックコメントの実施	基本的な計画等の策定過程において、広く市民から意見を求め、提出された意見に対する実施機関の考え方を明らかにするとともに、提出された意見を考慮して適切に計画等に反映させていく。	パブリックコメント実施件数：15件 (1件当たりの平均意見数：39件)  予定通り取り組みを進めた。	—	市民局 広聴統計課
---	--------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------	---	--------------

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
②	市政モニターによる意見募集	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎的参考資料として活用する。	市政モニター委嘱：200人 アンケート調査の実施：10回 平均回答率：95.3%	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度200人委嘱する。	市民局 広聴統計課
③	市民の声制度	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	市長への手紙：1,330件 インターネット広聴：1,053件 要望・陳情書：1,074件 電話・来庁：5,007件	—	市民局 広聴統計課
④	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進	<p>施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。</p> <p>①障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考える「ココロン・カフェ」の実施 障害の有無に関わらず暮らしやすい仙台を目指して、障害者も含めた幅広い市民の参加を募り、グループワーク形式で意見交換を行う。</p> <p>②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」を、研修や庁内広報を通じて周知・浸透を図ることで、障害特性等にあわせ手話通訳・要約筆記・点字資料の提供など、障害者への適切な情報提供および障害者団体への意見聴取など、障害者からの意見聴取を推進していく。</p>	<p>障害者差別解消条例に基づき、障害当事者も含めた市民の意見聴取を行う機会として、障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考える「ココロン・カフェ」を実施した。</p> <p>実施回数：6回 参加者数：237人</p>	意見聴取の場として毎年度8回実施する。	健康福祉局 障害企画課
			実施回数が目標に達しなかったが、概ね進捗した。	毎年度、新規採用職員研修（約200人）、管理職向け研修（約100人）、窓口等職員向け研修（約100人）を実施する。	
			障害者差別解消法や本市条例の趣旨を理解し、適切な情報提供や意見聴取の推進も含め、事務事業実施における適切な対応を図るため、「仙台市職員対応要領」に関する研修を実施した。 新規採用職員研修（平成28年4月5日から4月8日まで） 参加者数：178人 管理職員研修（平成29年2月3日） 参加者数：32人 窓口等職員向け研修（平成28年4月から10月まで4回） 参加者数：241人 庁内職員向け広報紙の発行：1回		
			一部目標に達しなかったが、概ね進捗した。窓口等職員向け研修については、平成28年度は保健福祉行政職員・専門職員等を対象に実施したが、一般職員向けの研修を検討している。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
⑤	東部地域移転跡地利活用推進事業	東部地域の集団移転後の跡地について、「交流とチャレンジ」をテーマとした仙台の新たな魅力を創出する場を目指し、シンポジウムや市民フォーラムなど多くの市民とともに考える場を設け、平成28年度内に利活用方針をとりまとめ具体的な利活用へと繋げていく。	シンポジウム及び市民フォーラムにおいて市民意見を聴取のうえ「跡地利活用の方針」をとりまとめた。  予定通り取り組みを進めた。	—	都市整備局 復興まちづくり課
(3) 政策または事業の方針、内容、評価等についての市民の意見の集約の機会の確保					
①	施策目標に関する市民意識調査	基本構想に位置づけた都市像の実現や復興に向けたまちづくりに向けて、施策の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を継続的に把握し、その結果を施策の進捗管理に生かすことにより、本市の重点施策の推進を図る。	18歳以上の市民6,000人を対象に実施した調査結果をまとめ、公表した。  有効回収数：2,337票 有効回収率：39.0% (送付数：6,000通)  着実に進捗した。	有効回収数を2,000票、有効回収率を33%以上とする。	まちづくり政策局 政策企画課
②	市民まちづくりフォーラム	重要プロジェクトについて市民参画による評価・点検を行うため、実施計画に掲げる重点的な取り組みの中からテーマを設定し、今後の施策に向けた意見・提案をいただく。	テーマ数：6テーマ 参加者数：61人(18歳以上の市民)  予定通り取り組みを進めた。	—	まちづくり政策局 政策企画課
③	市政モニターによる意見募集【再掲】	市政に関する市民の意見を収集するため、公募による市民を市政モニターとして委嘱し、アンケート調査に回答いただき、施策の企画や行政運営上の基礎的参考資料として活用する。	市政モニター委嘱：200人 アンケート調査の実施：10回 平均回答率：95.3%  着実に進捗した。	モニター公募の周知手段を工夫し、幅広い属性の市民を毎年度200人委嘱する。	市民局 広聴統計課
④	市民の声制度【再掲】	市民の市政に対する提言、要望等を、「市長への手紙」「インターネット」「要望・陳情書」「電話・来庁」等で受け付け、市政への適切な反映に努める。	市長への手紙：1,330件 インターネット広聴：1,053件 要望・陳情書：1,074件 電話・来庁：5,007件  予定通り取り組みを進めた。	—	市民局 広聴統計課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
⑤	市民との対話の機会の確保	市長や区長をはじめ職員が直接市民と対話・交流する機会や場として、市長とカフェトーク、市長と地域のつどい、地域懇談会、市政出前講座などを実施する。	市長とカフェトーク：4回 市長と地域のつどい：各区1回 地域懇談会・動く区長室：39回 市政出前講座：98回	市長とカフェトーク（年4回開催）、市長と地域のつどい（各区年1回）、地域懇談会、市政出前講座などを実施するほか、新たな手法も検討しながら、直接市民と対話・交流する機会や場の確保に努める。	市民局 広聴統計課
			着実に進捗した。		
⑥	障害者への適切な情報提供および障害者からの意見聴取の推進	<p>施策の企画・立案等の段階において、障害者に対する適切な情報提供や障害者からの意見聴取に努め、政策形成過程における障害者の参画を推進する。</p> <p>①障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考える「ココロン・カフェ」の実施 障害の有無に関わらず暮らしやすい仙台を目指して、障害者も含めた幅広い市民の参加を募り、グループワーク形式で意見交換を行う。</p> <p>②「仙台市職員対応要領」の周知・浸透による適切な情報提供・意見聴取の推進 「仙台市職員対応要領」を、研修や庁内広報を通じて周知・浸透を図ることで、障害特性等にあわせ手話通訳・要約筆記・点字資料の提供など、障害者への適切な情報提供および障害者団体への意見聴取など、障害者からの意見聴取を推進していく。</p>	障害者差別解消条例に基づき、障害当事者も含めた市民の意見聴取を行う機会として、障害のある人もない人も暮らしやすいまちづくりを考える「ココロン・カフェ」を実施した。  実施回数： 6回 参加者数：237人	意見聴取の場として毎年度8回実施する。	健康福祉局 障害企画課
			実施回数が目標に達しなかったが、概ね進捗した。		
			障害者差別解消法や本市条例の趣旨を理解し、適切な情報提供や意見聴取の推進も含め、事務事業実施における適切な対応を図るため、「仙台市職員対応要領」に関する研修を実施した。 新規採用職員研修（平成28年4月5日から4月8日まで） 参加者数：178人 管理職員研修（平成29年2月3日） 参加者数：32人 窓口等職員向け研修（平成28年4月から10月まで4回） 参加者数：241人 庁内職員向け広報紙の発行：1回	毎年度、新規採用職員研修（約200人）、管理職向け研修（約100人）、窓口等職員向け研修（約100人）を実施する。	
一部目標に達しなかったが、概ね進捗した。窓口等職員向け研修については、平成28年度は保健福祉行政職員・専門職員等を対象に実施したが、一般職員向けの研修を検討している。					

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
<b>(4) 附属機関等の委員の選任における人材の多様化と公募の実施</b>					
①	附属機関等の委員の選任における人材の多様化	附属機関等の役割や性格に応じて適切な人材を確保し、幅広い意見の反映を図るため、情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努める。	情報の一元管理を行い、長期にわたる委嘱および他の附属機関等と重複する委嘱を避けるように努めた。  事業内容通り取り組みを進めた。	—	総務局 行財政改革課
②	附属機関等の委員の公募の推進	附属機関等の役割や性格に応じて委員を公募することにより、公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図る。	公募委員のいる附属機関等の増加に努め、幅広い意見の反映を図った。  公募委員のいる附属機関等の数：10機関  事業内容通り取り組みを進めた。	—	総務局 行財政改革課
③	附属機関等における女性委員の登用率の向上	市政に重要な役割を果たす審議会等の委員に女性を積極的に登用し、政策形成、意思決定の場における女性の参画を促進する。	審議会等の委員選考にあたっては、男女共同参画課へ事前協議を行うことを徹底し、女性の積極的な登用促進に努めた。  平成28年度末女性委員登用率：37.9%  平成27年度末の37.3%から0.6ポイント上昇しており、着実に進捗した。	すべての附属機関等に女性委員が就任している状態の維持に努める。また、女性委員の比率の向上に努める。（参考：平成32年度末までに40%以上）	市民局 男女共同参画課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課
			点検結果		※( )内は 平成28年度担当課

### 3 多様な主体による活動の促進に関する事項

若者の社会参加を促進する事業を実施することで、次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成を推進するとともに、区民協働まちづくり事業などを通じて、町内会をはじめとした地域で活動する団体が行う地域活性化のための活動の促進を図りました。  
また、事業者による社会貢献活動を促進するための事業を行うとともに、市民活動サポートセンターにおける「マチノWEEK」などの各種イベントを通じた多様な主体の交流促進や、多様な主体の活動等に関する情報の収集・発信に取り組みました。

#### (1) 次の世代のまちづくりの担い手となる若者の育成

①	市民活動サポートセンターにおける若者の育成に関する支援・環境整備	市民活動サポートセンターにおいて、通信環境の整備やフリースペースの利便性向上など、若者の主体的な活動を促進する環境を整備するとともに、各関係機関と連携しながら若者の活動を支援することで、次世代のまちづくりの担い手を育成する。	若者を対象とした人材育成事業を関係機関とも連携しながら実施したほか、学生団体等の自主的な活動の拠点として、貸室やフリースペースを提供した。  関係機関と連携した実施事業：2事業  着実に進捗した。	平成28年度～30年度の若者の人材育成に資する事業を、関係団体等と連携しながら、毎年度2事業以上とする。	市民局 市民協働推進課
②	若者の社会参加促進事業（仙台ミラソン）	将来の仙台のまちづくりの担い手となる人材の育成と、市職員の政策形成力の向上を目的として、学生を中心とした若者とIT関係者、市職員等が地域課題の解決策の企画・立案やフィールドワークを重ねる「仙台ミラソン」を実施する。	本市が提供したテーマや、参加した若者が自らが見つけた地域課題の解決に向けて、4チームが解決策の企画立案・実施に取り組んだ。  仙台ミラソン2016参加者数：53人  着実に進捗した。	平成28年度～30年度の研修参加者を毎年度50人以上とする。	市民局 市民協働推進課
③	まちづくり人材育成と情報発信事業（WE SCHOOL） 【再掲】	東西線開業を契機に高まった市民のまちづくりへの機運を広げ、まちのにぎわい・楽しさの創出や地域の課題解決を図り、地域の魅力を向上させていくことを目的に、まちづくりのプロジェクトをつくり実現を目指す人材の育成と、メディアを活用した市民によるまちの情報発信の促進を行う。	まちづくり人材育成講座「WE SCHOOL」を開講し、5クラス94人が受講した。 同講座の受講生が企画するプロジェクトの実現化に向けたサポートを行い、10件のプロジェクトが実現した。  受講生が企画したプロジェクト数は目標に達しなかったものの、94人が「WE SCHOOL」を受講しており、概ね進捗した。	平成28年度～30年度のWE SCHOOL受講者数を毎年度100人以上とする。また、平成28年度～30年度の受講生が生み出したプロジェクト数を毎年度20件以上とする。	市民局 市民プロジェクト推進担当
④	大学連携地域づくり事業	①大学連携地域づくり事業 大学の知的資源や学生のパワーを生かしたまちづくりを積極的に進めていくため、協定を結び連携協力活動を進める。	地域情報の収集と情報提供（地域イベントのチラシ、ポスター作成）に関して連携した。また、各大学が地域に入り、夏祭り等の地域イベントの企画・協力やステージの参加を行った。  実施事業数：43事業/5大学 泉区5大学まちづくりフェスティバル （大学の地域活動の発表およびワークショップ） 参加者数：約130人  着実に進捗した。	地域と大学がイベント等の企画段階から連携する事業を、5大学がそれぞれ1事業以上実施する。	泉区 まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		②大学連携地域づくり助成事業 課題を抱える地域と大学をマッチングし、複数の地域団体の参加を要件とする助成制度であり、スタートアップ期からコミュニティビジネス化を視野に入れ、継続的に支援する。	少子高齢化の地域課題に対して、若い力の参加を得て、6つの事業分科会を設置し、地域づくりに取り組んだ。  実施事業：加茂ハッピータウン活動 (加茂まちづくり協議会、東北学院大学)	1大学1地域で事業を実施する。	
		着実に進捗した。			
		③いずみ絆プロジェクト支援事業 地元5大学の学生等が行う地域課題解決や地域活性化事業、特色ある地域づくり活動に要する経費を助成する。	助成金交付事業数：9事業（5大学）  着実に進捗した。	5大学がそれぞれ1事業以上実施する。	
		④まちづくり同盟助成事業 地域活動に関わる学生間の組織である「まちづくり同盟」の組織強化を図り、学生と地域連携のプラットフォーム機能を充実する。	5大学の学生によるまちづくり同盟のプラットフォームの構築、大学間の交流を促進するため、連携事業の実施を検討する。  参加者数：27人/2大学	まちづくり同盟の構成員として5大学から各2人以上参加する。	
		参加大学数は目標に達しなかったが、27人が参加しており、概ね進捗した。			
⑤	学校支援地域本部事業	市民が学校を支援する活動を通して、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育成する体制を構築することにより、子どもたちに地域での豊かな体験活動の機会を提供する。	新たに9本部を増やし、合計85の学校支援地域本部となり、市内全ての中学校区に少なくとも一つの本部が設置された。さらに、既存の学校支援地域本部を核として、中学校区内における学校間の連携が深まった。  学校支援ボランティアの延べ人数 (平成28年度) 100,076人	学校支援ボランティアの延べ人数を次のとおりとする。 (平成28年度) 100,000人 (平成29年度) 105,000人 (平成30年度) 110,000人	教育局 学びの連携推進室
			学校支援ボランティアの延べ人数が目標を達成し、着実に進捗した。		
⑥	市民センターにおける若者の支援	①若者社会参画型学習推進事業 地域課題の解決や復興まちづくりの担い手である若者の「自分づくり」を支援するとともに、若者の学びの成果を生かした地域づくり活動等への参画を促進することにより、さまざまな人々と協働し身近な地域をより良くすることへの関心を高め、社会・地域の一員として自発的・主体的に行動できる人づくりを推進する。	各区中央市民センターにおいて、フィールドワークを通して受講者である若者が地域課題の発掘を行い、地域の活性化に向けた事業を企画・実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。  講座数：5講座 受講者数：81人（新規37人）	事業参加者に対する新規参加者の割合を2割以上、ジュニアリーダー育成支援に関しては、活動率を75%以上とする。	教育局 生涯学習支援センター



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課
			点検結果		※（ ）内は 平成28年度担当課
		<p>②子ども参画型社会創造支援事業 子どもたちが、地域社会の構成員として積極的にまちづくりに参加し、社会・地域の一員として行動する視点を持つことで、将来的に社会や地域で主体的に活躍できる人材育成を行う。</p> <p>③ジュニアリーダー育成・支援 ジュニアリーダーの活動に必要な知識、技術の習得を目的とした各種研修会の開催や、さまざまな社会的な活動への参加支援など、中高生のボランティア団体であるジュニアリーダーへの育成・支援を行う。</p>	<p>各区中央市民センターと地区市民センターが連携し、地域の課題に気付き、地域の中で役割を持ったり、社会の構成員としてまちづくりに参加したりする取り組みとして、子ども参画型の講座を実施した。また、本事業を広く市民に広報するため、成果報告会を開催した。 子ども参画について、先進的な取り組みを行っている石巻市と交流を図った。</p> <p>講座数：12講座 受講者数：159人（新規84人）</p> <p>各区中央市民センターにおいて初級研修会、生涯学習支援センターにおいて中級・上級・実践の各研修会を実施した。 初級研修会受講者：135人 中級研修会受講者：62人 上級研修会受講者：19人 実践研修会受講者：39人</p> <p>ジュニアリーダー登録者数：457人（新規登録者数147人）</p> <p>①から③の総計での新規参加者の割合：38.4% ジュニアリーダー活動率：77.1%</p>		
目標を達成し、着実に進捗した。					
<b>(2) 町内会等の地縁団体その他地域で活動する団体による地域を活性化する活動の促進</b>					
①	地域防災リーダー養成・支援事業	<p>仙台市地域防災リーダー（SBL）の養成を進めるとともに、SBLのスキルアップや情報の共有、ネットワーク化の推進等を図るため、バックアップ講習等を実施し、自主防災活動の活性化を図っていく。</p>	<p>平成28年度以降は600人程度の人数を維持していく方針として、SBL養成講習会を実施し、平成28年度は新たに54人をSBLとして認定した。また、平成24年度～27年度に認定したSBLを対象として、SBL全体のバックアップ講習会を平成28年7月に、居住区ごとのバックアップ講習会を同年11月に開催し、自主防災活動の活性化に向けたスキルアップを図った。</p> <p>平成24年度～28年度までの養成人数：638人</p>	<p>毎年度新規養成を図り、600人程度を維持していく。</p>	危機管理室 減災推進課
着実に進捗した。					

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
②	区役所のまちづくり 拠点機能の強化 【再掲】	地域の特性に応じたきめ細かな地域づくりを進めるため、地域団体への効果的な支援を実施できるよう組織的な体制を充実させるとともに、区役所の政策形成力の向上を図る。 さまざまな情報や人材が集まる市民センターにおいて、そのコーディネート機能を生かし、地域団体間のネットワーク形成を図る。また、区役所の組織である区中央市民センターが所管区内地区市民センターの総合調整を図り、市民センターと区役所が一体となった地域づくりを推進する。	各区・総合支所の体制強化、地域課題解決のためのモデル事業の実施、区役所と市民センターが一体となった地域支援体制の充実等について、区及び総合支所、教育局並びに市民局の局長級等による協議・検討を進めた。その結果、平成29年度当初から、「ふるさと支援担当課長」の配置等による各区・総合支所のまちづくり部門の体制強化（職員増員）、地域課題解決のためのモデル事業「ふるさと底力向上プロジェクト」の実施等の取り組みを行っている。	—	市民局 地域政策課 各区 総務課
			平成28年度中の協議、検討等の取り組みを進めたことで、平成29年度当初から上記のとおり新たな取り組みを実施できる体制を整えた。		
③	地域力創造支援事業 の推進	市民センターのコーディネート機能を生かして、町内会をはじめとした地域団体等と協働・連携し、コミュニティ形成等をテーマとした地域課題の発掘と解決を図る。	コミュニティ形成等をテーマとし、地域課題の発掘と解決を図る地域力創造支援事業を実施した。  実施地区：20地区	(平成28年度) 20地区で実施する。 (平成29年度) 30地区で実施する。	市民局 地域政策課
			目標を達成し、着実に進捗した。		
④	町内会等住民自治組織育成事業	町内会等住民自治組織の活性化を図るため、財政的支援を行うとともに、町内会の運営に資する研修や町内会等役員永年勤続表彰式等を実施する。 また、近年課題となっている、集合住宅における町内会形成の促進を図る。	町内会等育成奨励金等をはじめとした各種助成金等の交付や各区役所において町内会長等を対象とした研修、一定年数を務めた町内会長等に敬意と謝意を示すための市長表彰を実施したほか、マンションのコミュニティ形成を進めるためリーフレットやチラシ等による周知等を行った。  研修会実施回数：21回 町内会等育成奨励金交付世帯数：401,037世帯	—	市民局 地域政策課
			予定通り取り組みを進めた。		
⑤	地域安全対策事業	①仙台市防犯団体に対する補助金交付事業 犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金交付件数：76件	—	市民局 市民生活課
		予定通り取り組みを進めた。			
		②仙台市地域安全安心まちづくり事業 地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	安全安心まちづくりに自主的に取り組む地域の防犯ボランティア団体の活動への支援を実施した。  補助金交付件数：14件	仙台市地域安全安心まちづくり事業補助件数について、毎年度20件程度補助する。	
			概ね進捗した。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		③落書き消去支援事業 各区・総合支所の担当部署において、消去活動に取り組む個人・団体等に活動に必要な用具（消去剤、ウエス、バケツ等）の貸出を行う。	貸出件数：6件  予定通り取り組みを進めた。	—	
⑥	交通安全事業	①地域等と取り組む交通安全運動の実施 各区・総合支所の担当部署において、町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、交通ルールと正しい交通マナーの実践に向けて地域での交通安全啓発活動を実施する。  ②仙台市交通安全指導団体への支援 地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営および活動費の一部を支援する。 また、各区等において各地区等交通安全協会の活動に対し補助金を交付する。  ③PTAによる交通安全誘導活動への支援 市内小学校の通学路等における交通安全誘導活動および啓発活動に使用するブルゾンやベスト等の用品を提供する。	町内会、交通安全協会、学校、交通指導隊、警察などと連携し、春と秋の交通安全運動をはじめとした各種街頭キャンペーンや定期的な交通指導、学校等において交通安全教室を実施した。  仙台市交通安全母の会連合会の事務局として連合会の運営を支援した。また、仙台市交通安全母の会連合会および各地区交通安全協会等の活動に対し補助金を交付した。  補助金交付件数：8件  仙台市PTA協議会を通じ、市内小学校121校にブルゾンやベスト等の用品を提供した。  本市の年間交通事故死亡者数：18人  着実に進捗した。	本市の年間交通事故死亡者数が、これまでの最小値※を下回るよう、関係機関・団体との協働による交通安全運動を積極的に推進する。 ※指定都市移行後の最小値（18人）	市民局 自転車交通安全課
⑦	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	高齢者、障害者、子育て家庭等、誰もが住み慣れた地域で自立して安心した生活が送れるよう、見守り活動やサロン活動等の地域における支え合い・助け合い活動を推進するため、地区社会福祉協議会を実施主体として、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体と連携しながら実施する地域福祉活動の費用の一部を（社福）仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。	市内104の地区社会福祉協議会が実施する小地域福祉ネットワーク活動に係る費用の一部を（社福）仙台市社会福祉協議会を通じて助成した。また、担い手の育成やスキルアップのための研修会を開催した。  助成件数：104件 地域福祉活動従事者研修会開催数：年2回  着実に進捗した。	地域福祉活動従事者への研修会を各区事務所において年2回以上開催する。	健康福祉局 社会課
⑧	老人クラブ活動への支援	助成金の交付や研修等を通して、老人クラブ活動等の一層の活性化を図り、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに、地域での支え合い活動の充実を図る。	老人クラブに対し、地域社会福祉活動に関する助成金の交付を行ったほか、研修を実施した。  地域社会福祉活動を行う老人クラブの割合：39.4%  着実に進捗した。	毎年度各区で研修を実施することにより、地域社会福祉活動を行う老人クラブ数の割合を平成30年度までに40%以上に増加させる。	健康福祉局 高齢企画課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
⑨	地域での子育て支援団体に対する活動支援	育児サークルや子育てサロン、託児ボランティアなどの地域における子育て支援活動の活性化を図るとともに、地域でのネットワーク活動を推進し、研修や交流会を開催するほか、子育て支援活動団体の登録による広報等の支援を行う。	<p>育児サークルおよび子育てサロン、託児ボランティア、さまざまな子育て支援団体を登録し、本市のホームページで詳細を公表することなどにより、活動の活性化につなげている。</p> <p>登録団体数：156団体            育児サークル、子育てサロン：118団体            託児ボランティア：8団体            さまざまな子育て支援団体：30団体</p>	毎年度の登録団体数160団体程度を維持していく。	子供未来局 総務課（子育て支援課）
⑩	地域子育て支援クラブ等各種団体への支援事業	児童福祉の推進と青少年の健全な育成を図るため、地域子育て支援クラブや青少年健全育成団体等へ助成金を交付する。	<p>助成金交付団体数            地域子育て支援クラブおよび同協議会：84団体            青少年健全育成団体：13団体</p>	—	子供未来局 子供相談支援センター
⑪	多様な主体との連携によるごみ減量・リサイクル推進	①地域でのごみ減量・リサイクル推進 クリーン仙台推進員によるごみ排出実態調査の実施や、町内会やクリーン仙台推進員、環境団体、学生、事業者等と行政との連携による、集積所等でのごみ減量・分別推進の啓発活動等を通じて、地域でのごみ減量・リサイクル推進に向けた課題を共有しながら、効果的な啓発活動や環境美化活動を推進する。	<p>クリーン仙台推進員ごみ集積所排出実態調査            調査に参加した推進員数：769人            調査に参加した推進員以外の協力者数：831人            調査集積所数：1,662か所</p> <p>「WAKE UP!!仙台ごみ減量キャラバン」            地域住民との協働によるごみ集積所等での調査啓発活動を全庁を挙げて初めて実施し、次年度以降の取り組みに向けて「市民まちづくりフォーラム」等の市民参加イベントで振り返りと評価を行った。            調査に参加した市職員数：372人            調査集積所数：525か所            ごみ減量等啓発を実施する団体数：160団体            （調査に参加した町内会等の団体数）</p> <p>WAKE UP!!CAMPUS事業（学生による学生向けのごみ分別を呼び掛けるプロジェクトチームによる啓発活動）            参加大学数：6校</p>	平成30年度までに、町内会等と行政との協働によるごみ減量等啓発を実施する団体数300以上を目指す。	環境局 家庭ごみ減量課 （廃棄物管理課、ごみ減量推進課）
			概ね進捗した。市民協働によるごみ減量PDCAサイクルの構築を図りながら、取り組みを進めて行く。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		②集団資源回収事業 資源物（紙類・布類・アルミ缶等）の有効利用を図るとともに地域コミュニティづくり等に資するため、地域で集団資源回収を実施する団体の活動を支援する。	集団資源回収実施団体には奨励金を交付し、広報物として「集団資源回収のてびき」、リーフレットを配布。 集団資源回収実施団体：1,317団体 （全町内会数に占める割合：95.4%）	集団資源回収実施団体の全町内会数に占める割合を90%以上とする。	環境局 家庭ごみ減量課 （ごみ減量推進課）
			着実に進捗した。		
		③クリーン仙台推進員制度 ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	クリーン仙台推進員制度委嘱者：2,365人 （推薦町内会の割合：58.1%） 排出実態調査実施推進員数：769人 （参加推進員割合：32.5%）	平成30年度までに、クリーン仙台推進員を推薦する町内会の割合を60%以上、排出実態調査を実施するクリーン仙台推進員の割合を40%以上を目指す。	環境局 家庭ごみ減量課 （廃棄物管理課）
	概ね進捗した。なお、排出実態調査へ参加した推進員は前年度を下回ったため、平成29年度は更なる参加を地域へ働きかけていく。				
	④ごみ集積所維持管理の支援 地域住民によるごみ集積所の清潔保持や環境美化の取り組みを支援するため、集積所の維持管理に関する助言や、啓発ポスターおよび飛散防止用ネットの配布を行う。 また、町内会等の申請に基づき、市が集積所の管理状況等を診断し、排出状況等が優秀な場合に、「五つ星集積所」として顕彰し、適正排出・適正管理を促進する。	飛散防止用ネット配布数：1,715枚 五つ星集積所診断数：56か所 （うち五つ星集積所認定数：36か所）	—		
		予定通り取り組みを進めた。五つ星集積所は、前年度を下回ったため、平成29年度は地域への働きかけを強めていく。			
⑫	市民連携農業推進事業（地域イベント支援）	農業を基軸とした地域における地域の特性と資源等を活かした住民主体の地域づくり活動の推進を図るため、地域団体が自主的に取り組む事業に対して助成金を交付する。	農産物の産直市、試食会などを行うイベントに対し、助成を行った。 助成金交付実績：3件	毎年度の交付件数を2件程度とする。	経済局 農政企画課
			着実に進捗した。		
⑬	スポーツ推進に係る支援事業	①仙台市スポーツ推進委員協議会 仙台市スポーツ推進委員により、本市が行う体育・スポーツ振興事業への参画および推進や地域スポーツ振興のための啓発や調査・研究、地域団体との連絡調整、地域住民へのスポーツ等の技術指導を行う。	仙台市スポーツ推進委員協議会が行うスポーツ振興事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	—	文化観光局 スポーツ振興課
			予定通り取り組みを進めた。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		②仙台市学区民体育振興会連合会育成補助 地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進めている仙台市学区民体育振興会連合会に助成する。	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。  予定通り取り組みを進めた。	—	
		③仙台市体育協会育成補助 種目別競技団体による市民の体育を振興し、健全なスポーツ精神を養成している仙台市体育協会に助成する。	仙台市体育協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。  予定通り取り組みを進めた。	—	
⑭	まちづくり支援専門家派遣事業 【再掲】	地域の活性化を図る活動やまちづくり計画案を作成する活動など、地域住民が主体となって活動を行う団体に対し、まちづくり支援の専門家を派遣することにより、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行う。	地域団体からの相談に応じてまちづくり専門家を派遣し、専門的な助言やまちづくりに関する情報提供等を行い、地域主体のまちづくり活動を支援した。  派遣地区：14地区  概ね目標に沿う水準で進捗した。	平成28年度～30年度における派遣地区を単年度平均で15地区以上とする。	都市整備局 都市計画課
⑮	まち再生・まち育て活動支援事業	今後の都市の持続ある発展を担う、地域主体のまちづくりを推進するため、まちの再生やまちを育てるエリアマネジメント等の活動を継続的に支援する。また、行政と地域が連携してエリアマネジメントに取り組んでいくための仕組みづくりを行うとともに、他地域において同様の取り組みを展開していくための課題の整理を進める。	荒井東地区の荒井東1号公園における、地元まちづくり団体の取り組み（園内施設整備、公園の維持管理）について、公園管理者との協議・調整に係る助言などの支援を実施した。  予定通り取り組みを進めた。	—	都市整備局 市街地整備調整課
⑯	各種緑化支援事業	①花壇づくり助成事業 地域の公有地（学校除く）に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子ども会など地域の団体を対象に、材料や管理に係る費用の一部を助成する。  ②花いっぱいまちづくり助成事業 道路や広場等公共の空き地や道路に面するショーウィンドウ等にプランターや花壇を設置し管理する事業を行う商店街に対し、材料や管理に係る費用の一部を助成する。	各種緑化支援事業などを通し、民有地緑化を推進した。  ①～③の助成による花壇等面積：19,645㎡ 花壇づくり助成件数：281件 花いっぱいまちづくり助成件数：7件 緑化木植栽助成件数：2件	①～③の助成による花壇等面積を毎年度19,000㎡以上とする。	建設局 百年の杜推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		③緑化木植栽助成事業 緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を助成する。	着実に進捗した。		
⑰	市民参加によるみどりのまちづくり事業	①緑の活動団体 本市内における緑の保全・創出・普及に係る活動を自主的に行う団体を、「緑の活動団体」として認定し、希望する団体には活動助成金の交付を行う。	認定団体数：22団体 助成件数：7件 交流会参加率：62.5%	団体相互の情報交換や共有を図る交流会への参加率を60%以上とする。	建設局 百年の杜推進課
		②公園愛護協力会 公園の除草清掃、花壇の管理、遊具等の点検などを自主的に行う団体である公園愛護協力会への活動支援として刈払機の貸出、報償金の支給や、功労者としての表彰・推薦等を行う。	各団体へ報償金の支給や刈払機の貸出等の活動支援を行うとともに、功労者の表彰・推薦を行った。  新規結成：50団体	新規結成を毎年度15団体以上とする。	建設局 公園課
⑱	区民協働まちづくり事業	市民と行政との協働により、地域特性に応じたきめ細かな地域づくりを推進する。			各区まちづくり推進課 宮城総合支所まちづくり推進課 秋保総合支所総務課
		①企画事業 市民の創造性と意欲を最大限に生かし、地域課題の解決、地域の活性化および特色ある地域づくりを推進する。 事業実施後においては、評価を適切に行いながら、事業の一層の充実や見直しを図っていく。  ～各区の主な企画事業～（平成28年度） （青葉区） 仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演事業 回文の里づくり事業 （宮城野区） 地域はっぴい子育て支援事業 すずむしの里づくり事業 （若林区） 六・七郷堀サポーターズ 合唱のつどい （太白区） ディスカバーたいはく 秋保ミュージアム環境整備支援事業 （泉区） 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル 七北田川クリーン運動	企画事業数 青葉区：12事業 宮城野区：8事業 若林区：13事業 太白区：15事業 泉区：15事業	—	
			予定通り取り組みを進めた。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
		②まちづくり活動助成事業 市民の自らの創意工夫による自主的・自発的な区内の課題解決、地域コミュニティの活性化、地域や区の魅力を高める活動に対し、活動費の一部を助成する。助成を通じて、自主的・自発的なまちづくり活動が、地域に根差した継続的で自立した活動へと発展するよう支援していく。	助成件数 青葉区： 10件 宮城野区： 4件 若林区： 5件 太白区： 5件 泉区： 6件	—	
			予定通り取り組みを進めた。		
⑱	婦人防火クラブ活動支援事業	婦人防火クラブの育成強化と活動の活発化を図るため、運営および活動を支援する。	火災予防知識の習得および技術の向上を図る訓練や研修会を実施した。 街頭での防火キャンペーンなど地域に密着した活動を実施した。  延べ活動回数：470回	地域における火災予防を推進するため、婦人防火クラブの活動を支援する。（婦人防火クラブ活動回数：年間500回程度）	消防局 予防課
			概ね進捗した。		
⑳	PTA活動振興事業	学校・家庭・地域社会が連携し、心豊かにたくましく生きる子どもの育成に取り組むことを目的として、PTA活動を支援する。	PTA指導者研修会やPTAフェスティバル等の開催を通し、PTA活動推進者育成やPTA活動の支援を行った。 「PTA活動振興」や夏季休業期間中の「学校プール開放事業」に係る補助金の交付を行った。 平成29年度に開催される日本PTA全国研究大会仙台大会の準備・支援を行った。  共催事業件数：6件	仙台市PTA協議会との共催事業を毎年度3件以上実施する。	教育局 生涯学習課
			着実に進捗した。		
㉑	学びのコミュニティづくり推進事業	地域のさまざまな団体が連携し、子どもと大人の交流や自然体験・社会体験の機会を提供する事業を実施する。各事業は、学校や市民センターも関わりながら実施し、地域の教育力向上からの地域コミュニティ活性化を目指す。	主に小学校区を中心として活動している地域団体が連携し、子どもと大人が交流しながら活動する事業を実施した。  委託団体：8団体（新規2団体）	平成28年度～30年度の委託団体を毎年度7団体以上とする。	教育局 生涯学習支援センター
			着実に進捗した。		



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
<b>(3) 地域社会の一員である事業者による社会貢献活動の促進</b>					
①	市民活動サポートセンターにおける事業者の社会貢献活動促進に関する支援	市民活動サポートセンターにおいて、事業者の社会貢献活動事例の紹介や市民活動団体等に関する情報提供、他の主体との意見交換の場の創出など、事業者による社会貢献活動を促進させるための支援を行う。	まちづくりの担い手となる多様な主体を集め、先進事例や地域課題をテーマに、仙台のまちづくりについて議論を深める「マチノワWEEK」を実施した。 参加者数：1,162人  機関紙「ぱれっと」において、事業者による社会貢献活動や協働事例を紹介した。 掲載件数：10件	事業者が他の主体と交流・意見交換等ができる場となる事業を、平成28年度から新たに実施していく。	市民局 市民協働推進課
			着実に進捗した。		
②	地元企業等の環境活動の促進	①環境配慮型店舗・事業所認定制度 買い物袋（レジ袋）の削減や再生紙利用、ごみ分別等、環境に配慮しごみの減量やリサイクルの推進に積極的に取り組んでいる店舗・事業所を「エコにこショップ・オフィス」として認定し、その取り組みを周知する。	認定事業者の取り組み内容について、事例集を作成・配布し、併せてウェブサイトに掲載した。  環境配慮型の店舗認定数：234 環境配慮型の事業所認定数：198 (合計 432)	環境配慮型店舗・事業所認定制度の認定店舗・事業所数を400以上とする。また、認定事業者の優れた環境配慮の取り組みを、ウェブサイト等で定期的に情報発信する。	環境局 廃棄物企画課 (ごみ減量推進課)
		着実に進捗した。			
		②アメニティ・せんだい推進協議会 市民活動団体・事業者・行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置し、エコフェスタの開催や講師派遣等を行い、ごみ減量・リサイクルや環境美化について広く市民に周知する。	「エコフェスタ2016」を開催した。 来場者数：12,500人 3R講師派遣事業実施回数：29回 「3Rわかる本2017」発行：20,000部	アメニティ・せんだい推進協議会事業におけるエコフェスタ開催での来場者数を10,000人以上、3R講師派遣の実施回数を25回以上とする。	環境局 家庭ごみ減量課 (ごみ減量推進課)
着実に進捗した。					
		③仙台まち美化サポートプログラム 市民活動団体や事業者、学校等が道路や公園等の清掃活動を継続して行い、ごみの散乱のない快適なまちづくりを進める。	登録団体数：227団体	まち美化サポートプログラム登録団体数を240団体以上とする。	環境局 家庭ごみ減量課 (廃棄物管理課)
			概ね進捗した。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課	
			点検結果			
③	地元企業の地域活性化活動等の促進	仙台市中小企業活性化条例に掲げる、「従業員の仕事と生活の調和」「地域社会の発展」および「市民生活の向上」に努め、他の中小企業の模範となる市内中小企業を表彰することにより、表彰企業の認知度や従業員のモチベーションを高めるとともに、他中小企業の取り組みへの波及を図る。	仙台「四方よし」企業大賞の実施 応募数：15件	毎年度15社以上の応募数を確保する。 ※	経済局 経済企画課	
			着実に進捗した。			※部門別の募集は行わないこととしたため、目標値を「『地域社会貢献部門』において毎年度3社以上」から修正する。
④	協力事業所表示制度	①消防団協力事業所表示制度 従業員が2人以上消防団員であるなど、消防団活動に協力していると認められる事業所を協力事業所として認定し、災害対応や訓練参加へのさらなる配慮など、企業の社会貢献により消防団員が活動しやすい環境を促進する。	認定事業所数：78事業所 増加数：13事業所	毎年度7事業所程度増加させる。	消防局 総務課	
		目標を上回り、着実に進捗した。				
		②応急手当協力事業所表示制度（杜の都ハートエイド） 自動体外式除細動器（AED）を設置し、かつ応急手当に関する講習を修了した従業員等が勤務している事業所を協力事業所として登録し、事業所近隣で発生した心肺停止傷病者の対応を行ってもらうなど、企業の社会貢献により応急手当を推進する。	登録施設数：998事業所 民間施設および市有施設新規登録数：75事業所	毎年度50事業所程度増加させる。	消防局 救急課	
		目標を上回り、着実に進捗した。				
<b>(4) 多様な主体の交流の促進</b>						
①	仙台防災未来フォーラム	平成27年3月の国連防災世界会議を通じて培った国内外とのネットワークを生かし、地域団体、NPO、企業、大学などのマルチステークホルダーによる防災・減災、復興の取り組みの発信や共有などを目的とした市民参加型のシンポジウムを開催する。	平成29年3月12日、仙台国際センター展示棟で、仙台防災未来フォーラム2017を開催した。震災経験の伝承、地域防災の次代の担い手づくり、人々の多様性と防災などのさまざまなテーマから「伝える」ことの大切さや今後の課題について理解を深め、どのように伝えていくかを考えるセッションを行った。  延べ来場者数：1,600人	延べ来場者数を次のとおりとする。 (平成28年度) 2,200人 (平成29年度) 2,400人 (平成30年度) 2,600人	まちづくり政策局 防災環境都市推進室	
		延べ来場者数は目標に達しなかったが、実来場者数は、約1,000人と平成27年度実績とほぼ同数であり、概ね進捗した。				

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課	
			点検結果			
②	市民活動サポートセンターにおける多様な主体の交流促進のための支援・環境整備	多様な主体の交流が促進され、新たな課題に対して創意工夫により解決策を生み出し続ける「創発」によるまちづくりが推進されるよう、市民活動サポートセンターにおいて、多様な主体が集まり、意見を交わし、交流を深める機会を提供するとともに、施設の環境整備に取り組む。	まちづくりの担い手となる多様な主体を集め、先進事例や地域課題をテーマに、仙台のまちづくりについて議論を深める「マチノワWEEK」を実施した。  参加者数：1,162人	平成28年度～30年度の多様な主体の交流促進を目的としたプログラムの延べ参加者数を、毎年度100人以上とする。	市民局 市民協働推進課	
			目標を上回り、着実に進捗した。			
③	文化活動団体への支援による交流促進	新たな文化交流・創造・発信の促進を図るため、（公財）仙台市市民文化事業団を通して市民の自主的な文化活動に対し以下の支援を行う。  ①市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興及び郷土の歴史継承を目的とする事業などに対し、経費の一部を助成する。  ②イベント等の制作面での協力を行う。  ③季刊誌「まちりよく」に情報を掲載し広報支援を行う。	市内の文化団体等が実施する文化芸術の振興及び郷土の歴史継承を目的とする事業などに対し、経費の一部を助成した。 助成件数：143件	文化活動団体に対し、毎年度150件程度助成を行う。	文化観光局 文化振興課	
			概ね進捗した。			
			イベント等の制作面での協力を行った。 協力件数：68件	毎年度50件程度、文化活動団体との協力事業を実施する。		着実に進捗し、予定を上回る成果を上げた。
			季刊誌「まちりよく」に情報を掲載し広報支援を行った。 支援件数：160件	—		予定通り取り組みを進めた。

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
④	区民まつり	<p>地域や世代を超えた交流によるコミュニティの活性化および区民のふるさと意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働によるまつりを実施する。実施にあたっては、多くの市民が関わることができるような事業環境を構築するなど、より一層のまつりの魅力の創出を図る。</p> <p>～ 各区・総合支所のまつり ～  (青葉区) 青葉区民まつり  (宮城総合支所) 宮城地区まつり  (宮城野区) みやぎの・まつり  (若林区) 若林区民ふるさとまつり  (太白区) 太白区民まつり  (秋保総合支所) まつりだ秋保  (泉区) 泉区民ふるさとまつり</p>	<p>開催日</p> <p>青葉区民まつり： 11月 3日  宮城地区まつり： 10月23日  みやぎの・まつり： 10月16日  若林区民ふるさとまつり： 10月16日  太白区民まつり： 10月16日  まつりだ秋保： 10月30日  泉区民ふるさとまつり： 8月20日</p>	—	各区まちづくり推進課 宮城総合支所まちづくり推進課 秋保総合支所総務課
			予定通り取り組みを進めた。		
⑤	学びのコミュニティづくり推進事業【再掲】	<p>地域のさまざまな団体が連携し、子どもと大人の交流や自然体験・社会体験の機会を提供する事業を実施する。各事業は、学校や市民センターも関わりながら実施し、地域の教育力向上からの地域コミュニティ活性化を目指す。</p>	<p>主に小学校区を中心として活動している地域団体が連携し、子どもと大人が交流しながら活動する事業を実施した。</p> <p>委託団体：8団体（新規2団体）</p>	平成28年度～30年度の委託団体を毎年度7団体以上とする。	教育局 生涯学習支援センター
			着実に進捗した。		
<b>(5) 多様な主体の活動等に関する情報の収集および発信の促進</b>					
①	まちづくり活動事例集の作成	<p>町内会等のまちづくり活動に関する事例を紹介する活動事例集を、内容の充実を図りながら毎年度作成し、地域づくりに関する情報提供を行う。</p>	<p>町内会等のまちづくり活動に関する事例集「おらほ！のまちづくり」第7号を発行した。</p>	—	市民局 地域政策課
			予定通り取り組みを進めた。		
②	市民活動サポートセンターにおける情報の収集・発信に関する支援・環境整備	<p>市民活動サポートセンターにおいて、市民活動・協働に関する情報収集・提供、相談対応など、多岐にわたる市民活動がさらに活発になるよう支援を行うとともに、情報収集・提供の充実を図るための施設の環境整備に取り組む。</p>	<p>市民活動サポートセンターにおいて、市民活動や協働に関する情報収集・提供等により、市民活動の支援を行った。</p> <p>ホームページアクセス数：33,072件  ブログ投稿数：231件</p>	平成28年度～30年度の市民活動サポートセンターのホームページのアクセス件数を、毎年度33,000件以上とする。	市民局 市民協働推進課
			着実に進捗した。		

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	プランにおける目標等	担当課 ※（ ）内は 平成28年度担当課
			点検結果		
③	みやぎNPOナビ等の活用促進	<p>「みやぎNPOナビ」※を活用した市民活動団体の情報発信機会の充実を図るほか、本市ホームページや内閣府ポータルサイトの活用によるNPO法人の情報公開を行う。</p> <p>※みやぎNPOナビ…宮城県内の市民活動団体の情報を一元的に検索できるポータルサイト。県内の自治体や中間支援組織10団体からなる「みやぎNPO情報公開システム運用協議会」で運営。</p>	<p>「みやぎNPO情報公開システム運用協議会」において、「みやぎNPOナビ」の周知のための広報に取り組んだほか、本市独自の取り組みとして、仙台市内の団体を対象にチラシを作成し登録の呼びかけを行った。本市所管のNPO法人については、本市ホームページや内閣府ポータルサイトによる情報公開を迅速に行った。</p> <p>みやぎNPOナビに登録している仙台市の団体（仙台市に主たる事務所がある団体）の増加数：6団体</p>	<p>平成28年度～30年度において、みやぎNPOナビに登録する仙台市の団体（仙台市に主たる事務所がある団体）の増加数を100以上とする。</p>	市民局 市民協働推進課
			目標に沿う水準に達していないため、一層の周知を図る。		
④	協働の手引き・事例集の作成【再掲】	協働による事業を推進するため、協働の進め方や評価の方法などを含む協働の手引きや事例集を市民とともに作成する。	<p>平成28年度から協働まちづくり推進委員会において審議を重ねており、アクションチームを設置して具体的な検討を開始している。</p>	<p>平成29年度までに協働の手引き・事例集を市民参加により作成し、広く周知を図っていく。</p>	市民局 市民協働推進課
			着実に進捗した。		
⑤	ボランティアセンターにおける各種支援等【再掲】	市民を対象に、ボランティアの基礎的な知識や心構え、援助技術の習得などを目的として、テーマ別のボランティア講座や研修を開催する。また、ボランティアに関する各種の情報提供を行いながら、ボランティアに関する相談および調整を行う。	<p>地域ニーズに応じたボランティア育成講座を開催するとともに、ボランティア登録団体等への情報提供、相談および調整を行った。</p> <p>ボランティア育成講座数：16講座 延べボランティア育成講座受講者数：626人 ボランティア登録団体数：343団体</p>	<p>ボランティアセンターへの登録団体数を、平成30年度までに300団体以上とする。</p>	健康福祉局 社会課
			ボランティア登録団体数が目標を上回り、着実に進捗した。		

※特に記載のない場合は、平成29年3月31日時点の数値です。

### Ⅲ 市民協働事業

仙台市と多様な主体による市民協働事業について、実施状況を掲載しています。

#### 市民協働事業

次の2つの要件を満たす事業

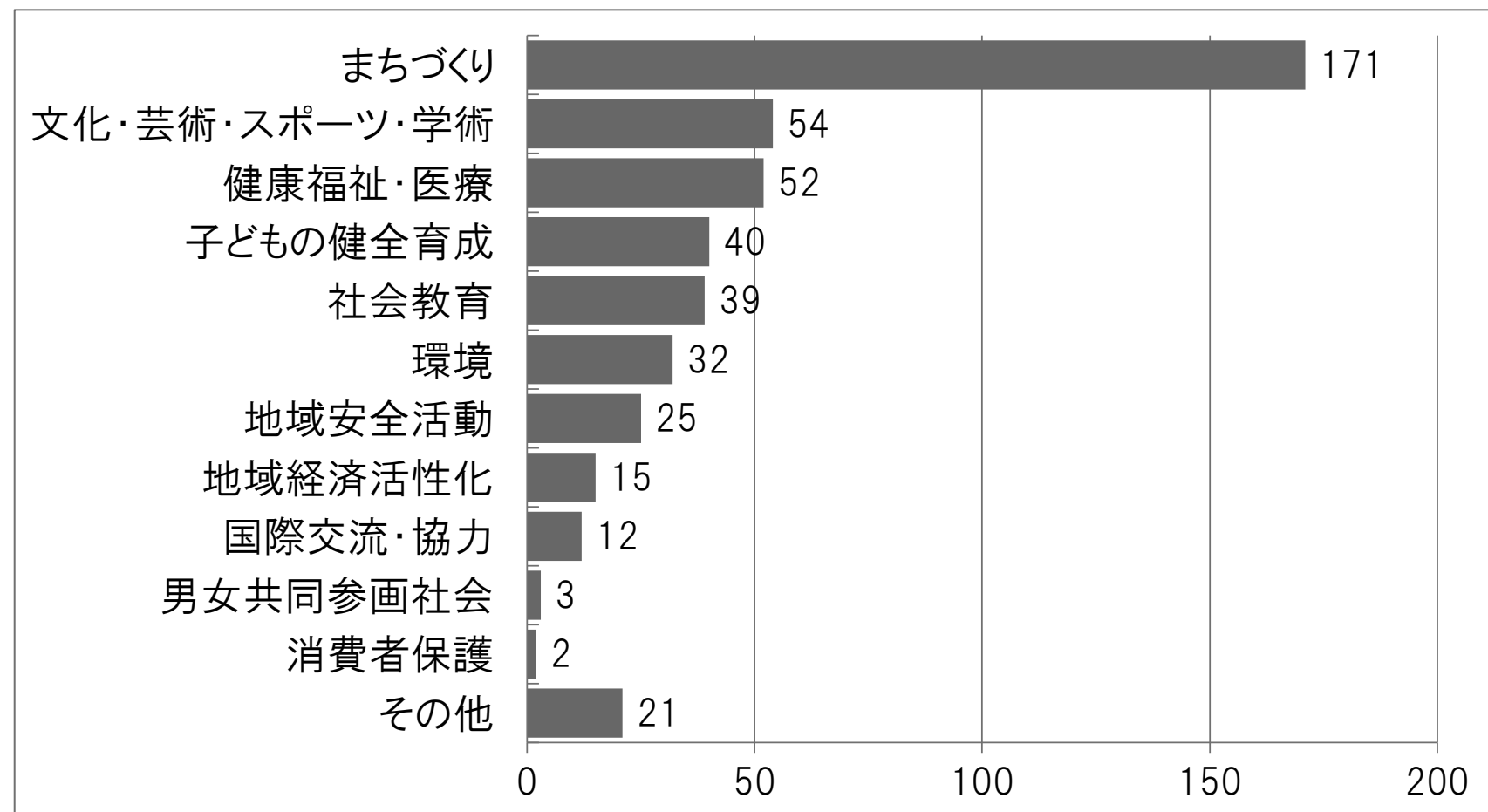
- ① 市が町内会等の地域団体、市民活動団体、教育機関、企業などと、お互いに主体性・当事者性を持って連携している事業であること
- ② 営利を主たる目的とせず、地域課題の解決やまちの魅力の向上を図るための事業であること

#### 市民協働事業の総数 317事業

「事業分野」・・・ 事業の分野は、「まちづくり」が171事業(53.9%)であり、次いで「文化・芸術・スポーツ・学術」が54事業(17.0%)、「健康福祉・医療」が52事業(16.4%)と続きます。

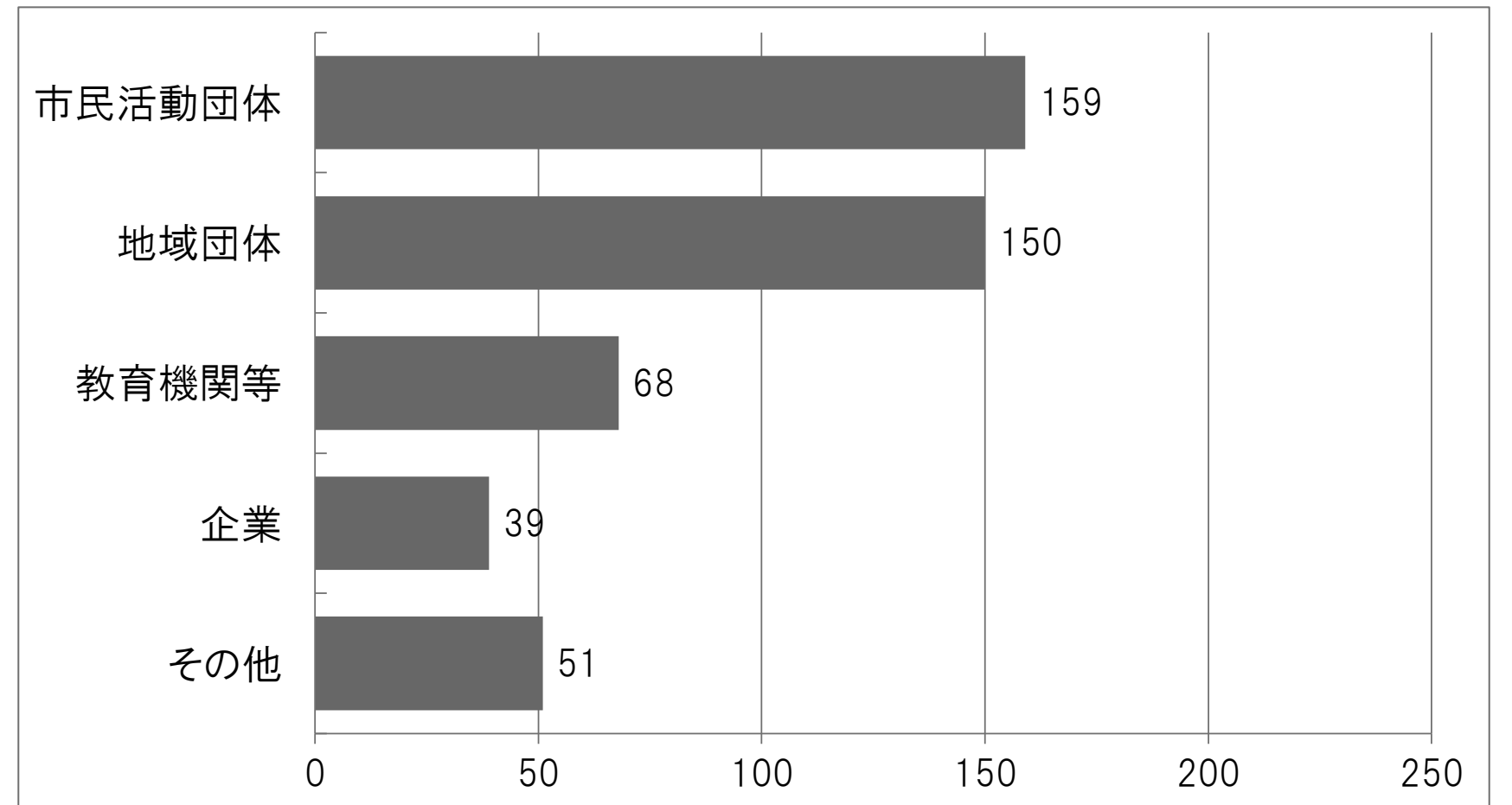
「協働の相手方」・・・ 協働の相手方は、「市民活動団体」が159事業(50.2%)であり、次いで「地域団体」が150事業(47.3%)、「教育機関等」が68事業(21.5%)と続きます。

#### 事業分野



※複数の分野に該当する事業があります

#### 協働の相手方



※協働の相手方が複数に該当する事業があります

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
1	災害時応援協力に関する協定等の締結	災害時の支援体制の整備のため、企業や各種団体等との協定を締結する。	企業や各種団体等との協定締結:184件(うち、8件を平成28年度に締結)	健康福祉・医療, 地域安全活動, その他	平成28年度の協定締結団体: 東京都、国立大学法人東北大学東北大学病院、一般社団法人宮城県助産師会、一般社団法人仙台市医師会、仙台徳洲看護専門学校、一般社団法人宮城県ペストコントロール協会、NTTタウンページ株式会社、宮城県仙台地区LPガス協議会、一般社団法人宮城県LPガス協会	—	危機管理室防災計画課(減災推進課)
2	広報紙等配布謝礼金	「仙台市政だより」等の配布に対する謝礼として、町内会等の配布団体に年1回謝礼金を交付する。	謝礼金交付実績: 1,412件	その他	市政だより等の配布を行っている団体	91,556	総務局広報課 健康福祉局健康政策課 区役所総務課 議会事務局調査課
3	地域力創造支援事業	【花と緑のエコタウンづくり事業】 (中山市民センター) 町内会等が地域の清掃活動で集めた大量の落ち葉や雑草を地域活動の一環として堆肥化し、花壇で活用するなど地域の環境美化を推進する活動を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	落ち葉や雑草の堆肥化、堆肥の活用に関する講座、バラづくりの講話等を実施した。	まちづくり	中山西第二町内会、西勝山町内会等	300	市民局地域政策課
4		【新浜たんぼ学校】 (高砂市民センター) 地域の稲作の復興状況と農業の魅力を理解していただく活動を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	田植え体験、地域の自然観察、稲刈り体験、収穫祭等を実施した。	まちづくり	新浜町内会等	237	市民局地域政策課
5		【真美沢公園ネットワーク事業-真美沢公園元気プロジェクト-】 (黒松市民センター) 地域の中心にある公園の美化活動や公園の利活用に関するイベント等を企画・実施していく過程を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	草刈り、植樹祭等の公園の環境整備活動、自然観察会、コンサート等の公園の利活用に関するイベント等を実施した。	まちづくり	黒松連合町内会、八乙女連合町内会、八乙女地区連合町内会等	170	市民局地域政策課
6		【落合復興公営住宅「復興公営住宅におじゃまします」】 (落合市民センター) 復興公営住宅への出前講座を実施し、入居者相互や周辺地域住民との交流を促すことで、地域コミュニティの活性化を図る。	落合復興公営住宅において、講話、七夕かざり等の製作活動、演奏会、交流会等を実施した。	まちづくり	落合栗生連合町内会等	133	市民局地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
7		【みんなでつくる”活気と思いやりのあるまち若林”】 (若林市民センター) PTA親子行事や復興公営住宅での花植え作業を通して地域団体等が連携して活動することにより、地域コミュニティの活性化を図る。	若林西復興公営住宅での花植え作業「花いっぱい事業」、PTA親子行事「親子で防災ゲームin若林」、「花いっぱいありがとうコンサート」等を実施した。	まちづくり	若林地区町内会連合会等	117	市民局地域政策課
8		【みんなの居場所をつくろう】 (将監市民センター) 年齢や性別を問わずに自由に集い、交流できるような居場所づくりを地域住民が企画・運営する活動を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	市民センターまつりにおいて「居場所カフェ」及び「元気っ子広場」を実施したほか、地域交流会や施設見学(地域生活支援「オレンジねっと」)を実施した。	まちづくり	将監中央町内会、 将監地区社会福祉協議会等	155	市民局地域政策課
9		【わが町再発見”私の住む町どんな町”】 (福沢市民センター) 復興公営住宅入居者相互や周辺地域住民との交流の機会づくりのための企画会議や行事の運営を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	桜めぐり、七夕飾りづくり、マジックショー、地域交流コンサート等のイベントを実施した。	まちづくり	梅田町内会、 北六連合町内会等	161	市民局地域政策課
10		【八木山今昔物語～じっくり八木山を学ぼう～】 (八木山市民センター) 地域の歴史や地域資源を学ぶフィールドワーク等の活動を通して、地域の新たな魅力を探り、地域コミュニティの活性化を図る。	ワークショップを開催し、平成27年度に作成した6枚の「地区マップ」を検証した上で、散策マップを作成した。	まちづくり	八木山連合町内会、 八木山南連合町内会等	163	市民局地域政策課
11		【つながる・ひろがる中田地区未来づくりプロジェクト～まだまだあるよ！中田お宝調査隊～】 (中田市民センター) 地域の「お宝」となり得る資源の収集、「お宝マップ」の作成等の活動を通して、地域の相互交流と地域コミュニティの活性化を図る。	「お宝マップ」の作成、まちあるきイベント等を実施した。	まちづくり	中田地区町内会連合会等	300	市民局地域政策課
12		【つながる・ひろがる中田地区未来づくりプロジェクト～いいね！柳生西中田地域のお宝再発見～】 (柳生市民センター) 地域の「お宝」となり得る資源の収集、「お宝マップ」の作成等の活動を通して、地域の相互交流と地域コミュニティの活性化を図る。	「お宝マップ」の作成、まちあるきイベント等を実施した。	まちづくり	中田西部町内会連合会等	300	市民局地域政策課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
13		【つながる・ひろがる中田地区未来づくりプロジェクト～「いいとこあっちゃ」知って活かそうまちのお宝～】 (東中田市民センター) 地域の「お宝」となり得る資源の収集、「お宝マップ」の作成等の活動を通して、地域の相互交流と地域コミュニティの活性化を図る。	「お宝マップ」の作成、まちあるきイベント等を実施した。	まちづくり	中田中部町内会連合会、東中田町内会連合会等	300	市民局地域政策課
14		【片平公園活性化プロジェクト～地域の宝みんなの片平公園！～】 (片平市民センター) 地域にある片平公園を活用して、地域の各種団体が連携協働し、大人も子どもも楽しめるような事業を定期的に行うことにより、公園を気持ちの良い空間として維持するという課題に向けて取り組むとともに、この活動を通して人々が地域活動に関心を持つようになるなど、地域力の向上と世代間交流による地域コミュニティの活性化を図る。	片平公園活性化委員会を立ち上げ、定期的な清掃活動とあわせ、各種イベント(交通安全教室、樹木観察会、触れ合い動物園、すずめ踊り体験会など、計9回)を実施した。	まちづくり	米ヶ袋町内会、霊屋下町内会、米ヶ袋子供会、片平丁小学校PTA等	300	市民局地域政策課
15		【人が地域を創る ―折立素敵物語―】 (折立市民センター) 多くの住民が参加しながらツールとして地形模型やビデオを製作・活用することで、自然豊かで歴史のある折立地域の良さを見直し、地域住民全体の一体感を醸成するといった過程を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	実行委員会を立ち上げ、地域交流や地域活性化を図るツールとして地域模型製作及びビデオ制作を行った。	まちづくり	折立地区町内会連合会、折立地区老人クラブ連合会、折立地区民生委員・児童委員協議会等	299	市民局地域政策課
16		【きずな・まなび・ちから―みんなの北三番丁公園プロジェクト】 (木町通市民センター) 地域住民自らが「北三番丁公園」を活用して「地域づくり」「人づくり」を考える講座等を市民センターと一緒に企画し、地域の町内会や学校等と共催・連携しながら実施する活動を通して、地域コミュニティの活性化を図る。	地域住民を企画員とする市民企画会議を立ち上げ、講演会や講座を企画・実施した(計3回)。	まちづくり	木町通小学校、木町通連合町内会、木町地区社会福祉協議会等	265	市民局地域政策課
17		【榴岡地区エキサイティング事業～ネットワークをいかしたまちづくり～】 (榴ヶ岡市民センター) 地域の各種団体間のネットワークづくりをし、連携して事業展開していくことで、地域に関わる人材育成を推進するとともに、ネットワークの力を地域課題の取り組みへとつなげ、地域コミュニティの活性化を図る。	実行委員会を立ち上げ、「寺子屋歴史編」及び「寺子屋福祉編」(各3回)並びに「榴岡地区まちづくりシンポジウム」を開催した。	まちづくり	榴岡地区町内会連合会、榴岡地区社会福祉協議会等	295	市民局地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
18		【わたしのまち七郷】 (七郷市民センター) 地域マップの作成等を通し、七郷の名所・旧跡やそこで営まれてきた暮らし、町内会を中心とした地域活動の様子を広く住民に周知・紹介し、居住する地域への理解と愛着を深め、よりよい地域づくりへの意識を高めることで、地域コミュニティの活性化を図る。	「七郷カルタ」に盛り込まれた名所、旧跡等を集約した散歩マップを作成した。	まちづくり	七郷地区町内会連合会、 七郷小学校社会学級等	300	市民局地域政策課
19		【楽元の森再生プロジェクト ～楽しく元気に生き生きと～】 (山田市民センター) 自然体験学習林「楽元の森」の整備とその活用により、地域資源としての魅力を更に高め、地域の宝として次代に残していく取り組みを通して、次代を担う人材の育成及び地域コミュニティの活性化を図る。	地域の各団体とプロジェクトチームを立ち上げ、「楽元の森」の整備活動や、「楽元の森」を自由開放して焼き芋づくりや火起こし体験、焼窯づくりなどのイベントを実施した。	まちづくり	山田鉤取地域町内会連合会、 上野山体育振興会、 上野山小学校等	300	市民局地域政策課
20		【パワフルとみざわネットワーク】 (富沢市民センター) 若い子育て世代と町内会役員がそれぞれに持っている特徴を生かし、地域資源である筑川を中心としたイベントを協働して開催することで、これからの地域を担う人材である若い世代の力を地域へ還元する仕組みづくりを目指し、地域コミュニティの活性化を図る。	筑川の河川敷を利用して「ざる川フェスティバル」を実施した。	まちづくり	富沢地区町内会連合会、 富沢地区学区民体育振興会等	260	市民局地域政策課
21		【寺岡・紫山地域魅力づくりプロジェクト！「めざせ！みんなが集まる街づくり！」】 (寺岡市民センター) 町内会を中心とした地域諸団体・有志による事業推進委員会を組織化し、地域全体で連携・協働して自然豊かな寺岡・紫山を活用した地域の魅力づくりに取り組む活動を通じ、地域コミュニティの活性化を図る。	事業推進委員会を立ち上げ、宮城大学学生の協力を得て、町内会ごとのワークショップを開催(計6回)した上で、住民の意見を踏まえ、人材バンクづくり、緑景観マップづくり等の取り組みを進めた。	まちづくり	寺岡・紫山両連合町内会、 宮城大学、 寺岡小学校・中学校等	146	市民局地域政策課
22		【クリーン&グリーンアップ西中山】 (南中山市民センター) 地域全体の清掃活動(グリーンアップ)と地域の公園を中心とした緑化活動(グリーンアップ)を行いながら、住民のコミュニティ意識を醸成し、地域コミュニティの活性化を図る。	地域の各種団体が協働・連携して地域の清掃活動を行った。また、公園の竣工遅延により緑化活動(グリーンアップ)は中止となったが、その代替となるイベント(西中山アクションクラブオープニング事業)を実施した。	まちづくり	西中山連合町内会、 西中山南町内会、 西中山北町内会、 西中山豊齢会、 西中山南子ども会育成会、 西中山北子ども会育成会等	77	市民局地域政策課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
23	コミュニティまつり助成	町内会、連合町内会が主催又は中心となり実施するコミュニティまつりの一層の振興を図るため、その経費の一部を補助する。	コミュニティまつりの一層の振興を図るため、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団から助成金を交付した。 助成金交付実績:418件	まちづくり	仙台市内の町内会又は連合町内会(コミュニティまつりのために設けた実行委員会を含む)	13,036	市民局地域政策課
24	町内会等育成奨励金	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会の運営経費の一部を援助することにより、町内会等の育成を図り、もって地域住民の福祉の向上を図るとともに、住民の市政参加を促進することを目的とする。	町内会育成奨励金交付世帯数: 401,037世帯	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	212,550	市民局地域政策課
25	市連合町内会長会運営補助金	市内の連合町内会組織との連絡協調を目的として活動する仙台市連合町内会長会の自主的な運営及び活動に要する経費に対し補助金を交付する。	補助金交付実績:1件	まちづくり	仙台市連合町内会長会	1,800	市民局地域政策課
26	区連合町内会長協議会運営補助金	区内の連合町内会組織との連携協調を目的として活動する区連合町内会長会の自主的な運営及び活動に要する経費に対し補助金を交付する。	補助金交付実績:5件	まちづくり	区連合町内会長協議会	4,275	市民局地域政策課
27	地区連合町内会運営補助金	地域内の町内会等の連携協調を目的として活動する連合組織の自主的な運営及び活動に要する経費の一部を補助することにより、市民生活の向上等を目的とする。	補助金交付実績:114件	まちづくり	地区連合町内会	12,148	市民局地域政策課
28	地区集会所建設等補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会所施設を新築・増築・改築・修繕・建物区分購入しようとする者に対し、予算の範囲内においてその経費の一部を補助する。	補助金交付実績:25件	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	42,492	市民局地域政策課
29	地区集会所借上補助金	地域のコミュニティの形成を図るため、地域における住民活動の拠点となる集会所施設を借上により確保しようとする者に対して、その経費の一部を補助する。	補助金交付実績:9件	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	1,627	市民局地域政策課
30	屋外掲示板設置補助金	町内会等が屋外掲示板を設置しようとする場合において、経費の一部を補助する。	屋外掲示板設置実績:24基	まちづくり	地域住民により自主的に結成されている町内会・自治会	672	市民局地域政策課
31	防犯活動支援事業	犯罪のない安全な地域づくりのため、地域の自主的な防犯活動を実施する防犯協会等の運営に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金交付実績:76件	まちづくり、 地域安全活動	仙台市防犯協会連合会、 各地区防犯協会連合会、 各单位防犯協会	21,079	市民局市民生活課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
32	仙台市地域安全安心まちづくり事業	地域ぐるみの安全なまちづくりを促進し、もって市民が安全に暮らすことのできる地域社会の実現を図るため、地域において自主的な防犯活動を行う団体の活動に要する経費に対し、補助金を交付する。	安全安心まちづくりに自主的に取り組む地域の防犯ボランティア団体の活動への支援を実施した。 補助金交付実績:14件	まちづくり, 地域安全活動	概ね単位町内会の区域から小学校学区程度の範囲の地域において、自主的に結成された団体	1,185	市民局市民生活課
33	国分町地区安全安心街づくり推進	仙台市安全安心街づくり条例に基づき、安全安心街づくり活動重点推進地区に指定する国分町地区における犯罪防止等を目的とした安全安心街づくりを推進するとともに、市民及び来訪者にとって安心して楽しめる街・健全で魅力ある街づくりの取り組みを推進する。	国分町地区安全安心街づくり推進協議会等と連携し、下記の事業を行った。 夜間パトロール:10回 環境美化活動:2回 国分町地区安全安心パレード:1回	まちづくり, 環境, 地域安全活動	国分町地区安全安心街づくり推進協議会	196	市民局市民生活課
34	各区安全安心街づくり活動推進モデル地区事業	安全安心街づくり条例に基づき、各区において指定する安全安心街づくり活動推進モデル地区において、町内会、防犯協会、学校、区役所等が連携し、先導的かつ模範的な安全安心街づくりを推進する。	各区モデル地区において、町内会等が連携して防犯啓発活動など安全安心街づくりに向けた事業を実施した。	まちづくり, 地域安全活動	町内会、防犯協会等の地域団体、学校、警察	1,142	市民局市民生活課
35	落書き消去支援事業	各区街並み形成課、宮城総合支所公園課及び秋保総合支所建設課において、消去活動に取り組む個人・団体等に対し活動に必要な用具(消去剤、ウエス、バケツ等)の貸出を行う。	貸出実績:6件	環境, 地域安全活動	消去活動を行う個人・団体	545	市民局市民生活課
36	山岳遭難防止活動団体に対する補助金	山岳遭難防止活動団体が行う山岳遭難防止事業に要する経費に対し、補助金を交付する。	補助金交付実績:3件	地域安全活動	宮城県山岳遭難防止対策協議会各支部	968	市民局市民生活課
37	地域版避難所運営マニュアル作成	指定避難所ごとに市の避難所担当課を割り当て、担当課と町内会をはじめとする地域団体、学校などの施設管理者等の3者で避難所運営に関する話し合いを行い、顔の見える関係を築きながら、「仙台市避難所運営マニュアル」を参考に、「地域版避難所運営マニュアル」を作成する。マニュアルに基づき、避難所運営訓練の実施を推進するとともに、訓練を通して検証し、必要に応じマニュアルの修正を行っていく。	地域版避難所運営マニュアル作成等支援アドバイザーの派遣:20件 指定避難所193か所のうち191か所についてマニュアル作成済み。	まちづくり, 地域安全活動	町内会等の地域団体、学校等の施設管理者	2,398	市民局市民生活課
38	杜の都の自転車プランに基づくモデル事業	各区・総合支所が選定した市内11か所のモデル地域において自転車ルール・マナーの啓発や教育活動を関係行政機関や地域の住民、学校等と連携して行い、意識の向上を促すとともに、市民に自転車利用のルール・マナーを理解してもらう。	定期的な街頭啓発、街頭や通学路における交通安全指導、学校や地域における交通安全教育などを行った。	地域安全活動	地域住民、学校、地区交通安全協会等	5,204	市民局自転車交通安全課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
39	仙台市交通安全母の会連合会に対する補助事業	地域における交通安全活動を実施するボランティア団体の運営ならびに活動費の一部を支援する。	高齢者世帯(約800世帯)を訪問しての交通安全啓発事業、通学路等での交通安全指導の実施、高齢者や児童を対象とした交通安全教室等の開催のほか、各種交通安全キャンペーン等に参加した。 交通安全研修会等への参加:計4回 会議、交流会等の開催:計5回	地域安全活動	仙台市交通安全母の会連合会	998	市民局自転車交通安全課
40	若者の社会参加促進事業(仙台ミラソン)	将来の仙台のまちづくりの担い手となる人材の育成と、市職員の政策形成力の向上を目的として、学生を中心とした若者と市職員等が地域課題の解決策の企画・立案やフィールドワークを重ねる「仙台ミラソン」を実施する。	若者を対象とした地域課題解決策の企画立案・実践プログラムを実施した。 ワークショップ:1回 オープンセミナー:1回 中間発表・最終報告会:各1回 参加者数:53人	まちづくり, その他	仙台ミラソン実行委員会	3,000	市民局市民協働推進課
41	震災メモリアル・市民協働プロジェクト「伝える学校」	震災の記憶と経験を市民一人ひとりが伝える視点を持って発信し、後世に継承していく場づくり・仕組みづくりを行う。「伝える」ことに関して専門性を有した団体が市民参加型プログラムを提供する。	市民参加型プログラムを運営した。 「3.11オモイデツアー」 「聞き書きーあの人に会いに行く」 ゼミ:11回 講義:1回 発表:3回 延べ参加者数:574人	まちづくり, 文化・芸術・ スポーツ・学 術,その他	3.11オモイデアーカイブ、 暮らしの採集室	2,253	市民局市民協働推進課
42	協働推進人材育成事業	職員の協働に対する意識やNPOに対する理解を深め、庁内の協働推進を図る人材を育成するため、市民活動団体等へ職員を派遣する体験型事業を実施する。	市職員を対象とした事前研修:1回 市民活動団体等に派遣する研修:延べ5日間 実施報告会:1回 受講者数:20人	その他	特定非営利活動法人せんだい・ みやぎNPOセンター	1,399	市民局市民協働推進課
43	仙台市NPO法人組織基盤安定化事業	NPO法人の組織運営上の事務能力・コンプライアンス意識を高めることで、法人の組織基盤を安定したものにし、法人に対する市民の信頼を高め、協働によるまちづくりの担い手としての力の発揮につなげるため、セミナー等を実施する。	・会計・税務・労務等、NPO法人の組織運営に精通した専門家によるセミナーを実施。 セミナー:7回 延べ参加者数:113人(92団体) ・会計・税務及び労務に関する専門家による個別相談会を実施。 参加団体数:15団体	まちづくり	特定非営利活動法人杜の伝言 板ゆるる	2,000	市民局市民協働推進課
44	被災者伴走型生活支援事業	応急仮設住宅等の入居者を対象とした見守りによる戸別訪問や相談対応を実施するとともに、関係機関と連携を図りながら入居者の生活再建・自立促進に向けた伴走型支援を実施する。また、主体的な住まい探しが困難な応急仮設住宅等の入居者に対し、転居のための総合的な相談・支援を実施する。	・応急仮設住宅等入居者を対象とした見守りを実施した。 延べ訪問件数:1,558件 延べ面談件数:649件 ・住まい探しが困難な応急仮設住宅等の入居者に対し、転居のための総合的な相談・支援を実施した。 相談受付数:153件 延べ支援件数:2,286件 転居決定数:124件	健康福祉・ 医療	一般社団法人パーソナルサ ポートセンター	56,121	市民局市民協働推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
45	仙台市市民活動サポートセンター指定管理	市民活動の促進に関する事業(施設及び設備の提供、連携交流の推進、情報収集及び提供、人材育成、相談、調査研究等)及び協働の推進に関する事業(機会の提供、情報収集及び提供、事業の支援、調査研究等)を実施する。	仙台市市民活動サポートセンターを運営し、市民活動の促進に関する事業、協働の推進に関する事業を実施した。 総利用件数:18,057件 総利用者数:66,117人	その他	特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター	8,612	市民局市民協働推進課
46	まちづくり人材育成と情報発信事業	東西線開業を契機に高まった市民のまちづくりへの機運を広げ、まちのにぎわい・楽しさの創出や地域の課題解決を図り、地域の魅力を向上させていくことを目的に、まちづくりのプロジェクトをつくり実現を目指す人材の育成と、メディアを活用した市民によるまちの情報発信の促進を行う。	・まちづくり人材育成講座「WE SCHOOL」を開講し、94名が受講した。 ・同講座の受講生が企画するプロジェクトの実現化に向けたサポートを行い、10件のプロジェクトが実現した。	まちづくり	株式会社都市設計(WEプロジェクト事務局)	18,981	市民局市民プロジェクト推進担当
47	東西線まちづくり市民応援部	東西線を何らかの形で応援したいという市民による集まりで、それぞれが自身のできる方法で東西線を盛り上げている。事務局を設置して、東西線まちづくりに関する事業の相談や東西線関連イベント等の情報発信を行う。	・応援部員を中心に、東西線関連イベント等の情報を希望する市民への情報発信を行った。 ・平成28年12月をもって、市民応援部を活動休止とした。	まちづくり	市民(応援部員)	—	市民局市民プロジェクト推進担当
48	仙台市および地下鉄東西線沿線のまちづくりプロジェクト活動	「東北工業大学と仙台市とのまちづくりにおける連携・協力に関する協定書」に基づき、東西線沿線まちづくりの研究等を東北工業大学への業務委託により実施する。	仙台市のまちづくりに関わる6つのプロジェクトを実施するとともに、本事業を含めた研究成果の発表の場として、セミナー・シンポジウム等を実施した。	まちづくり	東北工業大学	1,500	市民局市民プロジェクト推進担当
49	東西線まちづくり事業助成	【フィールドミュージアム～知る楽しみ学ぶ楽しみに出会うせんだいセントラルパーク～】 西公園から国際センターにかけての広瀬川流域を中心とする歴史や自然に関する体験プログラムやフロンティア養成講座を開催し、「フィールドミュージアム」づくりと人材育成に取り組む。また、その取り組みを発信するためのセンターを設置する。	・広瀬川、植物、美術をテーマにレクチャーとフィールドワークを実施し、テーマごとに新たな体験プログラムを開発した。 ガイダンスレクチャーの開催数:2回 フィールドワークの開催数:2回 体験プログラム開発数:10件 ・西公園フロンティア養成講座を開催し、42名のフロンティアを育成した。 養成講座の開催数:4回 参加者数:42人 ・成果報告展示会を開催した。 開催場所:国際センター1階 インフォメーションコーナー 来場者数:約2,700人	社会教育, まちづくり, 環境, 文化・ 芸術・ス ポーツ・学 術	特定非営利活動法人都市デザインワークス	450	市民局市民プロジェクト推進担当

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
50		【ウィキペディアタウン2016 in エキヒガ】 宮城野通駅と連坊駅を含む駅東エリアの文化財やランドマーク・観光名所等の情報をインターネット上の百科事典「Wikipedia」に投稿するワークショップ型イベントと同イベントにかかるシンポジウムを開催する。	駅東エリアの文化財やランドマーク・観光名所等の情報を「Wikipedia」に投稿するためのワークショップ型イベントとシンポジウムを実施した。 ワークショップ型イベントの開催:11月13日 参加者数:13人(うち一般参加2人) シンポジウムの開催:12月9日 参加者数:22人(うち一般参加10人)	まちづくり	仙台駅東エリアマネジメント協議会	500	市民局市民プロジェクト推進担当
51		【八木山地区PRマップ作成事業】 八木山動物公園駅周辺の八木山地域の観光資源や店舗等をPRする地図を作成・配布し、東西線利用推進と居住促進を図る。	地域住民、商店等の協力により、八木山動物公園駅周辺の観光資源や店舗等をPRする地図を作成した。 研究会開催:2回 延べ参加者数:26人 取材・撮影:2日 印刷部数:10,000部	まちづくり	やぎやま地域デザイン研究所	301	市民局市民プロジェクト推進担当
52		【二時間限定のねこまつり】 東西線沿線に位置する若林区文化センターを会場に、紙芝居やミニコンサート等の「ねこまつり」と、猫の写真展を行う。 来場の際は東西線を利用するよう広報するとともに、東西線にまつわるクイズゲームをプログラムに組み込む。また、写真展で東西線沿線の情報なども併せて展示する。	薬師堂駅周辺の賑わいづくりのため、若林区文化センターを会場に猫の写真展、二時間限定の「ねこまつり」を実施した。 写真展の開催期間: 10月19日から10月31日まで ねこまつり:10月22日 来場者数(ねこまつり):70人	まちづくり	ねこまつり実行委員会	150	市民局市民プロジェクト推進担当
53		【開業1周年ステージでダッチャーとコラボ】 東西線開業1周年記念イベントで、ご当地ヒーロー・ダッチャーとコラボレーションして東西線を題材にしたステージショーを行い、1周年を盛り上げるとともに東西線の利用促進に寄与する。	地下鉄東西線開業1周年を記念するイベント「エキナカフェスタ」への集客を図るためステージショーを実施した。 集客数:約200人	まちづくり、 子どもの健全育成	メディア劇団WE ARE THE !	500	市民局市民プロジェクト推進担当
54		【祝！開業1周年・地下鉄東西線がつなぐ人×まち】 八木山動物公園駅から荒井駅に至る街並の空撮シーンの中に、八木山・仙台・荒井の3駅の近くで利用者や地域住民が手を振るポイントを設け、東西線でそれぞれの街がつながっていく様子を撮影し、1本の映像として編集する。	国際センター駅、仙台駅、荒井駅の3か所において、地域住民約40名により、ドローンを活用した空撮を含む撮影を行い、開業1周年記念映像を制作した。 撮影会:12月13日、3月18日 参加者数: 国際センター駅:14名 仙台駅:11名 荒井駅:13名	まちづくり	東西線開業1周年記念映像制作委員会	320	市民局市民プロジェクト推進担当

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
55	市民活動スペース(エル・パーク仙台)管理運営	男女共同参画に取り組むさまざまな市民グループの活動を支援するため、活動の場の提供、関連情報の収集と提供、市民活動相談などを行うオープンスペースを設置している。市民活動支援機能の充実を図るため、特定非営利活動法人に委託し、市民協働による運営管理を行っている。	利用者数(オープンスペース):55,071人 ワークステーション利用回数:1,445回	男女共同参画社会	特定非営利活動法人イコールネット仙台	11,039	市民局男女共同参画課
56	仙台市民間シェルター入所者支援等事業補助金	女性に対する暴力の根絶及びDV被害者に対する支援のため、特定非営利活動法人の運営する民間シェルター入所者に対する支援、DV被害者からの電話・面接相談等の実施に係る経費を補助する。	民間シェルター入所者に対する支援及びDV被害者からの電話・面接相談等の実施に係る補助金の交付を実施した。	男女共同参画社会	(DV被害者の安全確保の観点から、非公開)	2,379	市民局男女共同参画課
57	消費生活パートナー事業	消費生活センターと地域をつなぐ担い手(パートナー)を養成し、連携して消費者啓発を行うことにより、消費者被害の未然・拡大防止及び消費生活相談窓口の周知を図る。	消費生活パートナー養成講座を実施するとともに、定期的に啓発等資料を送付して、地域における消費者啓発やパートナー活動を推進する取り組みを行った。 登録者数:44人	消費者保護	市民(公募による)	458	市民局消費生活センター
58	仙台市消費者団体活動補助金	消費生活に関する知識の普及や情報の提供等、消費生活の向上を図ることを目的として活動している団体に対し、事業への補助・情報提供等の支援を行う。	補助金交付実績:5件	社会教育, 消費者保護	特定非営利活動法人消費者市民ネットとうほく、仙台市生活学校連絡協議会、特定非営利活動法人仙台・みやぎ消費者支援ネット、ペットボトルラベルはがし調査実行委員会、消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ	1,882	市民局消費生活センター
59	福祉避難所	介護など個々の対応が必要となるため、指定避難所での対応が困難な方の避難先となる福祉避難所について、介護施設等との協定締結を進める。	協定締結施設:112施設	健康福祉・医療	平成28年度協定締結先: 社会福祉法人宮城厚生会(特養 田子のまち)、社会福祉法人仙台つるがや福祉会(障害福祉サービス事業所ワークつるがや)	1,902	健康福祉局総務課
60	小地域福祉ネットワーク活動推進事業	高齢者、障害者、子育て家庭等、誰もが住み慣れた地域で自立して安心した生活が送れるよう、見守り活動やサロン活動等の地域における支え合い・助け合い活動を推進するため、地区社会福祉協議会を実施主体として、町内会や民生委員児童委員、ボランティア団体等の福祉団体と連携しながら実施する地域福祉活動の費用の一部を社会福祉法人仙台市社会福祉協議会を通じて助成する。	助成金交付実績:104件	健康福祉・医療	地区社会福祉協議会	18,608	健康福祉局社会課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
61	市民協働事業提案制度採択事業: ホームレスの可視化と調査、及び自立のための啓発協働事業	特定非営利活動法人仙台夜まわりグループとの協働により、ホームレスに対する調査、情報共有を行うとともに、自立啓発セミナーの実施により、ホームレスの自立を支援する。	夜まわりを月2回、アンケート調査を月1回、自立啓発セミナーを月1回実施した。	健康福祉・医療	特定非営利活動法人仙台夜まわりグループ	1,224	健康福祉局保護自立支援課
62	福祉まつり「ウェルフェア」	障害者の作品展やステージ発表など文化・芸術活動の発表の場を設け、障害者の創作意欲を助長するための環境の整備や必要な支援を行う。また、市民への障害に対する理解を促進するため、障害の有無にかかわらず、誰もが気軽に来場できる催しを開催する。	開催回数:2回	健康福祉・医療	仙台市障害者福祉協会(受託者)、その他実行委員会を構成する関係団体	2,936	健康福祉局障害企画課
63	市民協働事業提案制度採択事業: 表現活動による障害者差別解消・障害理解の促進に関するPR事業『TOGETHER ACTION PROJECT (TAP)』	障害の有無に関わらず気軽に参加できるリズムやアートなどの表現活動を通じた交流や対話により、特に若い世代などに対する障害理解の促進を図るPR事業を実施する。	実施回数: ・オープンアトリエ 6回 ・表現ワークショップ 3回 ・シンポジウム等 2回	健康福祉・医療、文化・芸術・スポーツ・学術	とっておきの音楽祭実行委員会 SENDAI	3,000	健康福祉局障害企画課
64	市民協働事業提案制度採択事業: GoodJob! 東北プロジェクト 福祉×クリエイティブ産業の協働事業	仙台市域に暮らす障害のある方と地元デザイナーが、一緒に商品開発を行うイベントとして仙台市八木山動物公園を舞台に48時間デザインマラソンを実施する。審査によって3アイデアを採択し、商品化、販売を行う。	実施回数: ・ワークショップ 1回 ・48時間デザインマラソン 1回	健康福祉・医療、地域経済活性化、文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人エイブル・アート・ジャパン	2,270	健康福祉局障害者支援課 経済局産業振興課
65	難病医療相談会	患者や家族の療養上の不安を解消するため、医師、保健師、看護師等が病気の理解、不安の解消、療養生活等に関する助言・指導を行う難病医療相談会について、市と実施機関の協働にて企画を行う。	実施回数:30回 (委託による実施25回、各区での実施5回)	健康福祉・医療	特定非営利活動法人宮城県患者・家族団体連絡協議会(MPC)	1,400	健康福祉局障害者支援課
66	被災者住宅再建相談支援事業	応急仮設住宅入居世帯の住まいの再建を促進するため、不動産団体と連携して相談会を開催する。なお開催にあたっては、弁護士等の専門家による総合相談会と一緒に開催する。	・不動産団体との連携による民間賃貸住宅相談会を開催した。 実施回数:2回 相談件数:12件	その他	公益社団法人宮城県宅地建物取引業協会、公益社団法人全日本不動産協会宮城県本部、公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会	—	健康福祉局被災者生活支援室(生活再建推進室)
67	専門家による相談事業	被災者の住宅ローンの返済や住宅建築・購入等に係る融資相談に対応するため、「住宅再建相談会」を住宅金融支援機構との共催により定期的で開催する。また、土地の相続や登記等、被災者の様々な相談に対応するため、弁護士等の専門家による総合相談会を上記相談会の拡大版として、年2回開催する。	・住宅金融支援機構との共催による住宅再建相談会を開催した。 実施回数:9回 相談件数:78件 ・弁護士等の専門家による総合相談会を開催した。 実施回数:2回 相談件数:12件	その他	住宅金融支援機構、仙台法務局、仙台弁護士会、宮城県司法書士会、宮城県建築士事務所協会、東北税理士会、宮城県土地家屋調査士会、宮城県行政書士会、宮城県社会保険労務士会、宮城県社会福祉会、日本FP協会	205	健康福祉局被災者生活支援室(生活再建推進室)

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
68	仙台市給食サービスボランティア助成事業	ひとり暮らし等の高齢者で、食事の準備が困難な方へバランスの取れた食事を提供することによる健康状態の維持、コミュニケーションの確保及び孤立化の防止など、高齢者の介護予防に資するため、ボランティア団体等が行う給食サービス事業に対し助成を行う。	助成金交付実績:5団体 延べ配食数:52,094食	健康福祉・医療	食事サービスふたばの会、高齢者配食サービスぽけっと・はうす、けやきグループ、高齢者配食サービス「ほっと亭」、特定非営利活動法人輪っか	18,518	健康福祉局高齢企画課
69	老人つどいの家(好日庵)	高齢者の教養向上、レクリエーション等のために利用する老人つどいの家「好日庵」を設置する者に対し助成を行い、高齢者の心身の健康増進を図る。	助成金交付実績:90件	健康福祉・医療	老人クラブ	29,804	健康福祉局高齢企画課
70	老人クラブ活動事業助成	高齢者の福祉の増進を図ることを目的として、老人クラブの活動に対し助成金を交付する。	助成金交付実績:446件	健康福祉・医療	老人クラブ	23,771	健康福祉局高齢企画課
71	仙台市ふれあいデイホームボランティア助成事業	ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者等を対象とした生活指導や軽運動、食事の提供などを通じて、生きがいづくりや健康づくり、居場所づくりを行うボランティア団体への助成を行う。	助成金交付実績:13団体 延べ実施回数:826回	健康福祉・医療	ふれあいの家・さざんか、フラッシュグループ、特定非営利活動法人FOR YOUにこにこの家、ゆうゆう(結遊)、特定非営利活動法人ゆうあんどあい、ふれあいデイホーム萩、ふれあいサロンかざとり、泉ヶ丘ふれあいデイホームろばたの会、南光台ボランティア友の会けやきの会、特定非営利活動法人でんでん宮城いきいきネットワーク、永和台ふれあいデイホームひまわり会、ふれあいサロンとみざわ、湯元ゆのはな会	11,897	健康福祉局高齢企画課
72	地域支え合いボランティア団体助成事業	高齢者に対する支え合い活動(家事援助・介護支援・話し相手・その他の支援活動等)を行うボランティア団体等へ、その立ち上げに要する費用の助成を行う。	助成金交付実績:7団体	健康福祉・医療	横森親和町内ボランティア会、百縁ひろばネットワーク、特定非営利活動法人仙台傾聴の会仙台支部、向陽台ささえ愛の会、桂ボランティアの会、悠友ボランティアグループin明石南、特定非営利活動法人あなたの街の三河やさん	1,280	健康福祉局高齢企画課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
73	住民主体による訪問・通所型生活支援モデル事業	要支援者等の利用対象者を新たに受け入れる、高齢者に対する生活支援活動(訪問型サービス)又はサロン活動(通所型サービス)を実施しているボランティア団体等に対し、助成を行う。	助成金交付実績:18団体	健康福祉・医療	特定非営利活動法人シニアサロン井戸端会議、吉成学区社会福祉協議会、鶴ヶ谷地区社会福祉協議会、特定非営利活動法人ゆうあんどあい、デイハウス運営委員会、特定非営利活動法人あかねグループ、特定非営利活動法人FORYOUにこにこの家、ひより台支え合い共生会、地域サポート研究会ひなたぼっこ、中田中部地区社会福祉協議会、特定非営利活動法人あなたの街の三河やさん、地域生活支援オレンジねっと、鶴が丘はあとネット、特定非営利活動法人グループゆう、結いの会・高森東、特定非営利活動法人おひさまくらぶ、北中山地区社会福祉協議会、けやきグループ	2,269	健康福祉局高齢企画課
74	高齢者健康増進(第19回生きがい健康祭)	高齢者の生きがいと健康づくりの場の充実を目的とし、高齢者保健福祉計画の重点課題の一つである「生きがいづくり・社会参加の促進」への具体的な取り組みと位置づけ、実行委員会・仙台市・公益財団法人仙台市健康福祉事業団の三者共催で毎年実施する。 (参考:生きがい健康祭とは、以下3つの総称) ①競技種目交流大会 ②市民広場交流事業 ③はつらつ健康フェスティバル	①競技種目交流大会(全17競技種目) 参加者数:1,955人 ②市民広場交流事業(関係団体・一般団体・協賛企業計27団体、その他13団体によるステージ発表) 来場者数:約10,000人 ③はつらつ健康フェスティバル 発表者:19団体722人 一般入場者数:178人 ボランティア等:37人	健康福祉・医療, 地域経済活性化, 文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市高齢者生きがい健康祭実行委員会ほか	3,089	健康福祉局高齢企画課
75	認知症カフェ支援事業	認知症カフェの立上げや継続的な運営を支援することを目的として、研修や情報交換会を開催する。	研修実施回数:1回 情報交換会等実施回数:2回 延べ参加者数:336人	健康福祉・医療, まちづくり	認知症介護研究・研修仙台センター、認知症カフェ開催団体(認知症の人と家族の会宮城県支部、地域包括支援センター、認知症介護家族、特別養護老人ホーム、認知症対応型グループホーム等)	482	健康福祉局地域包括ケア推進課(介護予防推進室)
76	介護予防月間	介護予防の意義や重要性を広く市民に啓発し、積極的な介護予防の取り組みへの参加を促すことを目的とし、11月を介護予防月間と位置づけ関係団体と連携して実施する。	オープニングイベント来場者数:1,627人 個別催事 関係団体:21団体 催事回数:30回 来場者数:4,838人	健康福祉・医療	一般社団法人仙台市医師会、一般社団法人仙台歯科医師会、一般社団法人仙台市薬剤師会、公益社団法人宮城県看護協会、公益社団法人宮城県栄養士会、一般社団法人宮城県理学療法士会、特定非営利活動法人日本健康運動指導士会、老人クラブ連合会等	600	健康福祉局地域包括ケア推進課(介護予防推進室)

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
77	被災者向け介護予防・コミュニティ形成事業	復興公営住宅で暮らす高齢者等は生活環境の変化の中で、ストレスなどから運動量が少なくなり、生活不活発病や閉じこもりが多くなる。これを防ぐために運動教室を実施し、生活機能改善を図り、新たな交流の場を提供することを目的とする。	実施回数:71回(市内4区全5か所) 参加者数:648人	健康福祉・医療, その他	町内会等の地域団体、地域包括支援センター、一般社団法人パーソナルサポートセンター	1,694	健康福祉局地域包括ケア推進課 (介護予防推進室)
78	介護予防グループ支援事業	地域における介護予防の活動が推進していくことを目的に、引き続き介護予防運動サポーターの人材育成、介護予防自主グループ活動が継続するための後方支援を実施する。	・サポーター養成研修 実施回数:68回 参加者数:877人 ・スキルアップ研修 実施回数:32回 参加者数:1,343人 新たに14グループが活動を開始。市内192グループが活動中。	健康福祉・医療	地域住民により自主的に結成されている介護予防自主グループ、地域包括支援センター	6,104	健康福祉局地域包括ケア推進課 (介護予防推進室)
79	認知症サポーター等養成事業	認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職場において認知症の人や家族を支援する「認知症サポーター」を養成する「認知症サポーター養成講座」の事務局を運営し、市民からの講座開催の申込みに応じて講師を派遣する。なお、講師は講座開催のために「キャラバン・メイト養成研修」を受けた「キャラバン・メイト」が担当し、原則ボランティアの立場で行う。認知症サポーターを養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。	キャラバン・メイト養成数:66人 認知症サポーター養成数:12,333人	健康福祉・医療, まちづくり	「キャラバン・メイト」として登録された人、市民(認知症サポーター養成講座を受講した人)	368	健康福祉局地域包括ケア推進課 (介護予防推進室)
80	市民健康プラン推進(3歳児カリエスフリープロジェクト85)	3歳児のむし歯有病者率の低下を目指し、乳児期健診時に歯と口の健康づくりへの動機づけを行う。	・「せんだい☆でんたるノート」、「協力歯科医療機関リスト」を各13,000部作成し、8か月児から9か月児保護者へ啓発を実施。 ・協力歯科医療機関を対象とした研修会:2回開催、参加者96人	健康福祉・医療	一般社団法人仙台歯科医師会、一般社団法人仙台市医師会	886	健康福祉局健康政策課
81	市民健康プラン推進(がん予防啓発)	民間企業と協定を締結し、がん検診等市民健診受診に関する啓発を行う。	企業との協定締結:17件	健康福祉・医療	アイリスオーヤマ株式会社他16企業団体	454	健康福祉局健康政策課
82	歯と口の健康週間 市民のつどい	歯と口の健康週間に合わせ、歯と口の健康に関する正しい知識を市民に普及啓発し、適切な健康習慣の定着を図る。	実行委員会開催数:3回 市民のつどい・来場者数:614人	健康福祉・医療	東北大学歯学部、一般社団法人仙台歯科医師会、PTA協議会、幼稚園連合会、栄養士会等	95	健康福祉局健康政策課
83	食育推進(大学生の食育プロジェクト)	食に関心の薄い年代に対する、同世代の学生による食に関する啓発の企画・実施を行う。	リーフレットを作成し、若い世代、子育て世代に対し啓発活動を実施した。 実行委員会実施回数:8回	健康福祉・医療	栄養士養成大学の学生	108	健康福祉局健康政策課
84	看護師人材確保対策事業	看護師の離職防止を目的に医療機関等に勤務した新人看護師の研修事業を実施する。	卒後1年目研修(3回コース)実施回数:2回 卒後2年目研修(1回コース)実施回数:2回(同じテーマで同日2回実施)	健康福祉・医療	公益社団法人宮城県看護協会	800	健康福祉局健康政策課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
85	食で健康サポート店事業	健康的な食生活の推進を目的に、栄養成分表示やバランスメニューの提供等を行っている飲食店等を登録する。	登録件数:56店舗	健康福祉・医療	市内飲食店、食料品販売店、給食施設	60	健康福祉局健康政策課
86	受動喫煙防止宣言施設事業	県、市、全国健康保険協会宮城支部の3者の連携事業。受動喫煙防止に取り組む施設を登録し、周知する。	登録件数:876施設 (うち市内施設:423施設)	健康福祉・医療	事業所、飲食店等	122	健康福祉局健康政策課
87	こころの健康づくり事業(自死遺族等に対する支援事業補助)	自死遺族に対する支え合いの活動を行っている団体を支援する。	補助金交付実績:3団体	健康福祉・医療	社会福祉法人仙台いのちの電話、東北希望の会、藍の会	800	健康福祉局健康政策課
88	収容動物の譲渡事業	動物管理センター(アニマル仙台)に収容された犬や猫の命を繋ぐため、譲渡会を行う。	収容動物譲渡会実施回数:42回	その他	特定非営利活動法人エーキューブ、公益社団法人仙台市獣医師会	—	健康福祉局動物管理センター
89	市民協働事業提案制度採択事業:仙台市HIV抗体検査の新規受検促進事業	HIV検査を必要とする人が安心して検査に行けるための情報提供ウェブサイトとして平成27年度に開設した、「仙台HIVネット」について、その周知及び充実を図り、これまでHIV検査を受けたことがない方の受検を促進する。	・情報サイト「仙台HIVネット」にHIV検査の新規受検を促すコンテンツ(HIV検査受検を促すマンガ、HIV検査体験レポート)を追加。 閲覧件数:6,881件 アプリケーション(バナー)広告 掲載回数:2回(6月期、12月期) 表示件数:各期6万回 ・検索広告の設置継続 広告表示件数:130,949件 広告クリック件数:575件(0.44%) ・「仙台HIVネット」啓発資材の作成・配布 一般向け(ポスター100部、ちらし5,000部)、MSM(男性間性交渉者)商業施設向け(マンガ冊子2,000部) 配布先:各区役所、MSM商業施設12件、コミュニティセンター、宮城県内高校・専門学校174校	健康福祉・医療, その他	東北HIVコミュニケーションズ	999	健康福祉局健康安全課
90	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会献血事業補助金交付	献血推進のため、赤十字奉仕団が行う献血事業の活動を支援する。	補助金交付実績:1件	健康福祉・医療	赤十字奉仕団仙台市地区本部委員会	275	健康福祉局健康安全課
91	環境衛生改善機器等整備補助金交付	ハエ・蚊等の駆除用として動力薬剤散布機、地域に繁茂する雑草の除草用として動力除草機、下水道処理区域でない私道に布設する準公共的な排水設備を整備する事業に補助金を交付する。	補助金交付実績:37件	健康福祉・医療, 環境	町内会、連合町内会、衛生団体連合会、公衆衛生組織等	1,000	健康福祉局生活衛生課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
92	せんだい食の安全サポーター	食の安全サポーター会議(講習会・食品関係施設の見学)への参加を通じて、食品安全についての理解を深めながら、市民向けのパンフレット等の作成作業や食品衛生監視指導計画への意見を述べる作業などを行う。	せんだい食の安全サポーター会議:4回	健康福祉・医療	せんだい食の安全サポーター	695	健康福祉局生活衛生課
93	せんだい食の安全情報アドバイザー	リスクコミュニケーションをさらに推進するため、食品衛生監視員とともに食品の安全性に関する普及啓発を行うなど、自ら情報発信する活動を行う。	せんだい食の安全サポーター会議:4回 食品衛生普及啓発活動:1回 市民向け講演会への参加:1回	健康福祉・医療	せんだい食の安全情報アドバイザー	上記事業と共通	健康福祉局生活衛生課
94	仙台すくすくサポート事業	育児の援助を受ける方(利用会員)と育児の援助を行う方(協力会員)が会員となつて行う市民相互の育児援助活動であり、仙台すくすくサポート事業事務局が会員登録や仲介を行い、事務局のサポートや地域ごとの会員の統括等を協力会員の中から選任されたサブリーダーが行っていく。	日々の活動支援のほか、入会説明会の開催、会員向けの講習会等を行った。	子どもの健全育成	協力会員	3,733	子供未来局総務課(子育て支援課)
95	のびすくネット仙台	コミュニティFM「ラジオ3」との共催により、子育て支援情報局「のびすくネット仙台」を放送している。毎週月曜日に仙台市の子育て支援の情報提供を行っている。	子育て支援に関する情報発信を行った。 放送回数:52回(うち半数は再放送)	子どもの健全育成, その他	ラジオ3(株式会社仙台シティエフエム)	—	子供未来局総務課(子育て支援課)
96	学習・生活サポート事業	生活困窮世帯の中学生に対し、学力の向上のための学習支援及び心の安定を図る居場所の提供を行うとともに、その保護者への相談支援等を実施することなどにより、貧困の連鎖を防止することを目的とする。	平成25年度は太白区、平成26年度は太白区、青葉区でモデルを実施し、平成27年度より全区へ拡大した。 参加者数:82人(平成25年度) 172人(平成26年度) 286人(平成27年度) 331人(平成28年度)	健康福祉・医療, 子どもの健全育成	特定非営利活動法人アスイク	67,642	子供未来局子供家庭支援課(子育て支援課) 健康福祉局保護自立支援課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
97	仙台市青少年健全育成団体事業費等補助金交付	青少年の健全な育成を図るため、仙台市内で活動している青少年健全育成団体が行う事業等に対し補助金を交付する。	補助金交付実績:13件	社会教育, 子どもの健全育成	ガールスカウト仙台地区協議会、日本ボーイスカウト仙台地区協議会、仙台子どもまつり実行委員会、仙台市保護司会連絡協議会、更生保護法人宮城東華会、青葉区児童福祉協議会連絡協議会、若林区児童福祉協議会連絡協議会、太白区児童福祉協議会連絡協議会、社会を明るくする運動仙台市推進委員会、仙台市子ども会育成会連合会、仙台市泉区子ども会育成会、仙台市宮城子ども会育成会連合会、仙台市青少年健全育成協議会	5,513	子供未来局子供相談支援センター
98	仙台市地域子育て支援クラブ等活動補助金交付	仙台市地域子育て支援クラブ事業実施要綱に定める組織として、本市内で設立し活動する地域子育て支援クラブ等の活動に要する経費の一部を助成する。	補助金交付実績:84件	まちづくり, 子どもの健全育成	仙台市地域子育て支援クラブとして登録されている団体及び、それらの団体の連絡協議会	8,750	子供未来局子供相談支援センター
99	地球温暖化対策関連事業	市民・事業者・行政等から構成される仙台市地球温暖化対策推進協議会が、市域における地球温暖化対策を推進するため、市民や事業者を対象としたイベントの開催など各種事業を実施する。	・事業者向け省エネ・再エネ支援制度紹介セミナーを開催した。 参加者数:27人 ・ミニ太陽光発電システムワークショップを開催した。 参加者数:16組31人 ・エコフェスタ2016、第28回若林区民ふるさとまつりへ出展した。(太陽光発電によるガラスエッジング体験) 参加者数:累計355組	環境	仙台市地球温暖化対策推進協議会	750	環境局環境企画課
100	せんだいE-Action事業	3E(省エネ・創エネ・蓄エネ)を啓発する事業。大学生有志、NPO、3E関連事業者、行政などが協働して3E啓発に取り組むため「せんだいE-Action実行委員会」を組織し、継続的な活動を行う。	・緑のカーテンの普及、打ち水、ライトダウンイベント等を実施した。 参加者数:1,446人 ・「伊達な節電キャンペーン」を実施した。 節電実績:メガソーラー6.6基分	社会教育, まちづくり, 環境	せんだいE-Action実行委員会	3,320	環境局環境共生課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
101	杜の都の市民環境教育・学習推進 会議事業 (FEELSendai)	市民・NPO・学校・事業者・行政等で構成する組織により、あらゆる主体のパートナーシップを構築し、幅広いネットワークを活用しながら環境学習プログラムの実践や環境社会実験、啓発イベント等を企画し、環境に配慮する人を社会全体で育てていくため、環境教育・学習を推進する。	・体験型環境学習プログラムを小学校等で実践した。 延べ実践件数:73件 ・市民活動団体等による環境社会実験企画を実施した。 企画数:2企画 ・啓発イベントを開催した。 来場者数:約1,000人 ・その他、環境教育に携わる若い世代の育成事業等を実施した。	社会教育, まちづくり, 環境, 子どもの健全育成	杜の都の市民環境教育・学習 推進会議	5,023	環境局環境共生課
102	天水桶手づくり講座	水循環に関する講座(座学)及び天水桶作り講座(実習)を年1回開催。 この講座は、合流式下水道の改善と放流先河川の水質浄化等を目的として平成8年度より毎年開催している。現在は大型ゴミ箱を材料に天水桶を作製し、雨水利用や水循環について周知を図っている。	天水桶手づくり講座を実施した。 実施回数:1回(平成28年7月16日) 参加者数:抽選による参加者45人 (申込者数80人超) 会場:農業園芸センター	環境	仙台リバーズネット・梅田川	336	環境局環境対策課
103	アメニティ・せんだい推進協議会	市民団体・事業者・行政で構成する「アメニティ・せんだい推進協議会」を設置。情報交換を行うほか、ゴミ減量・リサイクルや環境美化を含めた環境問題について市民に広く訴えるため、イベントの開催や冊子の発行などさまざまな活動を行っている。	・エコフェスタ2016を開催した。 来場者数:12,500人 ・3R講師派遣事業を実施した。 実施回数:29回 ・冊子「3Rわかる本2017」を発行した。 発行部数:20,000部	環境	全環衛生事業協同組合、株式会社仙台市環境整備公社、仙台市集団資源回収業者協議会、仙台・みやぎ消費者支援ネット、仙台市生活学校連絡協議会、みやぎ生活協同組合、生活協同組合あいコープみやぎ、ACT53仙台、公益社団法人仙台青年会議所、仙台生ごみリサイクルネットワーク、公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク、ペットボトルラベルはがし調査実行委員会、とうほく食育実践協会	1,367	環境局家庭ゴミ減量課(ゴミ減量推進課)
104	集団資源回収事業	資源物の有効利用を図るとともに、地域のコミュニティづくり等に資するため、地域における資源物(紙類・布類・アルミ缶等)の集団回収の実施団体に対し、回収量や実施回数に応じて、奨励金を交付するほか広報物の配布等を実施する。	実施団体に対し、奨励金を交付し、広報物として「集団資源回収のてびき」、リーフレットを配布した。 実施団体数:1,317団体	環境	町内会、子供会等	99,309	環境局家庭ゴミ減量課(ゴミ減量推進課)
105	生ゴミ減量・リサイクル講座	生ゴミの減量及び資源としてリサイクルすることの意識向上を図るため、生ゴミ減量のコツやリサイクル方法を紹介する。	生ゴミ減量講座を実施した。 実施回数:計19回 参加者数:479人	環境	仙台生ごみリサイクルネットワーク	510	環境局家庭ゴミ減量課(ゴミ減量推進課)
106	地域清掃支援	「ごみの散乱のない快適なまちづくりに関する条例」に基づく清掃活動支援。公共の場所を清掃する団体、個人などに対し、ゴミ袋の配布、火ばさみの貸与、ゴミ収集の支援を行う。	ゴミ袋配布枚数:大袋309,204枚 小袋119,916枚 火ばさみ貸出し本数:延べ1,700本	環境	ボランティア清掃活動を行う市民・事業者・町内会等	11,540	環境局家庭ゴミ減量課(廃棄物管理課)



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
107	仙台まち美化サポートプログラム	市民グループ、企業、学校などの団体が年6回以上、公共用地等の一定の区域を決めて清掃、除草等を行う場合、覚書を締結の上、ごみ袋の提供、火ばさみの貸出し、ごみの収集などの支援をする。	登録団体数:227団体	環境	ボランティア清掃活動を行う市民グループ、企業、学校等	—	環境局家庭ごみ減量課(廃棄物管理課)
108	クリーン仙台推進員制度	ごみの適正排出、減量・リサイクルの促進、生活環境の保全のため、地域で取り組むリーダーを育成するとともに、その活動を支援する。	クリーン仙台推進員:2,365人 グリーンメイト:1,676人 グループ学習会実施回数:3回 分別研修会開催:5区 排出実態調査:1,600人 排出実態調査報告会:5区	環境	町内会、クリーン仙台推進員、グリーンメイト	7,743	環境局家庭ごみ減量課(廃棄物管理課)
109	COC+参加大学との連携事業	(1)中小企業情報発信 学生が取材班を組織し、地元中小企業の経営者や社員に対して、企業の魅力や取り組みなどについて取材する。取材を基に、取材先の紹介記事を書き、専用WEBサイト、SNS、情報誌などで情報を発信する。 (2)地域への人材定着に向けた意識調査 地元大学を卒業した20~40代の勤労者を対象に、仙台・東北地域で働くことについての意識などを把握するためのアンケート調査を実施する。	(1)中小企業情報発信 学生が地元中小企業を取材して作成した記事を情報誌(WISE)としてとりまとめ、各大学等へ配布した。併せて、専用WEBサイトに記事を掲載し情報発信を行った。 学生参加者数:29人 取材先:47社 情報誌(WISE)配布数:10,000部 (2)地域への人材定着に向けた意識調査 主にCOC+参加大学の卒業生である市域内外の勤労者に対し、WEBアンケートにより仙台・東北地域で働くことの意識調査を実施した。 回答数:2,702件	地域経済活性化	仙台・地域人材定着推進実行委員会	24,800	経済局地域産業支援課(経済企画課)
110	中心部商店街活性化事業	中心部商店街の賑わい維持のため、市中心部の8商店街振興組合をはじめ、仙台商工会議所、大型店、株式会社河北新報社、学識経験者、まちづくり関係者等が連携するエリアマネジメント組織の立ち上げ及び自立に向けた取り組みを支援する。併せて中心部の賑わいをフィールドとして活用し、起業促進等のモデルケース構築にも取り組む。	仙台市中心部商店街活性化協議会の設立を目指し、組織体制の検討や収益事業の構築に向けた取り組みを行い、平成29年4月1日に協議会が正式に発足した。	まちづくり、地域経済活性化	中心部8商店街振興組合(名掛丁、クリスロード、おおまち、サンモール、一番町一番街、一番町四丁目、本町、仙台朝市)	76,248	経済局地域産業支援課
111	商店街賑わい創出・基盤整備事業	商店街等が地域の特性を生かし、交流人口拡大等にかかるイベント事業により地域のコミュニケーションを高め活力ある商店街づくりを行うためのイベント助成金をはじめ、商店街のソフト・ハード事業等を支援し商店街の持続的な活性化を図る。	イベント助成事業:33件 環境整備事業:1件 広報力強化支援事業:1件	まちづくり、地域経済活性化	商店街及び任意の商店会等	12,686	経済局地域産業支援課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
112	東北大学IIS研究センター	東北大学電気・情報系研究室と企業とのマッチング・コーディネート等により、域外の研究開発型企業との共同研究開発等の推進を通じて誘致活動を実施し、併せて、地域のIT関連企業の技術力向上や販路拡大・新ビジネス参入を支援する。	延べ来訪数:139社(364人) 延べ訪問数:724社 競争的資金獲得支援:2件	地域経済活性化	東北大学	26,718	経済局企業立地課
113	農あるふるさとづくり支援事業	農業を基軸とした地域における地域の特性と資源等を活かした住民主体の地域づくり活動の推進を図るため、地域団体が自主的に取り組む事業に対して助成金を交付する。	農産物の産直市、試食会などを行うイベントに対し、助成を行った。 助成金交付実績:3件	地域経済活性化	概ね半数以上が当該地域に住所を有する者で構成されている団体	300	経済局農政企画課
114	日本文化体験	外国人市民に対し、日本の伝統文化体験の機会を提供する催し物を実施する。	「七夕交流会」を7月に実施し、抹茶、煎茶、生け花、書道、折り紙、着付け等の日本文化体験を行った。 参加者数:164人	文化・芸術・スポーツ・学術、国際交流・協力	日本伝統文化の会	80	文化観光局交流企画課
115	せんだい日本語講座	外国人市民を対象に行う日本語講座。青葉区中央市民センターを会場に、前期、後期と通年で基礎から中級まで10クラス実施する。講師は特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会が務める。	講座開催数:約680回 受講者数:前期110人、後期135人	社会教育、国際交流・協力	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	1,960	文化観光局交流企画課
116	日本語ティールーム	外国人市民を対象に行う日本語講座(託児付)。八木山市民センターを会場に通年で実施する。講師は日本語ティールームボランティアが務める。	講座開催数:約70回 受講者数:53人	社会教育、国際交流・協力	日本語ティールーム	250	文化観光局交流企画課
117	さっと日本語クラブ	小中学生の外国人を対象に、日常生活及び学校生活、学習に必要な日本語能力習得を図る講座を提供する。青葉区中央市民センターを会場に、5月から翌年2月に実施する。講師は特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会が務める。	講座開催数:32回 受講者数:42人	国際交流・協力、子どもの健全育成	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	100	文化観光局交流企画課
118	せんだい地球フェスタ	仙台市内の国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体とボランティアが集まるイベントを開催する。	「せんだい地球フェスタ2016」を10月に開催し、団体紹介、ステージ発表、世界の食ブース、日本語弁論大会、映画上映、ワークショップ等を行った。 来場者数:約7,500人 参加団体:62団体 ボランティア:111人	国際交流・協力	せんだい地球フェスタ実行委員会	5,002	文化観光局交流企画課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
119	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス2016宮城	日本語を母語としない親子のために、高校進学についての説明会を開催する。	「日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス2016宮城」を7月に実施し、高校進学に関する説明、教員からのアドバイス、進路相談を行った。 参加者数:41人	国際交流・協力, 子どもの健全育成	日本語を母語としない子どもと親のための進路ガイダンス実行委員会、宮城県国際化協会等	40	文化観光局交流企画課
120	外国につながる子ども支援	日本語を母語としない外国人児童生徒をはじめとする、外国につながる子どもの支援を行う。	外国につながる子どもに関する相談対応及び支援の実施	国際交流・協力, 子どもの健全育成	外国人の子ども・サポートの会、特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会、外国人支援の会OASIS	—	文化観光局交流企画課
121	日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室	日本語を母語としない小中学生の学習の場を提供し、ボランティアによる日本語や教科の指導を行う。	「日本語を母語としない子どものための夏休み教室」を7月に実施し、教科学習及び日本語学習を行った。 参加者数:外国につながる子ども延べ47人	国際交流・協力, 子どもの健全育成	外国人の子ども・サポートの会、特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	110	文化観光局交流企画課
122	仙台国際センター交流コーナー相談業務	国際センター交流コーナーにて、各種相談サービスを行う。	相談受付数:4,522件 (日本人:3,282件、外国人:1,240件)	社会教育, まちづくり, 国際交流・協力	外国人支援の会OASIS	9,492	文化観光局交流企画課
123	市民活動助成	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体に対して、事業経費の一部を補助する。	補助金交付実績:14件	国際交流・協力	国際交流・国際協力・多文化共生等の活動を行う団体	844	文化観光局交流企画課
124	西部地区活性化助成事業	主要観光地である西部(秋保・作並定義・泉西部)地区において、同地域における観光振興の基盤強化や新たな観光資源の創出を促進し、交流人口の拡大及び地域経済の活性化を目的に実施される地域活性化事業について助成する。	助成金交付実績:16件	まちづくり, 地域経済活性化	西部(秋保・作並定義・泉西部)地区の区域内に活動拠点を有し、観光振興に寄与する活動を行う団体	13,856	文化観光局観光課
125	仙台国際ハーフマラソン大会	市民も参加できるマラソン大会を運営する。	仙台国際ハーフマラソン大会を開催した。 参加者数:13,336人 沿道観衆者数:73,000人	文化・芸術・スポーツ・学術	市民ボランティア、市学区民体育振興会連合会、スポーツボランティア団体	69,697	文化観光局スポーツ振興課
126	全日本大学女子駅伝対校選手権大会	大学女子日本一を決める駅伝大会を実施する。	全日本大学女子駅伝対校選手権大会を開催した。 沿道観衆者数:83,000人	文化・芸術・スポーツ・学術	市学区民体育振興会連合会	11,000	文化観光局スポーツ振興課
127	スポーツコミッションせんだい	大規模スポーツ大会の開催・支援等による本市の地域活性化を図る。	スポーツイベントについての開催支援数:5件 平成28年度の大会誘致数:5大会	文化・芸術・スポーツ・学術	スポーツボランティア団体、大学、報道機関、運輸機関	5,546	文化観光局スポーツ振興課
128	仙台市学区民体育振興会連合会育成補助	小学校区ごとに組織された学区民体育振興会の集合体で、地域住民すべてがスポーツ・レクリエーションに親しみながら健康増進を図り、その活動を通して地域づくりを進める。	仙台市学区民体育振興会連合会が行う地域住民を対象としたスポーツ振興に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	文化・芸術・スポーツ・学術	市学区民体育振興会連合会、121学区民体育振興会	18,699	文化観光局スポーツ振興課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
129	仙台市体育協会育成補助	種目別競技団体による市民の体育を振興し、健全なるスポーツ精神を養成する。	仙台市体育協会が行う各種競技会、体力・競技力向上等に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	文化・芸術・スポーツ・学術	市体育協会、区体育協会	18,129	文化観光局スポーツ振興課
130	仙台市レクリエーション協会育成補助	市民のスポーツ・レクリエーション活動の振興と発展を図る。	仙台市レクリエーション協会が行うレクリエーションの普及・発展に関する事業に要する経費に対し、補助金を交付した。	文化・芸術・スポーツ・学術	市レクリエーション協会、区レクリエーション協会	602	文化観光局スポーツ振興課
131	杜の都の演劇祭	市内で活躍する演劇関係者らでつくるプロジェクトチームと協力し、街なかの飲食店にてドラマリーディングを行う。	市内中心部の飲食店において、5演目全25ステージを開催した。また、今年度は公募団体による周辺公演(フリンジプログラム)を7演目実施した。	まちづくり、文化・芸術・スポーツ・学術	杜の都の演劇祭プロジェクト	2,500	文化観光局文化振興課
132	市民能楽講座	能楽に関する専門性を有する仙台市能楽振興協会と連携し、能になじみのある人はもとより、初心者にもわかりやすい能の公演と併せて、解説・ワークショップを開催する。	市民能楽講座を開催した。 チケット販売枚数:556枚 参加者数:473人	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市能楽振興協会	2,312	文化観光局文化振興課
133	公益財団法人仙台市市民文化事業団事業(支援・助成・協力)	市民の自主的な文化活動を支援し、新たな文化交流・創造・発信を図るための支援を行う。 ①助成事業:審査会を経て、評価項目に該当する事業の経費の一部を助成する。 ②協力事業:イベント等の制作面での協力をを行う。 ③支援事業:公益財団法人仙台市市民文化事業団が発行する季刊誌「まちりよく」に情報を掲載し広報支援を行う。	①助成金交付実績:143件 ②協力件数:68件 ③支援件数:160件	文化・芸術・スポーツ・学術	事業を主催し実施する市内の団体(個人)、事業を主催し市内で実施する市外の団体(個人)	20,024	文化観光局文化振興課
134	まちづくり支援専門家派遣事業	【日辺地区】 安全安心で便利な地域づくりを目指し、勉強会や地区内イベントの検討、まち歩きによる地域の現状の調査等を行い、まちづくりの方針の策定に向けた活動を行う地域団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、まちづくり活動の勉強会、子育て支援の実施、他地区視察等を行った。 派遣回数:計10回	まちづくり	日辺まちづくり委員会	500	都市整備局都市計画課 若林区まちづくり推進課
135		【鶴が丘地区】 安全なまちづくりを目指し、防災活動ワークショップや避難所運営訓練を実施する町内会に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、ワークショップや避難所運営訓練を実施した。 派遣回数:計5回	まちづくり、地域安全活動	鶴が丘1丁目町内会	250	都市整備局都市計画課 泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
136		【青葉通地区】 魅力的で賑わいのある「青葉通」を目指し、まちづくり活動を行っている地元協議会に対し、まちづくりアドバイザーの派遣等により支援を行う。	アドバイザーを派遣し、まちづくり勉強会を実施した。 派遣回数:計2回	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	100	都市整備局都市景観課
137		【青山地区】 青山地区に合った交通手段を実現するために設立された地域住民組織に対し、まちづくりアドバイザーの派遣等により、実現に向けた取り組みを支援する。	アドバイザーを派遣し、地域に合った交通手段の実現のため検討会を実施した。 派遣回数:1回	まちづくり	青山地区交通検討会	50	都市整備局公共交通推進課
138		【荒巻地区】 連合町内会単位の地域で策定委員会を組織し、2年間にわたり、これまで地元で形成されてきた貴重な歴史や文化をもとに自主的・主体的に地域の個性の創出に関する調査・学習活動等を行い、地域住民がまちづくりの方針を共有できる個性ある地域づくり計画の策定に取り組む。	荒巻地区において策定委員会を立ち上げ、まちづくり支援専門家のアドバイザー派遣も活用しながら、事業実施2年目となる平成28年度は、今後の地域づくりに関する計画を策定し、計画書へのとりまとめを行った。 策定委員会開催数:5回	まちづくり	荒巻地区まちづくり計画策定委員会	500	青葉区まちづくり推進課
139		【生出地区】 地域の課題整理と、住みやすい魅力あるまちづくり検討のための勉強会を実施する団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	委員会の活動を支援するためのアドバイザーを派遣した。 派遣回数:計10回	まちづくり	生出地区まちづくり委員会	500	太白区まちづくり推進課
140		【中田地区】 鉄道高架化と東西を通した地区全体の活気あるまちづくりの勉強会を実施する団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	勉強会の活動を支援するためのアドバイザーを派遣した。 派遣回数:計4回	まちづくり	中田地区鉄道高架化・まちづくり勉強会	200	太白区まちづくり推進課
141		【通町地区】 地域の特性や課題の整理、まちづくり方針や整備イメージ等の作成に向けた勉強会及び住民アンケートを実施する団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、地域の特性や課題整理のための勉強会及び地域住民の意識等を把握するためのアンケート調査を実施した。 派遣回数:計10回	まちづくり	青葉神社通りまちづくり協議会	600	都市整備局都市計画課
142		【坪沼地区】 坪沼小学校跡施設の活用方法を中心とする地域振興策の検討、基本構想の作成を行う団体に対して、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、坪沼小学校跡施設の活用方法を中心とする地域振興策の検討を行う勉強会を実施した。 派遣回数:計10回	まちづくり	坪沼地区ふるさと活性化研究会	500	太白区まちづくり推進課
143		【根白石地区】 地域課題の整理と公共施設整備を含む地域活性化策の検討を行う団体に対して、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、地域課題の整理と公共施設整備を含む地域活性化策の検討を行う勉強会等を実施した。 派遣回数:計6回	まちづくり	根白石まちづくり協議会(新馬橋の建設について)	300	泉区道路課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
144		【鶴ヶ谷地区】 鶴ヶ谷第一市営住宅の中央広場完成後の運営管理を行う団体に対し、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、利用上のルール、地域交流イベント、委員会と市との役割分担等の検討を行う勉強会等を実施した。 派遣回数:計6回	まちづくり	鶴ヶ谷第一市営住宅中央広場運営委員会	300	都市整備局住宅政策課
145		【愛子地区】 まちづくりの方向性、地域活性化に資する土地利用及び施設計画など実現化方策の検討、住民アンケートを実施する団体に対して、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、まちづくりの方向性や土地利用及び施設計画の検討を行う勉強会及び住民アンケートを実施した。 派遣回数:計6回	まちづくり	愛子地区まちづくり発起人会	400	都市整備局市街地整備事業課
146		【八木山地区】 地下鉄開業後に取り組むテーマの検討を行う団体に対して、まちづくりアドバイザーを派遣し支援を行う。	アドバイザーを派遣し、テーマ検討を行うワークショップを実施した。 派遣回数:計1回	まちづくり	地下鉄東西線関連八木山地区まちづくり研究会	50	都市整備局東西線沿線まちづくり課
147		【卸町二丁目地区】 まちづくりコンサルタントを派遣し、優良建築物等整備事業の地権者合意に向けた推進活動、コンセプト及び建物構成を含めたまちづくり計画案作成の支援を行う。	コンサルタントを派遣し、優良建築物等整備事業に向けた施設計画案を作成した。 派遣期間:4月から10月まで	まちづくり	卸町二丁目まちづくり委員会	518	都市整備局市街地整備事業課
136 と 重複	景観まちづくり協議会活動助成金事業	【青葉通地区】 魅力的で賑わいのある「青葉通」を目指し、まちづくり活動を行っている地元協議会に対し、景観形成に関する活動の助成等により支援する。	地元協議会が青葉通の賑わいづくりのために実施した「青葉通カフェ」に対して助成金を交付した。	まちづくり	青葉通まちづくり協議会	100	都市整備局都市景観課
148	生活交通運行維持対策事業	路線バスの運行が廃止された坪沼地区において、地域の住民組織が主体となって運営している乗合タクシーについて、支援を行う。	乗合タクシーの運営を支援するため、補助金を交付した。	まちづくり	坪沼乗合タクシー運営協議会	2,500	都市整備局公共交通推進課
149	鶴ヶ谷第一市営住宅団地における高齢者見守り事業	鶴ヶ谷第一市営住宅団地において、郵便物の溜まり状況の確認等を地元NPO団体に委託し、町内会と連携しながら入居者の安否確認や異常時の確認等、対応を進める。	各世帯の郵便物の溜まり状況を確認し、入居者の安否確認に努めた。 確認日数:97日、特に異常はなし	健康福祉・医療,まちづくり	特定非営利活動法人暮らしのサポートセンター	980	都市整備局住宅政策課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
150	マンション管理適正化推進事業	マンション管理の適正化の推進のため、専門家団体・行政等が、マンションの管理組合の管理運営を支援する。 市はマンション管理支援ネットワーク事業の委託、会議への参加等を、宮城県マンション管理士会は、マンション管理基礎セミナー等の企画立案や事務局としてネットワーク構成団体との調整を、その他の団体は各種事業の実施に伴う人的派遣や知的情報の提供を行う。	・情報提供啓発事業 マンション管理基礎セミナー:2回 公開相談会(セミナー併設)、 管理入門講座(セミナー併設)、 相談窓口等一覧の作成及び管理組合向けに配布 ・ネットワーク運営 全体会議:1回 運営会議:6回 各種部会:計7回 ・各団体相談事業(日常の相談対応、公開相談会の開催等)	その他	マンション管理支援ネットワーク せんだい・みやぎ(事務局:一般 社団法人宮城県マンション管理 士会)	3,557	都市整備局住宅政策課
151	市民協働事業提案制度採択事業: 旧耐震マンションの耐震化促進と管理の適正化に資する支援事業	旧耐震マンションの現状調査結果を踏まえ、耐震化が進まない要因を整理分析するほか、区分所有者自らがマンション管理を行うことができていない、または管理の状況に問題が見られるマンションの自立に向けて専門家の派遣を実施する。また、宮城県マンション管理士会の行う関連セミナーへの講師派遣等を行う。	・マンション管理組合へ専門家派遣 派遣回数:計13回 ・セミナー等への講師派遣 派遣回数:計2回	その他	一般社団法人宮城県マンション管理士会	2,430	都市整備局住宅政策課
152	私道等整備補助	私道等の整備補助金交付要綱に基づき、町内会等が一般公衆の用に供されている私道の整備または災害復旧を行う場合、一定の要件を満たすものについて市がその経費の一部を補助する。	補助金交付実績:16件	地域安全活動	町内会等	42,576	建設局道路管理課
153	街路灯整備補助	仙台市街路灯補助金交付要綱に基づき、町内会等が私道に街路灯を設置する場合に、市がその経費の一部を補助する。	補助金交付実績:33件	地域安全活動	町内会等	2,822	建設局道路管理課
154	街路灯電気料補助	町内会等が私道に設置している街路灯の電気料について、市がその経費の一部を補助する。	補助金交付実績:587件	地域安全活動	町内会等	31,560	建設局道路管理課
155	仙台雪道おたすけ隊	本市が管理する道路の除雪を行う地域の任意団体を対象に、凍結防止剤の提供や除雪作業物品等の貸与を行う。	登録団体数:43団体 (うち平成28年度登録団体数:13団体)	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体	6	建設局道路保全課
156	仙台市歩道等除雪機械購入補助金	本市が管理する道路の除雪を行う団体を対象に、小型除雪機械の購入に対し、購入金額の9割を補助する。	補助金交付団体数:96団体 (うち平成28年度補助金交付団体数:16団体)	地域安全活動	仙台雪道おたすけ隊登録団体、町内会	3,761	建設局道路保全課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
157	ふるさとの杜再生プロジェクト	復興のシンボルのひとつとなる事業として、市民・NPO・企業等の力を結集し、海岸防災林や海岸公園、居久根など、東部地域のみどりの再生に取り組んでいく。 また、NPO、復興支援団体、緑の活動団体、仙台市公園緑地協会等が参加する「ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議」を設置し、プロジェクトへの市民参加のプラットフォームとする。	・ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議 開催数:6回 ・市民植樹の実施(海岸公園荒浜地区)	まちづくり, 環境	ふるさとの杜再生プロジェクト連絡会議	24,865	建設局百年の杜推進課
158	緑の活動団体の認定 緑の活動団体助成金	みどりの協働の担い手を得ること、市民が広くみどりづくりに参加しやすい環境をつくることを目的に、「杜の都の環境をつくる条例」に基づき、緑の保全・創出・普及活動を行う団体を認定する。また、その活動に対し助成金を交付する。	緑の活動団体認定団体数:22団体 助成金交付実績:7件	まちづくり, 環境	緑の活動団体	271	建設局百年の杜推進課
159	花壇づくり助成事業	地域の公有地(学校除く)に10㎡以上の花壇をつくる町内会や老人クラブ、子供会など地域の団体を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を助成する。	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績:281件	まちづくり, 環境	地域団体等	10,247	建設局百年の杜推進課
160	花いっぱいまちづくり助成事業	道路や広場等公共の空地、道路に面するショーウィンドウ等にプランター・花壇・つり花などを設置する商店街を対象に、材料や管理にかかる費用の一部を助成する。	公益財団法人仙台市公園緑地協会による助成金交付実績:7件	まちづくり, 環境	商店街	3,611	建設局百年の杜推進課
161	緑化木植栽助成事業	緑豊かな街並み形成を目的に、自らの労力で直接樹木を植栽しようとする町内会や老人クラブ、市民活動団体などを対象に、植栽に要する資材の費用の一部を助成する。	助成金交付実績:2件	まちづくり, 環境	地域団体等	381	建設局百年の杜推進課
162	仙台市公園愛護協力会	公園ごとに組織され、公園の除草清掃、遊具施設の点検通報活動、園芸講習会や適正利用等に関する公園愛護思想の普及など地域におけるきめ細かな活動に取り組み、地域コミュニティづくりにも貢献する。	結成数:1,292団体	まちづくり, 環境	仙台市公園愛護協力会各会	39,838	建設局公園課
163	仙台市河川愛護会	河川環境美化活動を地域社会の運動として広く普及・推進するため、各河川愛護団体の連合組織として昭和43年に結成。現在では、20団体が加盟し、各愛護団体が市域内の河川・水路の美化活動に取り組む。	延べ実施延長:977,207m 延べ参加人数:20,645人	環境	仙台市内の各河川愛護団体	1,213	建設局河川課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
164	広瀬川1万人プロジェクト	杜の都・仙台のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして、毎年春と秋に行う広瀬川流域一斉清掃をはじめとして、市民・企業・行政などで実行委員会をつくり活動を展開する。	春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を実施した。 ・春(5会場) 参加者:1,176人、回収ゴミ量:198袋 ・秋(13会場) 参加者:1,847人、回収ゴミ量:416袋 (回収ゴミ量は45ℓゴミ袋換算)	まちづくり、環境	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会	—	建設局河川課
165	広瀬川で遊ぼう	多くの市民に広瀬川に関心を寄せてもらうため、毎年5月のゴールデンウィークに、若林区の宮沢緑地にてさまざまなアクティビティが体験できるイベントを開催する。上空を泳ぐ鯉のぼりを眺めながら楽しむ「手漕ぎボート」や「Eボート」、自分で作ったロケットを広瀬川の水で飛ばす「ペットボトルロケット」など、子供から大人まで、家族で広瀬川に親しむことができる。	イベント「広瀬川で遊ぼう」を5月3日、5日の2日間開催した(5月4日も開催予定であったが雨天のため中止した)。 来場者数:4,900人(2日間合計)	まちづくり	広瀬川で遊ぼう実行委員会	450	建設局河川課
166	作並かっぱ祭り	広瀬川の上流域で、子供たちが川に親しめるイベントとして開催する。インストラクターに指導を受けながら、川遊びや生き物の観察ができる体験や、生け簀を泳ぐニジマスを手づかみで捕まえる体験など、川の中に入って行う催し物を通して、子供たちが広瀬川の自然や生き物に直接触れ、川の魅力を体感しつつ、環境保護の大切さを学ぶことで、広瀬川の自然を次世代に引き継ぐためのきっかけとする。	イベント「作並かっぱ祭り」を開催した。 来場者数:352人 ※平成27年度より事前申込制による人数制限を実施	まちづくり、地域経済活性化	作並かっぱ祭り実行委員会	200	建設局河川課
167	区民協働まちづくり事業-企画事業: 青葉区民まつり	11月3日(文化の日)に、地域や世代を超えた交流と区民意識の高揚を図ることを目的に、区内の多くの市民団体や企業の協賛を得ながら、区民の代表からなる実行委員会を組織し、区を挙げて区民手づくりのまつりを実施する。	勾当台公園市民広場等を会場に、ステージや催事を行ったほか、市民パレードを実施した。 開催日:11月3日	まちづくり	いきいき青葉区推進協議会、青葉区民まつり実行委員会	4,000	青葉区まちづくり推進課
138 と 重複	区民協働まちづくり事業-企画事業: 個性ある地域づくり計画策定	連合町内会単位の地域で策定委員会を組織し、2年間にわたり、これまで地元で形成されてきた貴重な歴史や文化をもとに自主的・主体的に地域の個性の創出に関する調査・学習活動等を行い、地域住民がまちづくりの方針を共有できる個性ある地域づくり計画の策定に取り組む。	荒巻地区において策定委員会を立ち上げ、まちづくり支援専門家のアドバイザー派遣も活用しながら、事業実施2年目となる平成28年度は、今後の地域づくりに関する計画を策定し、計画書へのとりまとめを行った。 策定委員会開催数:5回	まちづくり	荒巻地区まちづくり計画策定委員会	1,000	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
168	区民協働まちづくり事業-企画事業: 青葉区平成風土記作成事業	連合町内会単位の地域で今日時点における地理の状況や遡れる範囲の歴史的知識(今後忘れ去られる恐れのある地域歴史や市民生活の歴史)を地域住民の手で「平成風土記」として書き留め、史料に資するとともに、今後の地域づくりの参考となる資源とする。	桜ヶ丘地区において編集委員会を立ち上げ、2年間の実施期間のうち2年目となる平成28年度は、資料収集や冊子の編集発行を行った。 編集会議開催数:24回	まちづくり	桜ヶ丘地区平成風土記作成委員会	211	青葉区まちづくり推進課
169	区民協働まちづくり事業-企画事業: 仙台伝統ものづくり塾	仙台的地域に残る伝統民芸を理解し、ものづくりを体験することで歴史の中に息づく生活文化としてのものづくりの奥深さと、体験を通して得た達成感や知識を家庭、地域や職場で話題として取り上げ広く周知していく。	日本に昔から伝わる畳に親しんでもらうため、畳の歴史を学んだり、ミニ畳の製作体験を行った。 参加者数:40人	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台伝統ものづくり塾実行委員会	91	青葉区まちづくり推進課
170	区民協働まちづくり事業-企画事業: 仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演	仙台のひとや歴史、民話、名産物など次代に伝えていきたいことを題材とした紙芝居を企画制作し、さまざまな機会や場所において上演するもの。紙芝居上演講習会を実施し、上演者の養成も行っている。	仙台七夕まつりや八木山動物公園での紙芝居上演会や、紙芝居上演者育成のための講習会を開催したほか、33作品目となる新作紙芝居の作成を行った。紙芝居の貸し出し、販売も行っている。 貸出:24件(71作品)、販売:12作品	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台の昔を伝える紙芝居作り・上演実行委員会	400	青葉区まちづくり推進課
171	区民協働まちづくり事業-企画事業: ほたるの里づくり	ホテルに関するイベントなどを通じて、大勢の区民がホテルに対しての関心と、ホテルを大切に作る運動を盛り上げるとともに、ホテルの保護や、その生息環境の維持保全等に努めている。	ホテルが住める環境づくりのための水辺の清掃活動や、ホテル観賞会、ホテルまつり(旭ヶ丘ホテルまつり、新川ホテルまつり、定義ほたるまつり他)等の各種イベントを開催した。	まちづくり、環境	仙台市ほたるの里づくり協議会	1,000	青葉区まちづくり推進課
172	区民協働まちづくり事業-企画事業: 定禅寺ストリート「杜の都のアート展」	仙台のシンボルである「けやき並木」の美しい定禅寺通に、「緑の文化回廊」として市民手づくりのアートを発表する機会を設けて、ジャンルや性別・年齢を超えた幅広い交流を深め、文化振興を図っている。	11月3日に定禅寺通の中央緑道を会場に、アート作品の展示・発表を行った。 来場者数:約1,200人	文化・芸術・スポーツ・学術	定禅寺ストリート杜の都のアート展実行委員会	—	青葉区まちづくり推進課
173	区民協働まちづくり事業-企画事業: 西公園キャンドルライトファンタジー	西公園の活性化と市民の交流の場の提供を目的として、子どもたちをはじめとする市民が未来への夢やメッセージを託した手づくりキャンドルをさまざまな形に並べるキャンドルパフォーマンスを開催している。	12月10日に西公園を会場に、手作りキャンドルの飾りつけ、出店、ステージ発表などを実施した。 来場者数:約4,500人	まちづくり	西公園キャンドルライトファンタジー実行委員会	630	青葉区まちづくり推進課
174	区民協働まちづくり事業-企画事業: 仙台市宮城地区市民文化祭	宮城地区の芸術文化の伝承及び創造の発展・向上を図ることを目的として、毎年、地区内の伝統芸能をはじめとした文化活動団体のさまざまな部門の作品展示やステージ発表を行う「仙台市宮城地区市民文化祭」を開催する。	広瀬市民センター、広瀬文化センター等を会場に舞踊、バレエ、郷土芸能の発表会、工芸作品や写真等の展示、囲碁大会を実施した。 開催日:11月3日から6日まで 参加者数:1,089人	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市宮城地区市民文化祭実行委員会	450	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
175	区民協働まちづくり事業-企画事業: 回文の里づくり事業	「幕末の廻文師仙代庵」が作並を詠んだ回文碑が旧作並街道にあった縁を活かし、回文をこぼ遊びの文化として発展させるとともに、作並地区の魅力あるまちづくりを目的として、「回文コンテスト」や「回文かるた大会」「回文ツアー」などを企画、開催する。	第19回回文コンテスト・交流大会を開催し、回文広場、回文道場、即興回文王争奪戦、交流大会を行った。 開催日:3月4日から5日まで	地域経済活性化	仙台・作並回文の里づくり実行委員会	830	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
176	区民協働まちづくり事業-企画事業: 宮城地区まつり	まつりに関わる人の交流によりコミュニティの活性化を図るとともに、観光資源や伝統文化などの情報を発信して、地域活性化やふるさと意識を喚起することを目的として地区まつりを開催する。	宮城総合支所駐車場、広瀬文化センター、保健センター等を会場に、仙台農業協同組合・みやぎ仙台商工会等関係団体と協力し、宮城地区まつりを実施した。 開催日:10月23日	まちづくり	いきいき宮城地区推進協議会、宮城地区まつり実行委員会	1,550	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
177	区民協働まちづくり事業-企画事業: 絆づくり田んぼアート事業	多種の水稲を用いて田んぼに巨大な絵を描き、地域資源の活用と個性や魅力のあふれる地域づくりを目指す。活動を通して子供からお年寄りまで世代を超えた交流を図る。	平成28年度は「政宗と愛姫」の図案を、多種の水稲を用いて田んぼに描いた。5月の田植え、10月の稲刈りには多くの参加者があり、子供からお年寄りまで世代を超えた交流を図った。 見ごろの7月～8月には観覧台も整備し、アートを楽しむことができた。 参加者:田植え5月28日 301人 稲刈り10月1日 246人	まちづくり、地域経済活性化	絆づくり田んぼアート実行委員会	500	青葉区宮城総合支所まちづくり推進課
178	区民協働まちづくり事業-助成事業 (青葉区)	【青葉の杜の映画祭】 青葉区にゆかりのある映画評論家や劇作家等に関して映画上映会や講演会等を開催し、文化への関心を次世代に伝承するとともに、参加者の世代を超えた交流を図る。	映画上映会の開催(5回)と合わせ、講演会、ワークショップ風茶話会を行った。	文化・芸術・スポーツ・学術	青葉の杜の映画祭実行委員会	220	青葉区まちづくり推進課
179		【文教地区桜ヶ丘魅力再発見!】 文教地区である桜ヶ丘地域の特性を最大限に生かし、多世代の方が参加できるイベントを実施することにより、世代間交流を促進する。事業を通して地域に埋もれている人材を発掘するとともに、多くの方にイベントに参画してもらうことにより地域の活性化を目指す。	「青葉の杜の映画祭」との連携による映画上映会のほか、「桜ヶ丘杜の音楽祭」「宮城学院クリスマスマーケット」を開催した。	まちづくり	大学と地域で創る桜ヶ丘まちづくりプロジェクト実行委員会	55	青葉区まちづくり推進課
180		【片平地区防災コミュニティ醸成プロジェクト】 地域住民からの聞き取り等により作成する防災行動マップ(仮)を印刷して全戸に配布を行うとともに、防災訓練に合わせた防災行動マップの内容共有、地域住民、企業、学校を対象としたシンポジウムを実施、防災や地域に関して知る機会を創出する。	防災行動マップ(英訳版)の作成を行ったほか、片平地区総合防災訓練の実施、地域情報ホームページの運用を開始した。	地域安全活動	片平地区災害に強いまちづくり委員会	400	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
181		【西部広陵太鼓による地域活性化事業】 上愛子、大倉、作並地区の住民、町内会、学校、PTA等が協力し、3地区に伝承される郷土芸能である和太鼓を活用し、創作和太鼓「西部広陵太鼓」を立ち上げ、活気ある地域づくりに取り組む。事業を通して地域コミュニティの活性化を図ることにより地域課題を解決できる体制づくりを行うとともに地域の魅力を発信していくことを目的とする。	各種地域イベント等における演奏会：28回 体験教室：3回	文化・芸術・スポーツ・学術	西部広陵太鼓実行委員会	350	青葉区まちづくり推進課
182		【ボランティアとシニア世代者が運営する「わい・がや傾聴亭(サロン)」】 生き生きと暮らせるまちづくりを目指して、シニア世代が定期的に交流したり、学校帰りの子どもたちが立ち寄りたりできるような地域コミュニティの拠点づくりを行う。事業を通して参加者の生きがいづくりと世代間交流の促進を目的とする。	粘土細工の実演や料理教室などをテーマに、サロンを開催した。 サロン実施回数：21回	まちづくり	わい・がや三水会	135	青葉区まちづくり推進課
183		【四季を楽しむ合奏プロジェクト】 音楽と季節を楽しむ心を大切にした双方向性のある全員参加型の合奏会を四季をベースに年に4回開催する。事業実施により潤いのあるまちづくりへの貢献と地域コミュニティの活性化を目指す。	合奏会の開催：4回	文化・芸術・スポーツ・学術	おもちゃの音楽隊	202	青葉区まちづくり推進課
184		【イクジイ&イクバアの孫育て…サポートしたいな楽しい孫育て…「祖父母手帳」(青葉区版)プロジェクト(仮称)】 祖父母が子育てのサポーターとなって家庭内の子育てをよりスムーズに行えるよう、情報活用冊子「祖父母手帳」を作成し、世代を越えた子育て支援の一助となることを目指す。	企画会議の開催：15回 勉強会の開催：2回 イベント開催：1回	子どもの健全育成	結糸乃会	244	青葉区まちづくり推進課
185		【青葉神社通り まちづくり計画策定事業】 既存資料や現地踏査、ヒアリングによる地区の問題課題の整理や住民アンケート調査による住民意向の把握を行い、当該地区にふさわしい土地利用や施設計画、道路交通計画などのモデルの検討、方針づくりを行う。	交通量調査や会議の開催、広報紙の発行を行った。 会議開催：6回 広報紙発行：7回	まちづくり	青葉神社通りまちづくり協議会	380	青葉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
186		【じょさんしフェスタinみやぎ2016】 妊娠を希望する女性や妊婦、産後の母親及び乳児やその家族を対象として育児に対する的確なアドバイスを行い、不安の解消や各種相談に応じると共に、女性の身近な相談相手として「地域」に存在する助産師の活動内容を紹介する「じょさんしフェスタ」を開催する。	助産師の活動内容の紹介や、子育てに関するイベントを開催した。	まちづくり	じょさんしフェスタ実行委員会	201	青葉区まちづくり推進課
187		【「青葉の森MAP」第3刷 部数1万部】 他に類を見ない自然豊かな青葉山のガイド役として作成した「青葉の森MAP」の改訂を行う。改訂にあたっては等高線の入った図面を使用し、動植物の生息種数や写真等の変更を行い、教育の場や学習の手掛かりとして有効な資料とする。	環境学習の足掛かりとなる青葉の森MAPの改訂を行った。	子どもの健全育成	特定非営利活動法人青葉山の緑を守る会	487	青葉区まちづくり推進課
188	戦災復興展	昭和20年7月10日の仙台空襲で大惨事となった仙台のまちの復興に力を注いだ方々への感謝の念を新たに作る場として、毎年仙台空襲のあった7月10日前後に戦災復興展を開催する。	戦災復興展を各種団体の協力により開催した。 来場者数:2,097人	社会教育, まちづくり	仙台の戦災・復興と平和を語り継ぐ会ほか	851	青葉区まちづくり推進課
189	被災者交流活動助成-青葉区	復興公営住宅入居者や復興公営住宅周辺町内会等が行うコミュニティ形成に資する事業に対し、公募により助成を行う。	助成金交付実績:1件	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	98	青葉区まちづくり推進課
190	青少年健全育成事業 子供のための日本語講座 「さっと日本語クラブ」	在仙の外国籍児童・生徒が学校や地域での言葉や生活上の不安、困難を解消し、また普段の授業で使用している教科書等をもとに日本語を学ぶことで、学校教育の補完的役割を果たす。 事業運営は「特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会」への委託事業としており、増加傾向にある外国人子女への学習の場として、今後の需要の増加が予想される。	実施回数:34回 延べ参加人数:489人	国際交流・協力, 子どもの健全育成	特定非営利活動法人ICAS国際都市仙台を支える市民の会	289	青葉区中央市民センター
191	区民協働まちづくり事業-企画事業: 宮城野通・榴岡公園ふれあい魅力UP事業	仙台駅東口からコボスタ宮城に至る宮城野通や榴岡公園周辺の地域資源を積極的に活用し、企業・団体・町内会や市民、NPO等との協働により、新たな賑わいと魅力の創出に取り組む。	榴岡公園の花見のライトアップ、宮城野通駅開業1周年記念祭への助成、毎月25日の「天神様でみんなの市」開催に協力した。	まちづくり	宮城野通・榴岡公園活性化委員会、仙台駅東口商工事業協同組合	1,480	宮城野区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
192	区民協働まちづくり事業-企画事業: みやぎの・まつり	区制開始の年の平成元年に始まった宮城野区の「区民まつり」。区内で活動するさまざまな市民やグループの発表と交流の場として区民手作りのまつりを毎年開催する。	みやぎの・まつりを開催した。 開催日:10月16日	まちづくり	みやぎの区民協議会 みやぎの・まつり実行委員会	5,632	宮城野区まちづくり推進課
193	区民協働まちづくり事業-企画事業: 地域はっぴい子育て支援事業	育児不安や孤立育児を少しでも軽減し、子育ての楽しさを実感できるよう、地域でのつながりを深め、子育て家庭同士が交流する場の提供や保護者が子供と一緒に成長していけるような環境づくりとして「地域はっぴい子育てプロジェクト」を実施する。	①イベントの実施 ・ママらいふ手帳講座 参加親子:13組 ・親子あったかフェスタ2016in鶴ヶ谷 参加親子:53組 ②会議等の実施:13回 ③ママらいふ手帳作成:3,000部	健康福祉・医療,まちづくり	みやぎの区民協議会子育て支援部会	382	宮城野区まちづくり推進課
194	区民協働まちづくり事業-企画事業: すずむしの里づくり事業	仙台市の虫である「スズムシ」の繁殖・飼育に関する広報啓発活動を通して豊かな自然環境による潤いあるまちづくりを目指し、スズムシの配布会の他、スズムシの声と楽器の音色を味わうコンサートなども行う。音の風景からスズムシの魅力を再発見する取り組みも行う。	講師派遣事業:小学校8校 参加児童約700人 配布会の実施:4会場 約600人来場 実験放虫事業:4回 約10,000匹 飼育事業:70ケース 約50,000匹 展示広報事業:市内25か所に展示	環境	すずむしの里づくり実行委員会	440	宮城野区中央市民センター
195	区民協働まちづくり事業-企画事業: 地域防災力向上事業	地域の防災力向上を目的として防災・減災に関するセミナー等を企画し、知識の習得や意識向上に繋がる取り組みを行う。	宮城野区防災セミナーの実施:1回(11月30日実施) 来場者数:246人	地域安全活動	町内会等	54	宮城野区区民生活課
196	区民協働まちづくり事業-企画事業: ご近所ふれあいステップアップ事業	地域のなかで、人と人とのつながりやコミュニケーションを深めることをテーマに据え、小さな子どもから高齢者まで、常日頃から顔を合わせる機会を設け、地域の安心に関わる課題に対し、地域社会全体の絆を深めていくことで、いわゆる「無縁社会」に陥らないやさしい街づくりを推進し「共に生き自立できる社会づくり」を目指す。	登下校児童・生徒の見守り活動の実施:1回(3月14日) 「原町地区 安全安心街づくりのつどい」の実施:1回(3月26日) 参加者数:120人	まちづくり,地域安全活動	町内会、子供会、老人クラブ等の地域団体	92	宮城野区区民生活課
197	区民協働まちづくり事業-企画事業: おらほの公園草刈隊	登録団体による区内都市公園の除草・剪定のボランティアに対し草刈機の貸出や燃料、ごみ袋の支給による活動支援を行う。	実施団体:39団体 (企業16団体32回、町内会等23団体) 実施公園:45か所 機械貸出(延べ台数): 自走式除草機70台、 肩掛式除草機90台、 ヘッジトリマー19台	環境	企業、町内会、公園愛護協力会等によるボランティア団体(登録制)	1,633	宮城野区公園課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
198	区民協働まちづくり事業-企画事業: みやぎの地域力向上支援事業	ふるさと意識を醸成し、地域活動を活性化するため、地元学の成果を活用しながら、地域の歴史や生活文化・観光などの情報発信に取り組む様々な団体の活動と交流を促進し、地域力の向上を図る。	新たなプロジェクトの創出を目指し、「地域メディアネットワーク検討会」において、事業の方向性の検討を進めたほか、トークイベントやサロン事業において先進事例の紹介や、活動者の交流事業を実施した。 検討会:5回 トークセッション:2回 サロンイベント開催:4回	社会教育, まちづくり, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	NPO、地域団体等	897	宮城野区まちづくり 推進課
199	区民協働まちづくり事業-助成事業 (宮城野区)	【いわき防災エンパワーメント】 岩切住民の防災意識の向上と世代を超えた交流を目的としたワークショップを実施する。 「岩切・女性たちの防災宣言2015」を活動の基盤としつつ、より身近に防災を学べる工夫をした「防災かるた」を活用。かるたの作成から小・中学生に参加してもらいながら、年齢に関わらず楽しく防災を学ぶ活動を実施していく。	ワークショップの開催:4回	まちづくり	いわき防災エンパワーメント	422	宮城野区まちづくり 推進課
200		【ひょうたん沼楽校自然教室】 鶴ヶ谷中央公園の中にある「ひょうたん沼」を美化保全しながら、沼をフィールドとした自然観察会などを開催することにより、若い世代にも沼の魅力をアピールしていく。 1.沼の巡回・自然観察・環境保全美化活動・写真撮影・記録・樹名板設置・マップづくり 2.メンバースキルアップ研修会の開催 3.巣箱の設置・手入れ・管理・観察 4.地域住民を対象に自然観察会・勉強会・沼の素材を使ったクラフト教室などの開催	自然教室の開催:7回	まちづくり	鶴ヶ谷ひょうたん沼楽校	200	宮城野区まちづくり 推進課
201		【平日夕涼みフェス】 母子応援、復興支援者の支援、人脈の繋がりの創出を目的に、イベントを開催。地域の民生委員など、地域の方にも企画に参加していただき、地域に根差したイベントを目指す。イベントのプログラムにはプロの出演者も参加するが、プロの演出を鑑賞するだけでなく、プロと地域の人々が一体となって地域の活性化となるようなイベントを目指す。	平日フェスを開催した。	まちづくり	平日フェス実行委員会	410	宮城野区まちづくり 推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
202		【仙台駅東口ガイド推進プロジェクト】 多くの歴史的遺産が残る東口エリアにおいて、まち歩きガイドの実施や公開講座の開催、学校や地域団体等へ学習支援活動などの活動を通じ、地域内外へ東口エリアの魅力を発信していく。	まち歩きガイドの開催:12回	まちづくり	東口ガイドボランティア「宮城野さんぽみち」	190	宮城野区まちづくり推進課
203	津波被災地域まちづくり支援事業	移転対象地区以外の区域のうち、さまざまな津波防災施設の整備を行っても津波による浸水が予測される地区において、防災性の向上や地域コミュニティの再生を図りながら新たなまちづくりを支援するため、まちづくりコンサルタントを派遣し、地域との協働によるまちづくり計画の作成を支援する。	コンサルタントを派遣し、平成26年度に作成した「地区まちづくりアクションプラン」の実践・検証の取り組みを支援した。	まちづくり	南蒲生、新浜の両地区における住民	3,017	宮城野区まちづくり推進課
204	被災者交流活動助成-宮城野区	復興公営住宅入居者や復興公営住宅周辺町内会等が行うコミュニティ形成に資する事業に対し、公募により助成を行う。	助成金交付実績:14件	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	1,400	宮城野区まちづくり推進課
205	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区民ふるさとまつり	地域間、世代間の交流及び区民意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働により区民まつりを開催する。	開催日:10月16日 実行委員会、広報班会議、わたしの作品展班会議、特別企画班会議、健康づくりフェスティバル実行委員会、その他各参加者説明会や宮城野区との情報交換会を行った。	まちづくり	若林区まちづくり協議会	4,620	若林区まちづくり推進課
206	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区合唱のつどい	若林区は古くから合唱団体が多く結成されており、独自に合唱連盟を形成している。区民との交流を図ることを目的に、区民との協働により合唱のつどいを開催する。	合唱を主体とした音楽祭を、7月2日に開催。「合唱連盟わかばやし」加盟の合唱サークルや、区内小・中・高校の合唱部・吹奏楽部など、計20団体が出演した。 来場者数:約770人	まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	若林区まちづくり協議会	405	若林区まちづくり推進課
207	区民協働まちづくり事業-企画事業: 地域メディアの活用による(新しい地縁)創造プロジェクト	地域に発信されているメディア(ラジオ)を活用して、若林区及び若林区まちづくり協議会が行う事業等の情報を発信する。区民から番組を制作するスタッフを募り、区民との協働により取材や編成を行う。	平成28年7月から平成29年3月までの9ヶ月間、毎月第1・第3土曜日10:00から30分間の番組をラジオ3にて放送した(毎月第2・第4土曜日は再放送)。また、取材内容等について、全体会議を行った(年間4回程)。	健康福祉・医療, 社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術, 子どもの健全育成	若林区まちづくり協議会	851	若林区まちづくり推進課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
208	区民協働まちづくり事業-企画事業: わかばやし区春らんまん	賑わいと魅力のあるまちづくりの推進ができるように、若林区連合商店会と地元の町内会が協力して、地元も商店会も元気になるまつりを開催する。	屋台やステージ発表の他、もちまき、ビンゴ大会等を行った。 実行委員会を年間7回開催。	まちづくり, 地域経済活性化	若林区連合商店会春らんまん 実行委員会	300	若林区まちづくり推進課
209	区民協働まちづくり事業-企画事業: 六・七郷堀サポーターズ	参加メンバー一人ひとりの知識や経験を活かし、六・七郷堀の歴史や環境・景観、暮らしとの関わりを調べ、堀の役割と大切さ・その魅力を多くの人と分かち合う方策を企画実行する。	・定例会(おおよそ月1回) ・一般参加者を募集しての「堀DAYさんぽ」の実施(5回開催) ・第28回ふるさとまつりに参加(「堀で笹舟を流そう!」「堀なかツアー」) ・市民講座「今日は、堀DAY参観日」	まちづくり, 環境	六・七郷堀サポーターズ	703	若林区まちづくり推進課
210	区民協働まちづくり事業-企画事業: 広瀬川灯ろう流し光と水とコンサートの夕べ	広瀬川の清流を背景に、コンサートや花火・縁日を設け、楽しい夏のひと時を過ごしながら、川にまつわる自然や歴史・文化に触れる「広瀬川灯ろう流し」事業の開催を支援する。	8月20日開催。コンサートや縁日、灯ろう流し、花火等を行った。 来場者数:約40,000人	まちづくり, 環境, 文化・ 芸術・ス ポーツ・学 術	広瀬川灯ろう流し実行委員会	1,418	若林区まちづくり推進課
32 と 重複	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区安全安心街づくり活動推進モデル地区事業	モデル地域を指定し、町内会を中心とした地域団体等と警察、区役所等行政機関が連携しながら、防犯・交通安全の啓発活動・キャンペーンや研修会、防災訓練などを行い、総合的な安全と安心の街づくりに取り組み、地域住民が主体的で自主的な活動を継続できることを目的に支援を行う。	荒町地区を安全安心街づくり活動推進モデル地区に指定し、以下の事業を実施した。 ・幹事会2回、全体会議2回 ・交通安全教室 ・交通安全啓発活動 ・歩行喫煙防止啓発活動 ・防犯啓発活動 ・防災・防火講座	まちづくり, 地域安全活動	荒町地区安全安心街づくりの会	382	若林区区民生活課
211	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区の映像保存・活用事業	震災からの復興や地下鉄東西線の開業などで変化する区内の様子を市民センターのボランティアが撮影し、市政だよりの若林区のページや区役所でのパネル展示などで紹介していく。	・情報発信 「若林の新風景」シリーズを市政だよりに掲載 掲載回数:12回 ・パネル展示 実施回数:2回 (区役所及び若林区文化センター)	まちづくり, その他	写真撮影ボランティア	68	若林区中央市民センター
212	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区地域学校連携推進会議	学校等との連携による人づくりや地域づくりを推進するため、若林区内の学校(小・中・高)・区役所・市民センターの教員・職員が一堂に集まり、学校支援地域本部のスーパーバイザーなども交えて情報交換を行う。	区の業務紹介(2課)のほか、中学校区ごと7グループに分かれてエリア別に情報交換会という内容で開催した。 市民会議の開催回数:1回 参加者数:77人	まちづくり, 子どもの健全育成	小・中・高等学校の地域連携担当者、嘱託社会教育主事、学校支援地域本部役員	26	若林区中央市民センター

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
213	区民協働まちづくり事業-企画事業: 新たな暮らしスタート応援講座	災害公営住宅への入居などにより、新たに地域に転入された方々が新しい環境での暮らしを始めていくのに際し、転入者等を対象に各種講座を開催し、暮らしに役立つ知識や技能を学んだり、新しい隣人のみならず、旧来より居住される方との交流もできるような機会を設ける。	七郷市民センターとの協働で市民企画講座「七郷ママの交流&リフレッシュ」を開講し、七郷地区に居住する子育て中の母親の交流促進、リフレッシュ事業を実施した。 講座実施回数:8回 参加者数:各回15組程度 また、公益財団法人仙台ひと・まち交流財団、若林区中央市民センターと連携して出前講座「地域げんき倶楽部」を開講し、新しい地域での生活再建に向けた交流事業を実施した。 講座実施回数:2回 参加者数:46人	まちづくり, その他	七郷市民センター近隣住民、市民企画員、大和蒲町地域包括支援センター、大和会サロン	148	若林区中央市民センター
214	区民協働まちづくり事業-企画事業: 若林区健康づくり区民会議	「若林区健康づくり行動計画」に基づき、区民の主体的な健康づくりを進めるため、寸劇・ウォーキングイベント・歩行禁煙ストリートキャンペーン・健康づくりフェスティバルなどの健康啓発の主要事業の他、健康づくりの推進を検討する会議を行う。	会議等の開催:計5回 健康づくり寸劇の上演:12回 健康づくりフェスティバルの実施 歩行禁煙ストリートキャンペーンを荒町地区にて実施した。また、たばこのポスターコンクールを区内小中学校の児童生徒を対象に実施した。 応募作品数:計105点 健康づくり啓発の媒体として既存のキャラクター着ぐるみを活用して健康づくりの関心を高めた。	健康福祉・ 医療	輪っ!かばやし子育て応援団、若林区マイタウンスポーツ協会、若林区体育協会、若林区小児科医師、仙台歯科医師会若林区地区長、仙台市薬剤師会、仙台市地域活動栄養士会、六郷地域包括支援センター、障害者相談事業所、青葉学院短期大学院、蒲町中学校、荒町小学校、聖和幼稚園、若林区生活衛生同業組合協議会、協同組合仙台卸商センター総務課、セントラルウェルネスクラブ南小泉店、若林区連合町内会、若林区老人クラブ連合会、若林区中央市民センター	446	若林区管理課 若林区家庭健康課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
215	区民協働まちづくり事業-企画事業: 子育て推進ネットワーク事業	子育てしやすい環境づくりを目指し、「遊び・学び・出会いの場」を提供する。育児サロンや子育て交流事業の開催、情報誌の作成などを通じて、地域に密着した効果的な子育て支援を図る。 ①輪っ！かばやし子育て応援団活動 ②子育て情報ブック・マップ作成事業 ③七郷地区子育て交流事業	①輪っ！かばやし子育て応援団活動 ・子育てイベント(親子ふれあいひろば・ウェルカムto若林)を開催 実施回数:2回 参加親子:95組 ・育児サロンを開催 実施回数:12か所、延べ49回 ・子育て情報「WA!通信」を年3回発行 発行部数:各2,200部 ・研修会を開催 実施回数:2回 ②子育て情報マップ「わっぴー」を作成し、新生児訪問時や転入手続時等で配布した。 作成数:5,500部 ③七郷地区の子育て支援関係者で交流会を4回開催したほか、転入者向けイベントを2回開催した。	子どもの健全育成	輪っ！かばやし子育て応援団	928	若林区家庭健康課
216	区民協働まちづくり事業-企画事業: 六郷東部地区現地再建まちづくり	移転対象地区以外の区域のうち、さまざまな津波防災施設の整備を行っても津波による浸水が予測される地区において、防災性の向上や地域コミュニティの再生を図りながら新たなまちづくりを支援するため、まちづくりコンサルタントを派遣し、地域との協働によるまちづくり計画の作成を支援する。	平成27年度に地域住民が策定した「六郷東部まちづくり計画」を地域全体へ周知する活動を行うとともに、東六郷小学校(平成28年度末で六郷小学校と統合)の跡地利活用策について地域住民との協働により検討を行った。	まちづくり	六郷東部地区の住民	8,307	若林区まちづくり推進課
217	地域活性化推進事業: わくわくドキドキ5感で楽しむ若林実行委員会	地下鉄東西線開業に伴い、区内に5駅が設置されたことから、区民意識の醸成を図ることを目的に、区民との協働により各種イベントを開催する。	①区内の被災農地で収穫した稲わらを使用した「わらアート」を仙台市農業園芸センターで展示した。(9月17日から12月4日まで) 延べ来場者数:76,782人 ②区内各地でのまち歩きを実施した まち歩き実施回数:6回	まちづくり, 地域経済活性化, その他	若林区まちづくり協議会	2,025	若林区まちづくり推進課
218	区民協働まちづくり事業-助成事業 (若林区)	【平成28年度夜参りごんごん】 毎月28日に行っている「新寺こみち市」の中で7月28日を夜市として行い、それにタイアップして「新寺墓参」「仏像見聞」など夜の寺町の魅力を感じてもらいイベントを開催する。	蓮池公園と新寺小路緑道をメイン会場に「夜参りごんごん」のイベントを開催した。また、前夜祭として「小さな映画会」を開催した。	まちづくり, 地域経済活性化, 文化・芸術・スポーツ・学術	新寺こみち市実行委員会	380	若林区まちづくり推進課
219		【若林ゆかりの人映画祭2016】 参加者同士の交流を目的とした映画上映会を開催。若林区に関連のある作品に焦点をあて、まちの魅力を再発見する。	若林区の各会場を使用し、上映会・講演会を開催したほか、巡回映画会を開催した。 実施回数:8回	健康福祉・医療, 社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	右岸の羊座シネマテーク	500	若林区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
220		【地域の再発見と伝統を学ぶ】 南小泉地域の学校を核として、地域の歴史的な遺産と自然環境等について学ぶことで、地域の良さを再確認する。	地域の小学校、地域の方向けに七郷堀や大沼の現地調査や連句・お茶会、門松づくりなどの伝統文化を体験する活動を実施した。	まちづくり、環境、文化・芸術・スポーツ・学術、子どもの健全育成	南小泉地域支援友の会	120	若林区まちづくり推進課
221		【クレッシェンド&フォンテーヌクリスマスコンサート】 障がいのある方々と共にあたたかな心の交流の場としてのクリスマスコンサートを開催する。	若林区文化センター大ホールで「クリスマスコンサート」のイベントを実施した。	健康福祉・医療、まちづくり、文化・芸術・スポーツ・学術	クレッシェンド	350	若林区まちづくり推進課
222		【農業を通じた市民と住民の交流活性化と地産地消推進によるコミュニティづくり】 交流ベリー園をつくり、継続的な人の往来と住民交流を行う。また若林区新鮮野菜お届けショップ「くるまあと」を活用したコミュニティづくりをする。	交流ベリー園づくりとして、市民や地域住民と共にベリーの苗木を植え、育てている。また、復興公営住宅で、地元の野菜を使用した「食」のイベントを通じて住民同士の交流を深める場を提供した。	健康福祉・医療、まちづくり、地域経済活性化	一般社団法人ReRoots	500	若林区まちづくり推進課
223	被災者交流活動助成-若林区	復興公営住宅入居者や復興公営住宅周辺町内会等が行うコミュニティ形成に資する事業に対し、公募により助成を行う。	助成金交付実績:9件	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	819	若林区まちづくり推進課
224	区民協働まちづくり事業-企画事業: 太白区民まつり	文化活動、社会福祉活動など多様な市民活動の発表、幅広い市民同士の交流、各種行政施策(交通安全、環境、消防など)のPRなど、太白区における市民の総合的な交流の場を創出する。	区民で構成する企画委員会を中心に事業の企画・準備を行ったほか、ステージ出演者及びテント村出店者対象の参加団体説明会、当日運営ボランティアへの説明会である実行委員会の開催等を経て、太白区民まつりを開催した。 開催日:10月16日 企画委員会:7回	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	4,000	太白区まちづくり推進課
225	区民協働まちづくり事業-企画事業: たいはくっこくらぶ	太白区内の小学5年生及び6年生を対象に、参加児童同士の交流を図りながら、同区内の自然、歴史、文化等をはじめとしたさまざまな体験学習を行うことを通じて、児童の地域理解の促進と健全育成を図る。	・太白区内の自然、歴史、文化等をはじめさまざまな体験学習を行う「まちづくり塾」を、各種の市民活動団体やジュニアリーダー等の協力を得ながら実施した。 実施回数:5回 ・「まちづくり塾」の企画・運営を検討する実行委員会を実施した。 実施回数:7回	社会教育、まちづくり、子どもの健全育成	太白区まちづくり推進協議会	694	太白区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
226	区民協働まちづくり事業-企画事業: ディスカバーたいはく	冊子ディスカバーたいはくで紹介した区内の自然、史跡、名所等を実際に訪れる機会を設けることにより、広く太白区の魅力を再発見する機会を提供する。	・太白区内の名所旧跡をバスで巡る区内探訪会を実施した。 実施回数:2回 ・冊子ディスカバーたいはくと太白区の史跡遺跡マップを、まちづくり推進課窓口でそれぞれ頒布した。 ディスカバーたいはく頒布数:208部 太白区の史跡遺跡マップ頒布数:28部	社会教育, まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	425	太白区まちづくり推進課
227	区民協働まちづくり事業-企画事業: 太白区まち物語	地域住民自らが、地域の成り立ちや歩み、地域資源(人・物・場所)、生活史の変遷、現況、課題を訪ね・調べ・まとめ、手づくりの地域誌としての「まち物語」を製作し、地域を未来に語りつぐとともに、今後のまちづくりにつなげる。	・地域誌の製作活動を支援するため、「八木山まち物語作成委員会」及び「八本松・郡山まち物語製作委員会」の両地区委員会に対して、助成金を交付した。 ・「八木山まち物語作成委員会」が平成29年3月に地域誌「八木山まち物語」を発刊し、「八本松・郡山まち物語製作委員会」が平成29年度中の発刊を目指し、事業に取り組んだ。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会、 太白区まち物語地区委員会	831	太白区まちづくり推進課
228	区民協働まちづくり事業-企画事業: たいはく若者まちづくりフォーラム	主に大学生を対象に、まちづくりへの関心の高揚を図るほか、まちづくり活動への参加を促進し、その活動を支援することにより、まちづくりの担い手となる人材の育成を図るとともに、地域のまちづくり活動を推進する。	・まちづくりに取り組む地域と大学(研究室)とのマッチングを図るとともに、学生が当該地域で行うまちづくり活動を支援するための助成金を交付した。 助成件数:1件 ・東北工業大学と共同でまちづくりをテーマとした講座の開講を目指し、当該大学側と協議を行った。	まちづくり	太白区まちづくり推進協議会	201	太白区まちづくり推進課
210 と 重複	区民協働まちづくり事業-企画事業: 広瀬川灯ろう流し光と水とコンサートの夕べ	広瀬川の清流を背景に、コンサートや花火・縁日を設け、楽しい夏のひと時を過ごしながら、地域の自然や歴史・文化に触れる「広瀬川灯ろう流し」事業の開催を支援する。	広瀬川灯ろう流し光と水とコンサートの夕べの実施 開催日:8月20日 来場者数:40,000人	まちづくり, 環境, 文化・ 芸術・ス ポーツ・学 術	広瀬川灯ろう流し実行委員会	1,418	太白区まちづくり推進課
229	区民協働まちづくり事業-企画事業: 太白区管内食育推進連携事業	食育推進標語「Morning Vegetable～朝食に野菜を～」(略してモーベジ)を通して、若い世代や子育て世代の朝食を食べることへの関心が高まるよう、幼稚園16施設に情報誌、情報誌「モーベジ通信α」等を配布するほか、幼稚園家庭学級において、家庭での実践に繋がるよう体験型食育講座を実施する。	・情報誌発行 ・講座実施: 「モーベジカレンダー」の実施 16施設 延べ参加者数:2,980人 芦口小調理実習:2回 参加者数:41人 幼稚園食育講座:1回	健康福祉・ 医療, 子どもの 健全育成	大学・幼稚園等	207	太白区家庭健康課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
230	区民協働まちづくり事業-企画事業: 地域と共に育む子どもの健康づくり事業	区内の児童館と連携し、健康学習教材を活用しながら子供の健康的な食生活・歯と口の健康づくり・防煙を進め、健康的な生活習慣が身に付くように支援する。	歯と口の健康づくり:5館(回) 参加者数:234人 健康的な食生活:9館(回) 参加者数:382人 防煙:6館(回), 防煙+歯と口の健康づくり:4館(回) 参加者数:436人 太白区児童館フェスタでパネル展示及びクイズを行い活動状況をPRした。 参加者数:113人	健康福祉・医療, 子どもの健全育成	地域住民	181	太白区家庭健康課
231	区民協働まちづくり事業-企画事業: 太白区養育支援強化事業	地域の子育てを支援するために、区内子育て関係者・関係機関の方々と地域の子育てについての課題を共有しネットワークを推進する。	全体研修会実施:1回 参加者数:148人 妊産期からの医療機関との連絡会議実施:1回 参加者数:20人 地域の子育て関係者とのワークショップ開催:4回	子どもの健全育成	区内子育て関係者・関係機関	98	太白区家庭健康課
232	区民協働まちづくり事業-企画事業: 認知症を支える地域づくり	高齢者が健やかに暮らし続けられるように地域包括支援センターと連携し、認知症をテーマに地域での支えあいの大切さを理解するため講演会等を実施する。	認知症に関する講座や寸劇を計4回実施 参加者数:197人 (①合同69人②西多賀42人③八木山43人④愛宕橋43人)	健康福祉・医療, まちづくり	愛宕橋・八木山・西多賀地域包括支援センター	83	太白区障害高齢課
233	区民協働まちづくり事業-企画事業: 元気もり森まもり隊	住宅地に隣接する都市緑地において、「仙台市森林アドバイザーの会」の協力を得て、町内会や大学生・小学生との協働による緑地の環境整備(間伐、枝払い、下草刈り)を実施するほか、今後の緑地のあり方を検討する。	環境整備等実施:5回 参加者数:200人	まちづくり, 環境	仙台市森林アドバイザーの会、町内会、大学生、小学生	450	太白区公園課
234	区民協働まちづくり事業-企画事業: 秋保雪んこまつり	秋保の冬の楽しさを体験できるまつりとして、親子の交流やこどもの交流を促し、地域コミュニティづくりや地域活性化を図るため開催する。	第33回秋保雪んこまつり2017を開催した。 開催日:2月12日 来場者数:約1,400人	まちづくり	雪んこまつり実行委員会	814	太白区秋保総合支所総務課
235	区民協働まちづくり事業-企画事業: まつりだ秋保	秋保の豊かな自然や伝統文化、農作物や観光資源など地域の特性を活かしたまつりを開催することにより、訪れる人々に潤いと安らぎを与え地域理解や活用PRによる地域活性化を図る。	まつりだ秋保2016を実施した。 開催日:10月30日 来場者数:2,700人	まちづくり	まつりだ秋保実行委員会	1,305	太白区秋保総合支所総務課
236	区民協働まちづくり事業-企画事業: 秋保地区スポーツレクリエーション大会	誰でも気軽に参加できるニュースポーツを中心とした大会を実施することにより、冬期間の運動不足の解消や運動への動機付け、幅広い年齢層の地域間交流や地域の融和を図る。	第19回秋保地区スポーツレクリエーション大会を開催した。 開催日:2月26日 参加チーム数:16チーム 360名 個人種目参加者数:77名	まちづくり	スポレク実行委員会	226	太白区秋保総合支所総務課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
237	区民協働まちづくり事業-企画事業: 秋保ミュージアム環境整備事業	秋保全体を中山間地ミュージアムととらえ、豊かな自然や風景、歴史や文化、観光や創作等の資源を発掘整理し、新たな視点で結び付けて魅力ある地域資源の活用・情報発信、協働による整備を地域全体の動きとしていくための連携体制づくりを進め、地域づくりに関わる人材の育成や情報共有、交流人口増、中山間地の地域活性化と地域力向上を図る。	・秋保の魅力を伝えるツアーコースのパンフレット作成:新規5種類×10,000部、既存10種類×14,000部 ・地域資源環境の整備:1か所(戸神山) ・平成28年度地域活動のつどいを開催した。(開催日:1月29日)	まちづくり	地元町内会、秋保地域資源活用委員会、秋保地区地域活動のつどい連絡会議	2,111	太白区秋保総合支所総務課
238	生出地区活性化支援	地域住民が地域の課題を自ら考えるための環境整備を行うとともに、関係部署と連携しながら、市民協働で課題を検討していく土壌を醸成する。	月に一度、生出地区まちづくり委員会を開催しており、まちづくり推進課はオブザーバーとして、参加している。	まちづくり	生出地区まちづくり委員会	150	太白区まちづくり推進課
239	区民協働まちづくり事業-助成事業 (太白区)	【育児サークル直伝!2歳児の子育て】 「育児サークルが作る子育て本」の制作のほか、地域の子育ての場・地域リーダーの育成の場である育児サークルを支援する。	子育て中の親の悩みを解消するためウェルカムパーティーや子育て講座を開催した。また、区内の育児サークルとサークル会議等を通じて年間を通じた協働を展開するなど、地域リーダーの育成の場である育児サークルを支援した。	まちづくり、 子どもの健全育成	太白区育児サークル応援隊たい子さん	500	太白区まちづくり推進課
240		【郷土の自然と歴史の学びを通じた防災コミュニティづくり】 郷土の自然と歴史の学びを通じた「ぼうさいカフェ」を運営し、マンション住民同士、マンション管理組合と町内会、学校などと顔の見える関係を構築する。また、「ぼうさいカフェ」の内容をまとめた小冊子を区内単位町内会に配布する。	「ぼうさいカフェ(泉崎の自然と歴史を学んで防災に生かす連続講座)」を町内会と連携して開催するとともに、その成果をまとめた冊子「ぼうさいノート～地元学を防災に生かそう(長町南編)～」を地域の合同防災訓練等で活用し、防災コミュニティの醸成を図るとともに、防災についての地元学的重要性について理解を広めた。	まちづくり、 地域安全活動	ライオンズマンション長町南第2 自主防災組織	450	太白区まちづくり推進課
241		【手芸を通しての憩いの場づくり】 手芸のワークショップを通して、孤立しがちな乳幼児親子の居場所づくりや仲間づくりを行うなど、育児にやさしいコミュニティづくりを学校や町内会等と連携しながら進める。	子育て中の親子を対象とした手芸のワークショップと憩いのお茶会を開催するなど、同世代の母親同士が交流できる憩いの場づくりを行った。	まちづくり、 地域安全活動	*CHOUETTE*(シュエット)	308	太白区まちづくり推進課
242		【Oneday楽器講座「マシュマロック!!!」】 思春期の若者が、初歩的な楽器演奏方法を楽しみながら、自身の自己評価の向上を実現する講座を無料で開催する活動を通して、中高生の居場所づくりを行う。	主に中高生を対象に、ギター等の無料音楽講座を開催し、思春期の若者の健全育成に寄与した。	まちづくり、 子どもの健全育成	mon-stella(モンステラ)	197	太白区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
243		【交流広場「Cocolにおいて」】 生地の自然、歴史、文化、農業体験を通し、「生きがいづくり」や「仲間づくり」を行うとともに、地域への愛着心を育む事業を実施することにより、地域活性化の担い手を育成する。	農業体験や太白山イベント等を通し、生地の地域の資源を活用しながら、地域内外の人々と交流することで、地域のまちづくり活動の推進と担い手の育成を行った。	まちづくり	生地地区まちづくり委員会	391	太白区まちづくり推進課
244	たいはく朝市	太白区内の農業者と消費者との交流の場を創出し、農業者が生産した野菜を販売する朝市を開催する。	4月から12月の毎月第二・第四日曜日に、太白区役所南側駐車場等で、朝市を開催した。 実施回数:18回	まちづくり、その他	たいはく朝市推進協議会	—	太白区まちづくり推進課
245	被災者交流活動助成-太白区	東日本大震災の被災者等を対象に復興公営住宅入居者や復興公営住宅周辺町内会等が行うコミュニティ形成に資する事業に対し、公募により助成を行う。	年間を通して助成事業の公募を行うとともに、申請のあった事業の審査や助成金の交付等を行った。 助成金交付実績:1件	まちづくり	町内会をはじめとした地域団体等	86	太白区まちづくり推進課
246	区民協働まちづくり事業-企画事業: 泉区民ふるさとまつり	区民のふるさと意識の醸成を図り、世代や地域を超えた新しいコミュニケーションの輪を広げていくため、市民参加のイベントとしてまつりを開催する。	泉区最大のイベントとして「ふるさと泉、まつりの輪」をコンセプトとして実施した。 参加団体数:94団体 (ステージ発表、市民展示、縁日コーナー等) 開催日:8月20日 花火打上総数:4,500発	まちづくり	泉区民ふるさとまつり協賛会	6,300	泉区まちづくり推進課
247	区民協働まちづくり事業-企画事業: 泉区民文化祭	文化活動団体で構成された泉区文化協会会員及び一般参加者が、毎年イズミティ21を会場に日頃の成果を発表する。	第37回泉区民文化祭を開催した。 入場者数:2,573人	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台市泉区文化協会	620	泉区まちづくり推進課
248	区民協働まちづくり事業-企画事業: いずみ朝市	生産者と消費者の交流及び地域振興を図るため、地元の生産者や業者などによる朝市を開催する。	4月から12月までの第2・4日曜日(4月は第4のみ)にいずみ朝市を開催した。 延べ来場者数:7,805人	まちづくり	いずみ朝市運営委員会	100	泉区まちづくり推進課
249	区民協働まちづくり事業-企画事業: ニュースポーツフェスティバル	ニュースポーツを通じ地域住民の健康増進と体力維持を促進し、地域間交流や、親子・高齢者・子どもとのコミュニケーションを図ることを目的に泉区民ふるさとまつりに合わせて開催する。	・第17回ニュースポーツフェスティバル開催 参加者数:441人 ・第17回ニュースポーツいきいきフェスティバル開催 参加者数:59人(13チーム)	文化・芸術・スポーツ・学術	ニュースポーツフェスティバル実行委員会	370	泉区まちづくり推進課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
250	区民協働まちづくり事業-企画事業: 将監沼ふれあい事業	中世からの遺産である将監沼を中心とした周辺の自然環境を保護し、四季折々の花が咲き、野鳥のさえずりが聞こえるよう環境整備を行う。 区民参加による実行委員会を組織し、参加者の連帯感を高めながら、地域コミュニケーションの場として活用するとともに、自然の大切さやふるさと意識の向上を図る。	将監沼周辺の間伐、下刈等の実施、子育て事業の推進のほか、地域のコミュニケーションを図る下記事業を実施した。 将監さくら祭り開催:1回 沼のほitori音楽会開催:2回 将監ふれあいコンサート開催:1回 泉環境まつり参加:1回 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル参加:1回 将監市民センターまつり参加:1回	まちづくり	「将監沼の自然」とふれあいを育む会	300	泉区まちづくり推進課
251	区民協働まちづくり事業-企画事業: 泉ヶ岳利活用推進事業	泉区のシンボルである泉ヶ岳の豊かな自然環境を将来にわたり維持し継承していくため、市民との協働により泉ヶ岳の魅力を生かした利活用を促進する。	・泉ヶ岳山開きに合わせ、会員と一般参加者で芳の平周辺の一斉清掃を実施した。 実施回数:1回、参加者数:48人 ・ミズバショウの保全管理計画の策定に向けたモニタリング調査等を実施した。 実施回数:3回、参加者数:57人 ・荒廃していた芳の平果樹園跡地を里山に戻すための下刈り作業と樹木の保全作業を実施した。 実施回数:4回、参加者数:144人 ・公募し当選した者と登山や泉ヶ岳自然観察会を実施した。 実施回数:4回、参加者数:135人 ・泉ヶ岳悠・遊フェスティバルへ出店した。 実施回数:1回、参加者数:117人 ・リーフレット「泉ヶ岳の花」を配布した。	まちづくり	泉ヶ岳利活用推進市民会議	800	泉区まちづくり推進課
252	区民協働まちづくり事業-企画事業: 泉ヶ岳悠・遊フェスティバル	区民に泉ヶ岳の自然とその魅力に触れる機会を提供し、ふるさと山の自然の素晴らしさを再認識してもらうとともに、区民の交流を促進することを目的に、泉ヶ岳悠・遊フェスティバルを開催する。	2016泉ヶ岳悠・遊フェスティバルを実施した。 実施回数:1回 参加者数:6,600人	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	1,440	泉区まちづくり推進課
253	区民協働まちづくり事業-企画事業: 区民意識普及啓発	住みよい心豊かな潤いのあるまちづくりを進めるため、区民憲章の普及・啓発、泉区写真コンクールの開催、泉区民デーの開催等を実施する。	・泉区写真コンクールを実施した。 応募数:2部門90作品 ・泉区民デーを開催した。 参加者数:139人 ・泉区民ふるさとまつりに出展し、啓発活動を実施した。 ・市民憲章運動推進全国大会に参加した。	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	420	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
254	区民協働まちづくり事業-企画事業: 七北田川クリーン運動	泉区のシンボルである七北田川の清掃活動と鮎の放流活動を行うことにより、ふるさとへの愛着心と環境保護についての意識の高揚を図る。	・七北田川の清掃活動を実施した。 会場数:4会場 参加者数:計1,285人 回収ゴミ:計2,080kg ・七北田川への関心や知識を高めるため、自然観察会を開催して、水質・水生生物調査観察、いかだ下りなどを実施した。 参加者数:小学生28人	環境	泉区まちづくり推進協議会	290	泉区まちづくり推進課
255	区民協働まちづくり事業-企画事業: 泉中央美化推進	区民の環境美化・緑化への意識の醸成を図るため、「ごみの散乱のない快適なまちづくり推進地区」に指定されている泉中央地区で清掃や緑化活動を行う。	緑化活動:7回 清掃活動:2回 参加者数:960人(11月) 1,157人(3月)	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	330	泉区まちづくり推進課
256	区民協働まちづくり事業-企画事業: いずみのふるさと学	地域に対する理解と愛着を深めてもらうことを目的に、泉区の名所史跡をたどる探訪会等を開催する。	いずみのふるさと探訪会の開催実施 参加者数:39人(6月) 32人(10月)	まちづくり	泉区まちづくり推進協議会	180	泉区まちづくり推進課
257	区民協働まちづくり事業-企画事業: 大学連携地域づくり事業	【大学地域ネットワーク】 大学の知的資源や学生のパワーを生かしたまちづくりを積極的に進めていくため、協定を結び連携協力活動を進める。	地域情報の収集と情報提供(地域イベントのチラシ、ポスター作成)に関して連携している。 ・泉区5大学まちづくりフェスティバル(大学の地域活動の発表及びワークショップ)を開催した。 参加者数:約130人 ・各大学が地域に入り、夏祭り等の地域イベントの企画・協力やステージの参加を行った。	まちづくり	泉・大学地域ネットワーク(泉区内5大学、泉区まちづくり推進協議会)	194	泉区まちづくり推進課
258	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【生文大ワクワクプロジェクト事業】 区内のイベントでシルクスクリーンの技法を使ったものづくりの体験講座を開催し、地域の方と交流する。	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【生文大ワクワクプロジェクト事業】 区内のイベントでシルクスクリーンの技法を使ったものづくりの体験講座を開催し、地域の方と交流する。	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【生文大ワクワクプロジェクト事業】 区内のイベントでシルクスクリーンの技法を用いたトートバック作り、消しゴムはんこづくり、竹とんぼ作成等のワークショップを実施。また、高校・短大・大学の茶道部による野立て席やフォークロッククラブによるバンド演奏も行った。	まちづくり	東北生活文化大学 版画研究室	80	泉区まちづくり推進課
259	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【地域いきいきプロジェクト事業】 地域の方への庭掃除の支援や、地域の方の交流を促すため、地域主催のサロンへの参加や学生主催のイベントを実施する。	いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【地域いきいきプロジェクト事業】 地域の方への庭掃除の支援や、地域の方の交流を促すため、地域主催のサロンへの参加や学生主催のイベントを実施する。	鶴が丘一丁目地区「鶴が丘はあとねっと」に参加し、庭掃除等のサービスを提供。将監地区では市民センター主催のサロンに参加するほか、学生主催の芸術祭や地域のお祭りに積極的に参加し、他の大学との協力関係の構築を進めた。	まちづくり	仙台白百合女子大学 大坂ゼミ	35	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
260		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【子どもの創作意欲を引き出すアートショッププロジェクト事業】 区内のイベントや地域の行事で子ども向けのものづくり体験講座を企画・運営することで、ものづくりの楽しさを伝え、作品を通じた家族や地域の方との交流の場を提供する。	いずみ・ちゅう祭、泉区民ふるさとまつり及び地域のお祭りで、オリジナルのうちわや缶バッジ制作のアートワークショップを運営し、子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えるとともに、世代間交流の場所の提供を行った。	まちづくり	宮城大学 マイチゼミ	100	泉区まちづくり推進課
261		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【デザインによる地域活動支援プロジェクト事業】 区内のイベントのポスターや告知物をデザイン・制作し、地域の活性化を図る。	高森地区を中心に、夏祭りや集会所のイベント時にポスターやチラシを作成するとともに、当日の運営に参加した。「広報デザイン」と「運営参加」の2つの活動を行い、区内の町内会のイベントやボランティア団体の活動が有効で活発なものとなるような支援を行った。	まちづくり	宮城大学 伊藤真市研究室	100	泉区まちづくり推進課
262		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【ダンスを通して地域に貢献したい事業】 区内でよさこいとストリートダンスの演舞発表を行うほか、子ども向けのダンス教室や交流会を開催し、ダンスステージイベントを通じて地域の方との交流を図る。	地域行事にて、よさこいとストリートダンスの発表を行うほか、公開講座として子どもたちへのダンス教室や交流会を開催。よさこいの団体は、泉区の団体を交えたよさこいイベントを立ち上げ、地域との交流の幅を広げた。	まちづくり、 文化・芸術・ スポーツ・学 術	聖和学園短期大学 DANCE FOR ALL!!	80	泉区まちづくり推進課
263		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【いずみ世代間交流2016～笑顔でつなげる地域の輪事業】 地域主催のサロンに参加し、地域の方のニーズに合わせた介護予防運動やレクリエーション活動を通じて、高齢の方の孤立防止や楽しみづくりを行う。	南中山・館六丁目・北中山地区で開催の高齢者を対象としたサロンや交流会へ参加した。各町内会役員や地域住民、施設職員等とサロンの打合せを行い、要介護予防体操やネイルなどのアクティビティを実施した。また、学園祭への招待や食事会の開催も実施した。	健康福祉・ 医療、まち づくり	聖和学園短期大学 地域サポーターズ聖笑	100	泉区まちづくり推進課
264		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【スポーツによる地域貢献活動事業】 小学校でのサッカー教室の開催、みやぎ夢燈花などのイベントで、地域の小学生とのサッカーボウリングやゲームを通じ、学生のボランティア意識を高めるとともに、地域交流を進めていく。	学内及び地域の小学校でのサッカー教室をはじめ、各種スポーツ・遊びの教室を展開。南中山児童センターと連携し、体育クラブの企画、指導を行った。ダンスや体育クラブ、野外活動のサポートなど、活動の幅を広げて地域の活性化に貢献している。	まちづくり、 文化・芸術・ スポーツ・学 術	聖和学園短期大学 スポーツクラブBOA SOLTE	40	泉区まちづくり推進課
265		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【本気田っちゃ、スマイルもりもりプロジェクト事業】 本田町及び近隣地の住民と一緒に、介護予防自主グループ「ぬくもり会」における介護予防運動の取り組みをサポートし、会員の参加意識を高める活動を行う。	泉区本田町及び近隣地域の住民と介護予防自主グループ「ぬくもり会」の介護予防運動のサポートを行う。また、オリジナルの手ぬぐいをデザイン・作成し、「ぬくもり会」の活動に使用したほか、本田町町内会へ配布した。	健康福祉・ 医療、まち づくり	東北学院大学 菅原真枝ゼミ	100	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
266		いずみ絆プロジェクト支援事業-助成事業 【親子ふれあいスマイルプロジェクト事業】 地域の福祉施設と連携して、地域の子育て家庭が気軽に参加できる遊びの広場を提供することで、保護者と子どもの肯定的な関わりを促進する活動を行う。	南中山地区を中心に、保育園や児童センターでの講話を受講し、子育て家庭の育児不安や交流の希薄化といった子育てに関する社会問題を考えた。それをもとに児童センターで子育て支援活動を行ったほか、いず・ちゅう祭等のおまつりで親子向けの遊びコーナーを運営した。	まちづくり、 子どもの健全育成	聖和学園短期大学 飯島ゼミ・中島ゼミ	100	泉区まちづくり推進課
267	区民協働まちづくり事業-企画事業： 泉中央地区活性化推進事業	泉中央地区のにぎわいを創出し、地区の活性化を図る。	泉中央駅ペDESTRIANデッキを会場に、3ステージを設置、音楽やダンス等さまざまなジャンルのパフォーマンス、地元小学生の合唱、大学生によるワークショップを開催した。 来場者数：約18,000人	まちづくり	泉中央活性化フォーラム	1,002	泉区まちづくり推進課
268	区民協働まちづくり事業-企画事業： 青少年健全育成事業	青少年が日頃より考えている将来の夢、社会に対する要望を発表する機会等を与えることにより、物事を考える力、広い視野と柔軟な発想・表現力を育むとともに、青少年健全育成に対する大人の理解度と関心度の向上を図る。	・少年の主張泉区大会 参加校：17校、来場者数：約340人 ・標語コンクール 参加校：20校 ・地球のステージ 来場者数：505人	社会教育、 子どもの健全育成	泉区まちづくり推進協議会	410	泉区家庭健康課
269	区民協働まちづくり事業-企画事業： 地域子育て交流会	育児サークル、子育てサロン、食育推進団体などの子育て支援関係団体を対象とした交流会を実施する。また、団体の代表者による実行委員会で、広く区民を対象とした親子まつりを企画・実施する。	・全体会実施：3回 参加者数：70人 ・交流会実施：2回 参加者数：30人 ・実行委員会実施：5回 ・親子まつりの実施：1回 参加者数：580人 (大人308人、子ども272人)	子どもの健全育成	地域で活動する子育てを応援する団体・個人及び子育て中の当事者グループ等で構成される「子育て応援倶楽部いずみん」	133	泉区家庭健康課
270	区民協働まちづくり事業-助成事業 (泉区)	【桂島緑地公園の環境保全や環境向上等の活動を通じた地域コミュニティづくり】 自然豊かな地域住民の集う公園づくりのための整備活動や、行事の開催を通して世代間の交流や親睦を図る。	・月2回の環境保全活動を実施した。 延べ参加者数：236人 ・イベント等を実施し、交流を深めた。公園に集う人たちの増加や、公園利用者のマナー向上が図られた。	まちづくり	桂島緑地未来プロジェクト	318	泉区まちづくり推進課
271		【高森東公園の環境整備と公園を中心とした地域交流活動】 地域の中心に位置する公園を地域住民同士の交流の場とするための整備活動や、行事の開催を通して地域コミュニティの充実を図る。	環境整備(草刈り、剪定等)や美化活動(花壇づくり、手入れ)、時節に応じたイベントを実施した。公園に来る人が増えたほか、花壇が地域の名物になりつつある。	まちづくり	高森東ふるさとづくりの会	450	泉区まちづくり推進課
272		【地域の支え合い「はあとツール」の構築】 地域住民同士の支え合いの仕組みづくりとして地域通貨制度を構築し、地域の活性化を図る。	地域通貨利用登録者からの申し込みを受け、各種支援活動を実施した。 活動数：382回 利用会員数：70人 活動会員数：59人	まちづくり	鶴が丘はあとネット	117	泉区まちづくり推進課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
273		【ナース(nurse、授乳する)アウト(out、外)で、みんなで育児！】 子育て支援イベントの開催を通じて母親同士のつながりや情報交換の場となる居場所づくりを行い、活力ある地域づくりを推進する。	プレイベント延べ来場者数:200人 本開催参加者:乳児親子21組	まちづくり	ナースアウトin仙台、いずみ地区	75	泉区まちづくり推進課
274		【認知症になっても安心して暮らせる地域づくりへの課題解決事業】 地域の中で認知症への理解を深める活動を行い、課題を共有し解決していくことで、明るく住みよいまちづくりを推進する。	認知症への理解を深めるため、認知症を題材にした寸劇や、当事者による講演を実施した。	健康福祉・医療, まちづくり	オレンジリング交流会	21	泉区まちづくり推進課
275		【雪片付けや雪あそびを通じた降雪地域ならではの交流活動】 地元の中학생と合同で、道路などの公共の場や高齢者宅の雪片付け作業等を行い、地域ぐるみの交流を図る。	雪片付けを6回実施 参加者数:178人 (館パンプキン12人、生徒140人、教職員26人) 雪遊び活動を1回実施 参加者数(講師除く):52人	子どもの健全育成	館パンプキン	122	泉区まちづくり推進課
276	社会を明るくする運動仙台市泉区推進委員会	法務省の主唱する「社会を明るくする運動」について、泉区域における本運動の企画、実施、推進を図る。	以下の活動を実施した。 ・総会、役員会等の開催:計5回 ・広報:泉区役所懸垂幕、泉区民ふるさとまつり、地下鉄泉中央駅前での広報活動 ・内閣総理大臣メッセージの伝達 ・小学校での講話:1校 ・泉区まちづくり推進事業との共催事業(地球のステージ、標語コンクール)	社会教育, まちづくり, 地域安全活動, 子どもの健全育成	保護司会、更生保護女性会	122	泉区家庭健康課
277	仙台市泉区子ども会育成会	泉区内の各校区子ども会育成会相互の連絡調整を行い、地域の意見や情報を交換して、子ども会の育成発展を図る。	総会、校区交流会(3回)、泉っ子キャンプ(2回)及び研修会(2回)の開催 泉区民ふるさとまつり、泉ヶ岳悠・遊フェスタバルへの参加 広報誌の発行	まちづくり, 子どもの健全育成	仙台市泉区子ども会育成会	1,457	泉区家庭健康課
278	婦人防火クラブ活動支援事業	婦人防火クラブの育成強化と活動の活性化を図るため、運営及び活動を支援する。	火災予防知識の習得や技術の向上を図る訓練や研修会、家庭用防災機器等の普及や街頭での防火キャンペーンなど地域に密着した活動を年間470回実施した。	地域安全活動	仙台市婦人防火クラブ連絡協議会	12,700	消防局予防課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
279	職場体験活動推進協議会 (※「自分づくり教育推進事業」の中の一事業)	学校におけるキャリア教育に対する支援を目的に企業関係者が参画する会議体として、主に職場体験及びインターンシップの受入についての支援促進を図るために、仙台自分づくり教育の効果的かつ円滑な実施について協議する。	年1回、職場体験活動推進協議会を開催した。 啓発活動に係る取り組み(ミニのぼり、パンフレット配布)、学校と受入事業所間のマッチングに係る取り組み(相談窓口)、受け入れ事業所の理解を推進するための方策等について協議し改善点を整理した。	まちづくり、 子どもの健全育成	宮城県中小企業団体中央会、 仙台商工会議所、 協同組合日専連仙台、 みやぎ仙台商工会、 宮城県中小企業家同友会、 公益社団法人仙台青年会議所	32	教育局学びの連携推進室
280	仙台子ども体験プラザ事業 (※「自分づくり教育推進事業」の中の一事業)	児童生徒の望ましい勤労観や職業観を育てるとともに、将来の生き方について考える意欲や態度を育むため、協賛事業所等の協力のもと、体験型経済教育プログラム「スチューデントシティ」「ファイナンスパーク」を実施する。	・小学校のプログラム「スチューデントシティ」 実施回数:78回(119校) ・中学校のプログラム「ファイナンスパーク」 実施回数:103回(63校) ・スチューデントシティへの協賛企業との情報交換会 実施回数:5回	まちづくり、 子どもの健全育成	市内協賛事業所等	43,186	教育局学びの連携推進室
281	不登校支援ネットワーク	市民・大学・企業・行政等がそれぞれの特性を生かしながら相互にパートナーとして融合し、不登校の児童生徒やその保護者の支援を実施する。	以下の取り組みを実施した。 ・運営会議:2回 ・パソコン実習:16回 ・動物介護活動:4回 ・稲作体験活動:2回 ・ハートフルサポーターの活動 自然体験:3回 土曜のひろば:9回 ・不登校支援ネットワークワーキングとボランティア養成:2回 ・公開研究会:1回 ・情報モラル研修会:1回 ・進路相談会:1回 ・職場体験・職場見学:24か所	子どもの健全育成	・特定非営利活動法人(あかねグループ、エーキューブ、まなびのたねネットワーク、仙台シニアネットワーク、ことばの貯金箱「夢」プロジェクト等) ・企業(ハリウコミュニケーションズ株式会社、株式会社デンコードー、学校生協、株式会社北文社、株式会社ジャストシステム、オレンジフィールド等) ・大学(宮城教育大学、東北福祉大学)	—	教育局教育相談課
282	楽学プロジェクト	小学5・6年生及び中学生を対象に、さまざまな職業の講師による「講話」や「体験活動」を経験させることにより、子どもたちが「仕事」や「働くこと」とは何かを考える機会とする。	一般講座:40講座 特別講座:1講座 延べ参加者数:1,195人	子どもの健全育成	楽学プロジェクト委員会	452	教育局生涯学習課
283	スタジオ協働事業	「考えるテーブル」など、誰もが参加可能な対話型公開会議などを中心に、市民力の醸成、市民の主体的な社会参画が文化面から活性化していくことを目指す。 あわせて、スタジオ協働事業や地域文化アーカイブなどの事業をせんだいメディアテーク7階ラウンジにおける展示を通じて広く発信する。	考えるテーブル、てつがくカフェ、民話声の図書室、どこコレ?、民話ゆうわ座等を実施した。	社会教育	てつがくカフェ@せんだい、特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台、みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム等	2,697	教育局生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
284	地域文化アーカイブ	市民の自発的な地域文化財のデジタル化、保存、活用を促す取り組みを行う。成果物は、メディアテークに保存し、ライブラリーへの配架、ウェブサイト等での発信、またそれらをもととした催事を行うことで、仙台市域のさまざまな文化活動へのより広く深い市民の関心を促す。	民話声の図書室、ことりTV、どこコレ?、ヤングファーマー農宴等を実施した。	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	みやぎ民話の会「民話声の図書室」プロジェクトチーム、特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台等	1,836	教育局生涯学習課
285	バリアフリー文化事業	目や耳の不自由な人々の主体的な情報アクセスを促進するための点字翻訳、音声解説、字幕制作等のデータ作成を市民協働で行う。成果物を活用した上映会等や、作成に関わる人材の育成、技術向上に向けた講座の開催など一連の取り組みを行う。	・バリアフリー上映会 実施回数:2回 ・音声入力に関連する講座 実施回数:3回(延べ6日) ・各種研修会・講演等 実施回数:5回(延べ7日)	健康福祉・医療, 社会教育	仙台朗読奉仕の会、まほうの手等	808	教育局生涯学習課
286	地域文化連携事業	各種団体との協働や連携・ネットワークを用い、地域におけるメディアテークの役割を担いつつ、オープンスクエア、ギャラリー、シアター、ライブラリーなど館全体の機能を活かしたイベントや展示、上映会など多様な共催事業を実施する。	ショートピース! 仙台短篇映画祭、せんだいデザインリーグ2017卒業設計日本一決定戦等を実施した。  年間参加者数:28,106人	社会教育、文化・芸術・スポーツ・学術	仙台短篇映画祭実行委員会、仙台建築都市学生会議	2,436	教育局生涯学習課
287	震災の記録・市民協働アーカイブ事業	震災とその復旧・復興の過程を市民・専門家・スタッフが協働して記録・発信し、「震災の記録・市民協働アーカイブ」として、整理・保存する「3がつ11にちをわすれないためにセンター」(「わすれん!」)を運営する。センターでは、参加者が写真や映像等で記録し、資料活用に向け、アクセス可能なメタデータなどを整備し保管する。また、収集した資料は一部選別し、ウェブサイトでの配信、ライブラリーへの配架、上映会や展覧会の開催など、さまざまな形での利活用を行う。	公開コンテンツ:映像16本、写真477枚 ウェブ閲覧数:約463万回 「関連トーク」:147人 ・ふくしま震災遺産保全プロジェクトと共催して「震災と暮らし- 震災遺産と人びとの記録からふりかえる -」(12月20日から12月25日まで)を開催した。同プロジェクトが調査・収集した物や写真、「わすれん!」の参加者が記録した映像・写真等、あわせて115点を、震災の中の「暮らし」という視点からふりかえるとともに、関連イベント「トーク:残されたものの意味を探る」において、両プロジェクトの震災資料や活動を報告した。 参加者数:8081人	社会教育、地域安全活動	市民の参加者	14,581	教育局生涯学習課
288	倉人祭(くらんどさい)	大倉地域町内会と協力し、伝統芸能、郷土料理や地場産品の販売などを行い、他地域の人々との交流や賑わいの創出に寄与する。	倉人祭を開催した。 来場者数:約600人	まちづくり	倉人祭実行委員会	248	教育局生涯学習課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
289	仙台市立学校施設の開放(学校施設開放事業)	社会体育の普及ならびに幼児及び児童の安全な遊び場の確保のため、学校の校庭や体育館などを学校教育に支障のない範囲で幼児、児童、生徒その他市民に開放する。	学校施設開放実績:186校 うち自由活動開放実績:38校	文化・芸術・スポーツ・学術, 子どもの健全育成	管理運営委員会	33,732	教育局生涯学習課
290	社会学級開設	学区に居住する成人が、自主的な学習活動ができるよう、小学校、特別支援学校に社会学級を開設する。	社会学級開設実績:116件	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	小学校・特別支援学級に開設する社会学級	4,584	教育局生涯学習課
291	学校図書室等開放事業	市立小学校において、図書室等の学校施設を週末に開放し、読書の機会提供、子どもの居場所拡大、地域の生涯学習の場としての活用を図るといふ、学校図書室開放事業の管理・運営を委託により実施する。	学校図書室等開放実績:21件	社会教育, 子どもの健全育成	各学校図書室等開放推進委員会(学区内町内会、父母教師会、その他の団体代表者、学校関係者で組織)	4,994	教育局生涯学習課
292	仙台市小中学校PTA運営費補助金	市立小学校等PTA活動の振興を図るため、PTA等の運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	補助金交付実績:1件	社会教育, 子どもの健全育成	仙台市PTA協議会(各市立小・中・特別支援学校PTA)	34,331	教育局生涯学習課
293	仙台市マイスクールプラン21推進事業補助金	実施校ごとに設置する運営委員会によって選任されたコーディネーターが企画調整して行うマイスクールプラン21推進事業運営に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。	補助金交付実績:8件 延べ利用人数:35,323人	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	実施校ごとに設置するマイスクール運営委員会の運営委員長	7,068	教育局生涯学習課
294	ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」	すでに映写機のない各家庭に眠っている8ミリフィルムを掘り起こすため、8ミリフィルム上映やデジタル化のノウハウを持つ特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台との共催により、歴史民俗資料館の歴史的な知識と会場の雰囲気の中で、各家庭から持ち寄られた8ミリフィルムを鑑賞するイベントを実施する。	ホームムービーの日「なつかし仙台8ミリフィルム上映会」を歴史民俗資料館で実施した。 参加者数:62人	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人20世紀アーカイブ仙台	—	教育局文化財課



事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
295	仙台市富沢遺跡保存館ボランティア活動	富沢遺跡保存館(地底の森ミュージアム)で、年間を通して来館者に対する展示解説活動、各イベント参加者の支援や補助を行う。	・地下及び1階の常設展示の展示解説やイベント・講座等の補助を実施した。 ボランティア登録数:78人 ①展示解説 延べボランティア数:835人 延べ活動時間数:2,327時間 ②イベント等の補助 延べボランティア数:339人 延べ活動時間数:966時間 ・館主催のボランティア育成事業を実施した。 養成講座:2回 実技研修:1回 遺跡見学会:1回	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	富沢遺跡保存館ボランティア会	212	教育局文化財課
296	地底の森フェスタ2016	富沢遺跡保存館職員とボランティア会の共同で開催するイベントであり、「石器づくり」「やり投げ」などの各種体験コーナーや料理の試食体験を行う。	地底の森フェスタ2016を実施した。 参加者数:1,701人	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	富沢遺跡保存館ボランティア会	85	教育局文化財課
297	企画展「地底の森ミュージアム2016」	富沢遺跡保存館が主催する展示事業。ボランティア会など館に関連する団体も含め、1年間の活動の様子をパネルで紹介する。あわせてボランティアが製作した作品・収集の石材などの展示を行い、館の活動とその成果を展示して広く市民へ周知を図るとともに、次年度の募集について広報を行い、生涯学習活動を発表する場とする。	ボランティアが製作した石器や土器など約50点と解説パネル15枚を展示した。 ボランティア参加者数:15人	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	富沢遺跡保存館ボランティア会	45	教育局文化財課
298	縄文の森広場ボランティア活動	縄文の森広場で、年間を通じ来館者への展示案内、体験活動やイベント参加者の支援・補助等を行う。ボランティアとして登録した方が、あらゆる活動への取り組みを通して、生涯学習活動を実践する場となっている。	ボランティア登録数:71人(平成28年度) イベントだけでなく、開館日の随時体験にも対応している。 年間活動人数:延べ489人 活動時間:3,523.5時間 活動日数:延べ1,147日	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	縄文の森広場ボランティア会	—	教育局文化財課
299	縄文まつり・縄文コンサート	季節に応じた体験イベントやコンサートを通して縄文の森広場の利用促進を図るため、1年に各2回・計4回、ボランティア会と連携して実施する。	縄文春まつり参加者数:1,817人 縄文サマーコンサート参加者数:343人 縄文秋まつり参加者数:344人 縄文ふゆのコンサート参加者数:377人	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	縄文の森広場ボランティア会	938	教育局文化財課
300	仙台・文化財サポーター会	文化財の普及、利活用を促進するため、自主的に文化財を学習している3つの部会の活動を支援する。	文化財サポーター養成講座を実施して育成を支援した。 講座実施回数:8回	社会教育, 文化・芸術・ スポーツ・学 術	仙台・文化財サポーター会	208	教育局文化財課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
301	薬師堂手づくり市	文化財の普及、利活用を促進するため、陸奥国分寺薬師堂ガイドボランティア会のガイド活動を支援する。	毎月8日の手づくり市に文化財展示コーナーを設営してガイド活動を支援した。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	手づくり市実行委員会	—	教育局文化財課
302	史跡整備(活用)	文化財の普及、利活用を促進するため、特定非営利活動法人のガイド活動を支援する。	活動のための器材の貸し出し、仙台城跡調査成果の情報提供を行った。	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	特定非営利活動法人仙台城ガイドボランティア会	—	教育局文化財課
303	仙台市博物館展示解説ボランティア(三の丸会)	常設展示の展示解説及び館庭案内を行う。	・常設展示について25,600人に解説を行った。 活動日数:230日 ・館庭について832人に解説を行った。 活動日数:168日	社会教育, 文化・芸術・スポーツ・学術	三の丸会	59	教育局博物館
304	知能ロボットコンテスト・フェスティバル2016	ロボット技術の専門性を有するロボット競技会実行委員会と協力し、小中学生を対象とした「ロボコンジュニア」及び学生・一般等が対象の「知能ロボットコンテスト」の実施を支援する。	「知能ロボットコンテスト・フェスティバル2016」を開催した。 (ロボコンジュニアは2日間のうち1日のみ実施) 延べ参加者数:1,002人	文化・芸術・スポーツ・学術	ロボット競技実行委員会	100	教育局科学館
305	きのこ展	キノコの専門性を有する仙台キノコ同好会と協力し、キノコ標本の展示・解説や同定会等の実施を支援する。	「きのこ展」を開催した。 延べ参加者数:4,885人	文化・芸術・スポーツ・学術	仙台キノコ同好会	100	教育局科学館
306	市民センター事業	各市民センターにおいて各種事業(講座)を実施する。 市民協働事業例: 図書ボランティア、剪定ボランティア等の各種ボランティアの養成講座、市民と一緒に講座を企画する市民企画講座、学校や地域団体等と連携した各種講座	講座数:1,012講座、5,276回	社会教育, まちづくり, 環境, 文化・芸術・スポーツ・学術, 国際交流・協力, 男女共同参画社会, 子どもの健全育成	地域住民、地域団体等	26,259	教育局生涯学習支援センター
307	市民センターまつり	作品展示や舞台発表等生涯学習発表の場を提供し、またまつりの運営を通じて地域と世代間の交流を深め、コミュニティづくり促進の機会となる市民センターまつりを開催する。	開催館数:56館	社会教育, まちづくり, 文化・芸術・スポーツ・学術	地域住民、地域団体等	市民センター事業費に含まれる	教育局生涯学習支援センター

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
308	学びのコミュニティづくり推進事業	学びのコミュニティづくり推進事業実施要項に基づき、子どもや学校を支援する学びのコミュニティづくり推進事業を委託により実施する。	委託実績:8件	社会教育, まちづくり	田子っこ学びのコミュニティ推進委員会、住吉台小学校おやじの会、楽(たの)コミ金剛沢おやじっ子推進委員会、未来っこ桂、森の応援団愛子ハグリッズ、坪沼スポーツ振興会、山ガキ隊わくわく学校推進委員会、中野栄楽舎	1,730	教育局生涯学習支援センター
309	成人式における選挙啓発	仙台市成人式において、新成人に模擬投票を体験していただく。	・仙台市長選挙模擬投票102人が参加 ・特定非営利活動法人ドットジェイピー作成の啓発チラシ配布	その他	特定非営利活動法人ドットジェイピー	—	選挙管理委員会事務局選挙管理課
310	選挙時における臨時啓発	参議院議員通常選挙における、街頭での啓発活動(ティッシュ配り)を行う。	・仙台駅前啓発物資配布	その他	仙挙行こう会、仙台市・区明るい選挙推進協議会	9	選挙管理委員会事務局選挙管理課
311	秋休み親子ツアー(青下水源地・水道記念館)	小学生の親子を対象として、仙台市の水道水源「青下水源地」において、水道の仕組みや森林の役割を学びながら間伐体験を行い、森林や水源環境を保全する大切さを啓発する。	秋休み親子ツアーを実施した。 実施回数:1回 参加者数:28人	社会教育, 環境	仙台市森林アドバイザーの会	236	水道局総務課
312	災害時給水栓による地域の飲料水確保	災害により断水が発生した際、地域住民が自ら給水所を立ち上げ運営できるよう、市立小中学校に災害時給水栓を設置するとともに、防災訓練等における操作方法のレクチャー等を通じ、定着を進めている。	平成27年度までに設置している災害時給水栓について、避難所運営委員会等に対して使用方法等の説明を実施した。 平成28年度までに説明した箇所数66箇所 (平成28年度に説明した箇所31箇所)	地域安全活動	地域団体(避難所運営委員会等)、市立小学校	47,075	水道局計画課
313	宮城バスまつり	バス車両の展示や各種イベントを通じて、「ひと・まち・自然」にやさしいバスへの理解と愛着を深めてもらうことを目的に、実施主体である公益社団法人宮城県バス協会の会員として、他の傘下バス事業者と連携を図りながら開催する。	「宮城バスまつり」を開催した。 来場者数:3,000人	その他	宮城県バス協会、民間バス事業者	9	交通局業務課
314	社会人講師理科特別授業「炎の不思議」	社会人講師による小学校の理科特別授業を支援する団体と連携して、ガスを使った実験を通して、燃焼のしくみや炎が生活の中でどのように役立っているかなどを学ぶ理科実験の授業を実施し、炎と実生活の関わりを啓発する。	小学校5校で特別授業を実施。 (学級数:11学級)	子どもの健全育成	一般社団法人教育総合支援機構ゆわう	—	ガス局営業企画課

事業番号	事業名	事業内容	平成28年度の実施状況	事業分野	協働の相手方	事業費(千円)	担当課 ※( )内は 平成28年度担当課
315	入院患児の療養支援	①大学生のボランティアサークル「スモールエンジェル」が、小児科病棟に入院している児童を対象に、遊びをとおして療養生活を支援する。 ②日本ホスピタルクラウン協会から派遣される「道化師」が、小児科病棟に入院している児童を対象に、パフォーマンスをとおして療養生活を支援する。	①院内行事年4回参加 週1～2回定期活動 ②月2回第2、4木曜日に実施した。 (毎回2～3人程度)	健康福祉・医療, 子どもの健全育成	①ボランティアサークル「スモールエンジェル」 ②特定非営利活動法人日本ホスピタルクラウン協会	—	市立病院地域医療連携課
316	院内の図書貸出サービス	大学生のボランティアサークル「けやき文庫」が、院内1階ロビーで入院患者を対象に、図書の貸し出しサービス及び蔵書の整理を行っている。	月2回土曜日13:00～15:00に実施した。 (毎回3人程度)	健康福祉・医療, 文化・芸術・スポーツ・学術	大学生サークル「けやき文庫」	50	市立病院地域医療連携課
317	院内の案内・介助支援	院内を訪れる患者や家族の受診案内や、歩行困難者などの車イスによる介助、及び四季折々の展示物作成を行うボランティア活動。ボランティアは、市立病院で一般公募し養成講座を実施した後に、ボランティア登録した方が活動している。	ボランティア登録者:63人 活動時間:平日9:00～12:00(毎回10人程度)	健康福祉・医療	ボランティア登録者	434	市立病院地域医療連携課